2026/10/30

チェコ語辞典共通マニュアル

・このマニュアルは、チェコ語辞典の各端末（OS）共通マニュアルで、Windows 用正式版を基準に説明したものです。版と端末によって使える辞書と機能が異なりますので、Windows 用正式版以外のものを使用する場合は、別表（マニュアル末尾の補足「１６．端末（OS）対応表」と「１７．各版の使用できる辞書」）を参照して、使用できる辞書と機能を確認してください。

・マニュアルには PDF 形式のほかに HTM 形式があり、チェコ語辞典のホームページの「最新版マニュアルと既知の問題」タブから最新版をダウンロードできます。PDF 形式では、データの一部をコピーしようとするとうまく行かないことがあります。HTM 形式には補足図がありませんが、データの一部をコピーすることができるので、URL や検索式をコピーしたい時に便利です。

目　次

目　次 1

I. Windows 用辞書検索ソフト PDIC（Personal Dictionary）の使い方 6

１．　事前準備 6

２．　辞書の基本的な引き方 7

３．　便利な機能 8

（１）ポップアップ＆ジャンプ機能（どこでもジャンプ機能） 8

（２）自動検索機能（自動ペースト辞書引き機能） 9

（３）クイックポップアップ検索 9

（４）変化形からの自動辞書引き機能 10

（５）推測候補検索機能 11

（６）変化形第一候補学習機能 11

（７）「ポップアップ検索ウィンドウ」での自動辞書引き機能 11

（８）「FirePop!」での自動辞書引き機能 13

（９）オールマイティー自動辞書引き機能（どこでもクイックポップアップ検索）（UWSC） 13

（10）用例部表示・非表示の切り替え機能 16

（11）複数単語連続検索機能 17

（12）ローマ字による省入力先取り検索機能と曖昧検索機能 17

（13）暗記マーク（しおり）の設定と個人用単語帳の作成・印刷機能 17

（14）マーカー機能 19

（15）単語レベル設定機能 21

（16）発音聴取 21

（17）頻度表示機能 22

（18）ユーザー辞書機能 23

（19）メモ書き込み機能 24

（20）ヘルプ 26

４．　辞書の応用的な引き方（１）――複合条件検索 26

（１）「And 検索」（＋）・「Or 検索」（|）・「And Not 検索」（－） 26

（ａ）熟語・慣用表現等の検索 26

（b）用例中の見出し語とその変化形の強調表示 27
（2）「全文検索」 29
（a）熟語・慣用表現検索 30
（b）類義語検索 30
（c）派生語検索 31
（d）簡易用例コーパス 32
（e）接尾辞・接頭辞検索 33
（f）特定の変化形のリストアップ 33
5． 辞書の応用的な引き方（2）――正規表現（ワイルドカード）複合検索 34
（1）日本語の高度な検索――簡易日本語チェコ語辞典としての使用 34
（2）チェコ語の高度な検索 39
（3）正規表現検索に用いる便利な公式 41
6． WEB 検索 47
（1）変化表 48
（2）チェコ・チェコ統合大辞典 49
（3）発音（朗読・翻訳） 50
（4）画像 50
（5）Glosbe 51
（6）チェコ方言辞典 51
（7）チェコ古語辞典 51
（8）チェコ語接頭辞・接尾辞辞典 51
（9）その他の WEB 検索：現代チェコ語辞典、チェコ外来語辞典、チェコ類義語・反義語辞典、Wikislovník(チェコ語版 Wiktionary)、チェコ語版 Wikipedia、オットーの百科事典(Ottův slovník naučný)、Wikizdroje、動詞結合辞典、チェコ語正書法辞典、チェコ語文法事典、チェコ語言語百科事典、アカデミー版最新現代チェコ語辞典、Wiktionary（英語版）、チェコ語コーパス、発音（朗読・翻訳）（日本語→チェコ語）、日本語・チェコ語辞典(Lingea)、infoseek（JAPONSKÝ SLOVNÍ BANK）、weblio、JLogos 51
7． WEB 自動（リアルタイム）検索 52
8． 日本語チェコ語辞典の使い方 53
（1）日本語チェコ語辞典の基本的な引き方 54
（2）全文検索――連語・熟語・諺・慣用表現等の検索、簡易用例コーパス 55
（3）日本語の自動検索と WEB 検索 55
（4）日本語の発音聴取 56
9． その他の機能 56
（1）入力単語即時検索 56
II. 自動辞書検索ソフト FirePop!の使い方 57
1． ダウンロードとインストール 57
2． ブラウザでのクイックポップアップ検索 57
3． FirePop!インクリメンタルサーチ 58
4． PDF 書籍・テキストの入手先 59

Ａ．無料 PDF 書籍・テキストの入手サイト 59
Ｂ．インターネット書店のサイト 60
５．　チェコ国立図書館電子書籍 OCR テキスト表示サービスの利用方法 60
III．画像、画像形式の PDF、Kindle 本、手書きの文書を読む際に PDIC で自動辞書引きを行う方法 62
１．　チェコ語対応の OCR ソフトとの連動 62
２．　画像全体を OCR にかけて自動辞書引きができるようにする 63
IV．PDF や WEB ページを読む時の上手な使い方 64
V．Mac パソコンでの使い方 67
（Ａ）Windows アプリを Mac で利用可能にするソフト 67
（Ｂ）Mac 用辞書検索ソフト EBMac 68
１．　曖昧検索機能 68
２．　逐次検索機能 68
３．　コピー即時検索機能 68
４．　ジャンプ機能 69
５．　全文検索 69
６．　WEB 検索 69
７．　発音聴取 73
８．　日本語・チェコ語辞典について 73
Ⅵ．タブレットとスマートフォンでの辞書の使い方 75
１．　Windows 系タブレットでの利用 75
・Windows 系タブレットを着脱式キーボードなしで使う場合の自動辞書引き 75
２．　Android 系タブレットとスマートフォンでの利用 76
（Ａ）EBPocket Professional 78
・変化形からの辞書引き 79
（Ｂ）aDice 80
（Ｃ）その他のアプリ 80
３．　Apple 系タブレットとスマートフォンでの利用 80
・端末の設定 81
（Ａ）EBPocket Professional 81
・変化形からの辞書引き 83
・ブックマーク 83
・発音聴取 83
・音声入力 83
・「串刺し検索」時の注意 83
Ⅶ．Amazon Kindle での使い方 85
１．一般的注意 85
２．端末への辞書の入れ方 85
（Ａ）Amazon Kindle の専用端末を用いる場合 85
（Ｂ）タブレットやスマートフォンの端末に Kindle アプリをインストールして使う場合 86
（Ｃ）パソコンに Kindle アプリをインストールして使う場合 86

３．Kindle 辞書の使い方 86
（A）Amazon Kindle の専用端末での使い方 86
（B）スマートフォン、タブレット、パソコンでの使い方 87
Ⅷ．補足 88
１．　PDF から HTML への変換 88
２．　WEB 検索の設定方法 88
（１）●変化表 89
（２）チェコ・チェコ統合大辞典 89
（３）●発音（朗読・翻訳） 89
（４）●画像 89
（５）チェコ方言辞典 89
（６）●Glosbe 89
（７）チェコ古語辞典 90
（８）チェコ語接頭辞・接尾辞辞典 90
（９）その他の WEB 検索：現代チェコ語辞典、チェコ外来語辞典、チェコ類義語・反義語辞典、Wikislovník(チェコ語版 Wiktionary)、チェコ語版 Wikipedia、オットーの百科事典(Ottův slovník naučný)、Wikizdroje、動詞結合辞典、チェコ語正書法辞典、チェコ語文法事典、チェコ語言語百科事典、アカデミー版最新現代チェコ語辞典、Wiktionary（英語版）、チェコ語コーパス、発音（朗読・翻訳）（日本語→チェコ語）、日本語・チェコ語辞典(Lingea)、infoseek（JAPONSKÝ SLOVNÍ BANK）、weblio 90
３．　WEB 検索で使用するブラウザの指定方法 92
４．　WEB 辞書の単語を PDIC に取り込む方法 93
５．　フォントや画面の配色等の変更 94
６．　辞書ファイルの個別的な登録方法 95
７．　アイトラッカーを併用して見ている単語の自動辞書引きをする（視線辞書引き） 95
８．　「And 検索」（＋）・「Or 検索」（|）・「And Not 検索」（－）での詳細な条件設定 96
９．　複数辞書の同時利用 97
１０．　Windows でのチェコ語入力 97
１１．　その他の辞書検索ソフト（EBWin4） 97
１２．　電子書籍版（EPUB）について 98
１３．　チェコ語日本語・日本語チェコ語辞典ホームページ 98
１４．　Mac で PDIC を利用している場合の発音聴取 98
１５．　日本語形態素解析ツール「Web 茶まめ」を併用した日本語テキストでの自動辞書引き（チェコ人向け） 98
１６．　端末（OS）対応表 99
１７．　各版の使用できる辞書 101
１８．　CrossOver を併用して Mac で PDIC を利用している場合の辞書の設定方法 101
１９．　電子辞書 SII（セイコー・インスツルメンツ）PASORAMA シリーズでの使用 102
２０．　便利なショートカットキー一覧 103
２１．　使用する辞書ファイルの変更方法 104

２２．　「GenAI 辞書」（生成 AI 辞書）の追加と使用方法 105
Ⅸ．補足図 107

・インストール方法は「install.pdf」に説明されているので、それに従ってインストールしてください。Mac パソコン、Android、iPhone、iPad にインストールする場合は、「macinstall.pdf」をご覧ください。
・チェコ語辞典のホームページ（https://czechdicjp.jimdofree.com/）の「使用例」タブに、実際の操作画面の画像を多数アップしてありますので、操作の仕方がよく分からない場合は、そちらも見てみてください。
・PDIC プログラム自体についての詳しいマニュアルは、こちら（https://pdic.sakura.ne.jp/unicode/help/）にあります（PDIC 上部メニューバー右端の「Help」にもあります）。

Ⅰ．Windows 用辞書検索ソフト PDIC（Personal Dictionary）の使い方

１．事前準備

・PDIC を起動すると、右上の「自動検索」の左に辞書グループ名が表示されているので、それが「チェコ語（正式版）」になっていることを確認します。そうなっていない場合は、辞書グループ名の右にある∨をクリックして、チェコ語の辞書グループを選びます。
・PDIC には「WEB 検索」機能があり、WEB 上で公開されているデジタル辞書をあたかも PDIC 辞書の一部のように連動させて使うことできます。「WEB 検索」の設定は自分でもできますが、オプションの setup.ini を利用すると、20 以上の有用な WEB デジタル辞書を自動登録することができるので、お勧めします。setup.ini を利用した設定方法については、補足の「WEB 検索の設定方法」をご覧ください。
・モニターの大きさや個人の好みに応じてフォントや背景色などを自由に変更できるので、変更したい場合（あるいは文字化けする場合）は変更します。変更方法については、「補足」の「フォントや画面の配色等の変更」をご覧ください。なお、タッチパネルを使用している場合は、文字の大きさだけなら、ピンチイン・ピンチアウトによって縮小・拡大することができます。
・マウスのホイールを使用する場合、スクロールの仕方を行単位にするか、（見出し語の）単語単位にするかを選ぶことができます。一つの単語にたくさんの意味があってすべての記述が 1 画面に表示し切れない場合は、行単位のスクロールの方が便利なので、行単位のスクロールに設定することをお勧めします。設定を変更する場合は、PDIC 上部ツールバーの「Tools」→「設定」→「動作環境」で「マウスホイールは単語単位でスクロールする」のチェックを外します。
・インターネットに接続している環境では、PDIC がヴァージョンアップされると通知が届きます。ヴァージョンアップする場合は、起動している PDIC を一旦完全に終了する必要があります。起動した PDIC がタスクトレイに収納されている場合も同様です（タスクトレイの PDIC のアイコンを右クリックして、「終了」をクリックします）。
・PDIC を画面で終了してもタスクトレイに起動状態で収納される「常駐」を解除したい場合は、上のメニューバーの「Tools」をクリックし、「設定」→「動作環境」で「タスクトレイに常駐する」のチェックを外して OK をクリックします。
・PDIC を起動した際に新しいヴァージョンがある旨の通知が出たとき、それをクリックすると、最新ヴァージョンのダウンロード・サイトにジャンプできます。PDIC 上部ツールバーの「Help」→「PDIC について」でも、最新ヴァージョンがあるかどうか確認でき、ある場合はダウンロード・サイトにジャンプできます。PDIC のプログラムをヴァージョンアップする場合、プログラムのダウンロード・サイトでは、必ず「PDIC/Unicode Ver.×.××× 試作版」をダウンロードしてください。チェコ語辞典の PDIC プロ

グラムは「試作版を」使用しており、「正式版」に変更するとチェコ語辞典が正しく動作しなくなるので、注意してください。

２．辞書の基本的な引き方

1. 上の「WORD」の空欄に文字（チェコ語でも日本語でも）を入れると、自動的に単語を検索します。単語を消去する時は、ESC キーを押します（ESC キーで消去した場合のみ、検索履歴が残ります。検索履歴は、検索窓右端をクリックすると表示されます）。次の単語は↓、前の単語は↑、１画面後の単語は PageDn キー、１画面前の単語は PageUp キーで、それぞれ移動できます。

   語義や用例が多くて１画面に表示しきれない単語は、Shift＋↓で１行ずつ下へスクロール、Shift＋↑で１行ずつ上へスクロールできます。タッチパネルを使用している場合は、指で上下にドラッグできます。マウスホイールでも、前述のように設定しておけば、１行ずつスクロールできます。

   他の単語にジャンプした後で前の単語に戻る時は Alt＋←、戻った後で再び進む時は Alt＋→を押します。マウスの「戻る」「進む」ボタンでも可能です。タッチパネルなら、右から左へ横スワイプで「戻る」、左から右へ横スワイプで「進む」が可能です。

   なお、ショートカットキーについては、「補足」の「便利なショートカットキー一覧」をご覧ください。

2. PDIC では、チェコ語の補助記号の付いた文字と付いていない文字を区別せずに検索できるので（「曖昧検索」機能）、文字を入れる時に補助記号を気にする必要はありません。例えば、「český」は「cesky」と入力すれば引けます。この場合、「česky」と「český」が並んで表示されます。ただし、後述の「変化形からの自動辞書引き機能」を使う時には、補助記号の付いた形でないとヒットしない場合があります。

   なお、「WORD」の空欄に補助記号の付いていない文字で、例えば「vanocka」と入力して「vánočka」が表示された場合、見出し語を一度クリックすると「WORD」欄には補助記号の付いた形（vánočka）が自動的に入力されます。これは、後述の WEB 検索を利用する場合に便利です。

3. 「WORD」欄に何かの単語を入れた状態で「Enter」キーを押す（あるいは上の「WORD」欄右側の「検索」ボタンを押す）と、「関連語検索」を行います。この辞書は「変化形からの自動辞書引き機能」を備えており、この「関連語検索」を行うと、変化形を自動的に原形に直して意味を表示します。例えば、「WORD」欄に「mra」と入れて「Enter」キーを押すと、その原形「mřít」が表示されます。あるいは「usich」（ないし「uších」）と入れて「Enter」キーを押すと、その原形「ucho」が表示されます。あるいは「nejmin」（ないし「nejmíň」）と入れて「Enter」キーを押すと、その原形「málo」が表示されます。

   チェコ語は変化が複雑ですが、「変化形からの自動辞書引き機能」によって、変化形の元の形がすぐに分からないために辞書引きに苦労するという「チェコ語変化形の悩み」は解消しました。

   日本語の場合は、関連語検索を行うと、その単語が最初に来るものだけでなく、位置にかかわらずその単語を含むものがすべて表示されます。日本語チェコ語辞典の詳しい使い方については、後述の「８．日本語チェコ語辞典の使い方」を参照してください。

   上部ステータスバーの右端には[検索ヒット語数][検索時間][使用辞書]が表示され、[使用辞書]をクリックすると、複数の辞書を使っている場合に他の辞書に切り替えることができます。

4. チェコ語の不規則変化形（および規則変化でも語幹が変化するなどして分かりにくい変化形）約 4,200 語形については、独立した「不規則変化辞書」（「henkau.dic」）にまとめてあり、初期設定では

辞書本文で原型が表示されるようになっていて、初学者にとっては便利です。例えば「mra」で検索すると、「mra→mřít」と表示され、この「mřít」をクリックすると、ポップアップ＆ジャンプ機能（後述）が働いてポップアップ・ウィンドウが開き、「mřít」の内容を見ることができます。

ただし、「不規則変化辞書」があるために検索速度が遅くなったり、変化形が画面の多くを占めたり、変化形を原型に自動変換する際の変換候補が多くなったりするというデメリットもあります。上級者でこの「変化形→原型」の表示が必要ない人は、補足の「使用する辞書ファイルの変更方法」に従って「henkau.dic」を削除すると、非表示にしてデメリットを避けることができます。

5. 【男】<文>【間】など、文法的属性などを示した括弧付き略語の意味は、凡例（hanrei.pdf）の中で一覧表にして示していますが、PDIC で直接調べることができます。例えば jestli に出て来る【従】【接】が何の略語か知りたい場合は、【従】【接】をそれぞれクリックすると、ポップアップ・ウィンドウが開き、「【従】＝従属」、「【接】＝接続詞」と表示されます。これによって、わざわざ凡例を見なくても簡単に略語の意味を調べられます。

   また、co と kdo の変化形で動詞の格支配などを示した部分では、例えば čím をクリックするとポップアップ・ウィンドウで「co(何）の７格」、kom をクリックするとポップアップ・ウィンドウで「kdo(誰)の６格」のように表示されます。

   ただしこれらは、【間】のように、日本語・チェコ語辞典の方にも「間」という見出し語があるものの場合、括弧の付いた「【間】」と、括弧の付いていない「間」とを別々に表示することができないため、一緒に表示され、その際、略語は一番上に表示されます。

6. タッチパネルなら、ピンチインとピンチアウトによってメインウィンドウ中の文字の縮小と拡大を行うことができます。見出し語の記述が多くて画面中に収まっていない時に、一時的に文字を縮小してより広い範囲を見渡したい場合などに利用できます。

３．便利な機能

（１）ポップアップ＆ジャンプ機能（どこでもジャンプ機能）

PDIC 辞書の本文中に出て来る任意の単語が見出し語にある場合、そこにカーソルを置くと、アンダーラインが表示されます。それを一度クリック（タッチパネルの場合はタッチ）すると、ポップアップ・ウィンドウ（別画面）が開いてその単語の意味を表示します（「無変換」キーを押すか、あるいはポップアップ・ウィンドウをクリックすると、閉じます)。ダブルクリック（タッチパネルの場合は連続２度タッチ）すると、その単語にジャンプします（Alt＋←で元に戻れます)。これは、完了体から不完了体を出す、女性形から男性形を出す、指小形から元の形を出すなどの場合に便利です。

なお、「変化形からの自動辞書引き機能」はここでも有効なので、変化形からでもポップアップ＆ジャンプできます。ポップアップ・ウィンドウ右上に「1/3」のように複数の候補の存在が示されている場合は、スペースキーで候補を移動して適当なものを見つけます。

漢字も、そこにカーソルを置いてアンダーラインが表示されれば、それをクリックすると、ポップアップ・ウィンドウが開いて読み仮名が表示されます。訳語部にある漢字については基本的にすべての漢字、用例部にある漢字については見出し語にあるすべての単語の漢字の読み仮名を調べることができます。

ポップアップ＆ジャンプ機能が使える状態になっていない場合は、「Tools」の「設定」画面で、「検索設定」をクリックし、「バックグランドで関連語検索を行う」と「Popup&Link 機能を使用する」にチェックを入れます。

また、漢字の読み仮名は「発音記号」の所に入っているので、読み仮名が表示されない場合は、ポップアップ・ウィンドウの上で右クリックし、下の方の「設定」で、「表示する項目」の「発音記号」にチェックを入れて表示させます。「人工音声」にチェックを入れておくと、ポップアップ・ウィンドウが開くと同時に日本語の人工音声でその単語を発音します。「人工音声」にチェックを入れておかなくても、CTRL＋R でその都度聞くことができます。

（２）自動検索機能（自動ペースト辞書引き機能）

WEB ページやメールを見たり、ワード、PDF、WEB、テキスト形式の文書を開いたりしている時に、同時に PDIC を起動すると、文書の中の調べたい単語をダブルクリックして選択してから CTRL＋C でコピーした瞬間に、その単語を PDIC に自動的にペーストして辞書を引くことができます。目的の単語がすぐに見当たらない場合は、そのまま Enter キーを押すか、「WORD」欄右側の「検索」をクリックすると、関連語検索が行われ、変化形を自動的に原形に直して検索が行われるので、便利です。

この機能が使えるようにするには、「Tools」の「設定」画面で、「検索設定」→「自動検索」をクリックし、右の「自動検索をする（A）－クリップボードへのコピーによる検索」にチェックを入れ、「動作の種類」で「PDIC 本体で検索（１）」にチェックを入れ、「検索の動作」で「余計な空白を削除する（D)」にチェックを入れて「OK」をクリックします。

PDIC 右上の「自動検索」ボタンをクリックすると、「自動検索」のオンとオフが切り替えられます。

この機能は、画面の半分に文書を出し、もう半分に PDIC を出して使用するのが便利ですが、増設モニターがある場合は、文書と PDIC をそれぞれ別のモニターに出すのが便利です。

（３）クイックポップアップ検索

PDIC 右上の「自動検索」ボタンの上で右クリックし、「クイックポップアップ検索（２)」にチェックを入れると、文書上で単語をコピーした瞬間、ヒットする単語が PDIC にあれば、自動的にポップアップ・ウィンドウ（子画面）が開いて意味を示します（その際、「規則変化形からの自動辞書引き機能」も働きます)。「無変換」キーを押すか、あるいはポップアップ・ウィンドウをクリックすると、閉じます。

同形の単語が複数ある場合は、ポップアップ・ウィンドウに、幾つあるか「1/3」のように数字が示されます（３つヒットした単語があるうちの１番目の候補という意味)。次の候補に移動するには、スペースキーを押します（スペースキーを押しても移動しない場合は、Alt＋スペースキーを押すか、「1/3」のような候補の番号の部分をマウスでクリックします)。

ポップアップ検索してポップアップ・ウィンドウが開いた時にそのまま Enter キーを押すと、PDIC 本体で同じ単語が検索されます。これは、ポップアップ・ウィンドウ内で「～の完了体」「～の指小形」などと表示され、「～」に当たる元の単語を確かめたい場合に便利です。つまり、PDIC 本体に移行して「～」の部分をクリックすれば、「～」に当たる元の単語を更にポップアップ検索できます。この機能はポップアップ検索全般で使えます。

ポップアップ・ウィンドウ上で右クリックすると、様々なメニューが表示されます。このうち「本体へ」を選ぶと、Enter キーを押すのと同じく本体で同じ単語を検索します。「WEB で検索」（後述の「WEB 検索」参照）を選ぶと、WEB 検索メニューが開き、その単語の変化表を見たり、発音を聞いたり、画像を見たり、チェコ・チェコ統合大辞典などで詳しく調べたりすることができます（その際、() の中に表示されているショートカットを利用することができます)。「見出し語部検索」を選ぶと、

その語を見出し語にして熟語の検索などができます。「訳語部検索」を選ぶと、訳語部にその語を含む熟語の検索などができます。「設定」を選ぶと、用例部表示・非表示の切り替えなどもできます。

モニターの大きさなどに応じて「クイックポップアップ検索」と「PDIC 本体で検索」を使い分けるのが便利ですが、この切り替えをショートカットキーに登録しておけば、PDIC 右上の「自動検索」ボタンで切り替える必要がなく、ワンタッチで切り替えられるようになります。「自動検索」の ON/OFF の切り替えもショートカットキーに登録しておけば、他のソフトを同時に起動している場合に余計なクイックポップアップ検索をワンタッチで一時的に止められます。ショートカットキーの登録については、補足の「便利なショートカットキー一覧」を参照してください。

（4）変化形からの自動辞書引き機能

「関連語検索」、「クイックポップアップ検索」、後述の FirePop!での検索を行う時に、変化形（規則変化、不規則変化を問いません）から検索すると、「変化形からの自動辞書引き機能」が働いて、原形の意味が表示されます。接頭辞を自動的に判別するので、不規則変化動詞 jít に接頭辞が付いた dojít、ujít などにも対応しています。また、否定の ne-、最上級の nej- も自動的に削除して検索します。

複数ヒットした場合は、上記のように、幾つあるか「1/3」のように数字が示されるので、スペースキーを押して次の候補に移り、どれが適当か判断します。「metla」のように、同形の単語（名詞と動詞の過去女性形）が複数存在する場合に間違わなくて済むという利点があります。

ただし、「曖昧検索」をするので、完全に一致するもののほか、曖昧に一致するものもヒットします。例えば、mateš という変化形をコピーすると、「mates」「mást」「mast」の三つがヒットします。また、規則変化の場合は複雑な変換を行うために、本来の原形ではない複数の単語がヒットすることもあります。

初学者の場合、複数の候補の中のどれが正しい形か判断に迷う可能性もあるので、WEB 自動（リアルタイム）検索の「変化表」を常時出しておくことをお勧めします（後述の「WEB 検索」も参照）。使い方は以下の通りです。

1. あらかじめ PDIC 右上部の「自動検索」ボタンを右クリックして、「PDIC 本体で検索」を選んでおきます。
2. 上部メニューバーの「Window」→「Web 検索ウィンドウ」で、自動検索のできる Web 検索ウィンドウを開いて、これを常時出しておきます（既に設定を変えていて変化表が出ない場合は、Web 検索ウィンドウの上部の「Search」→「変化表」を選びます）。
3. PDIC 本体の「WORD」欄に、調べたい変化形を入力します。デジタル・テキストを読んでいる時は、テキスト上の単語を選択して CTRL＋C を押すと、その単語が「WORD」欄に自動的に入力されます。
4. PDIC 本体の右上部の「検索」ボタンをクリックします。
5. 「Web 検索ウィンドウ」の変化表に示されている原形と変化形を確認します。
6. PDIC で検索された複数の単語のうち、変化表の原形に示された単語の意味を見ます。

なお、現状では「変化形からの自動辞書引き機能」が働かない語形があります（動名詞・受動分詞・形容詞短語尾形の変化形の一部）。この場合の対処の仕方については、後述の「PDF や WEB ページを読む時の上手な使い方」をご覧ください。

（５）推測候補検索機能

PDIC はチェコ語の音韻交替（子音交替・母音交替）の法則と語形変化タイプを記憶しているため、現代では用いられず現代チェコ語辞典にも載っていない古い変化形でも、音韻交替の法則と語形変化タイプのあらゆる組み合わせから推測して、ありうる原形を候補として提示します。

例えば、káře は現代チェコ語辞典には載っていない古い動詞変化形ですが、káře で「関連語検索」（「Enter」キーを押すか、右上の「検索」ボタンをクリックする）あるいはポップアップ検索を行うと kárat を候補に挙げます。

（６）変化形第一候補学習機能

先述のように、変化形からポップアップ検索を行った際、候補が複数ある場合はスペースキーで次の候補に移ることができますが、余計な単語が第一候補になっていて、肝心の単語が第二候補以下になっていることがあります。そのような場合、スペースキーを押して肝心の単語を表示した状態で F11 キーを押すと、その単語を学習して、次回からは第一候補に表示されるようになります。このようにして使えば使うほど、肝心の単語がすぐに第一候補として表示されるようになり、スペースキーを押して選ぶ必要がなくなるので、使い勝手がよくなります。

学習したデータは、優先表示学習ファイル（××TWL.txt）に記録されます。このファイルは、テキスト・エディターなどで開いて自分で書き換えることができます。学習させたはずの単語が次回も第一候補にならない場合は、単語の後に「,」などの余計な記号が付いているので、テキスト・エディターなどで開いて余計な記号を削除すれば、正常に機能するようになります。

優先表示学習ファイル（××TWL.txt）を格納する場所は、初期設定では MyDocuments の PDIC フォルダですが、これを変更することもできます。変更の仕方は、上部ツールバーの「Tools」→「設定」→「動作環境」の「フォルダ設定」→「作業用フォルダ」で指定します。

（７）「ポップアップ検索ウィンドウ」での自動辞書引き機能

上部メニューバーの「Window」から「ポップアップ検索ウィンドウ（Alt＋PgDn）」を開くと、そこで読む文章中の単語の上にカーソルを持って行くだけで（タッチパネルなら単語にタッチするだけで）、自動的にその単語を読み取り、ポップアップ・ウィンドウを開いて意味を調べることができます（アイトラッカーを併用すれば、目で見ている単語の自動辞書引きもできます。アイトラッカーについては補足の説明を参照してください）。「ポップアップ検索ウィンドウ」での自動辞書引きは、究極的な辞書引き方法と言えるでしょう。使い方は以下の通りです。

まず、ポップアップ検索ウィンドウを開いて、上部ツールバーの「Tools」→「ポップアップ検索の設定」で設定を確認します。通常は「左ボタンクリックで検索する」のチェックを外した方が良いですが、タッチパネルを使用している場合はチェックを入れておいた方が良いでしょう。なお、「検索するまでの遅延時間」を調整することもでき、「0」に設定すると即座に検索するようになりますが、次々と余計な単語まで検索して煩わしい場合は「2」か「3」くらいにしておくのが良いでしょう。

ブラウザなど他のソフトで開いている文書の中の一部を読む場合は、読みたい文章を選択してコピーし（CTRL＋C）、ポップアップ検索ウィンドウにペーストします（CTRL＋V）。保存してあるテキスト形式の文書なら、「File」→「開く」で開くことができます。

辞書引きをしたい単語の上にカーソルを持って行くと、自動的にポップアップ・ウィンドウが開いて辞書引きが行われます。ポップアップ・ウィンドウを閉じたい時は、「無変換」キーを押すか、あるいはポップアップ・ウィンドウをクリックします。タッチパネルの場合は、引きたい単語にタッチするとポップアップ・ウィンドウが開いて辞書引きが行われ、もう一度タッチするとウィンドウが閉じます。

ポップアップ・ウィンドウが開いて意味を表示している状態で Enter キーを押すと、PDIC 本体がアクティブウィンドウになるので、本体で追加的に調べることができます（「～の完了体」のような場合）。

複数の文書を開いて、「CTRL＋Tab」で文書を切り替えることもできます（タブの操作はメニューバーの「Window」でもできます）。

ポップアップ検索ウィンドウで使うフォントの種類・色・大きさおよび背景色は、「View」→「Font」で変更できます。文字の大きさだけなら、ショートカットキーの「CTRL＋れ (;)」で文字を大きくし、「CTRL＋ほ (-)」で文字を小さくすることができます。あるいは「View」を開いて、「文字を大きく」、「文字を小さく」でも変えられます。

Tools→「ポップアップ検索の設定」で「検索開始するまでの遅延時間」でポップアップ検索を行うタイミングを調節できます。できるだけ早く動作させたいなら、「0」に設定します。

ポップアップ検索ウィンドウはテキスト・エディターの機能を備えているので、既存の文章にメモ書きや修正をしたり、新しく文章を書いたりすることもできます。その際、絶えずポップアップ検索ウィンドウが開いてうるさいと感じられるなら、Tools→「ポップアップ検索の設定」で「左ボタンクリックで検索する」にチェックを入れておきます。

日本語入力システムを使用した場合、そのままの状態でポップアップ検索を行うと、複数候補が表示された時にスペースキーを押しても移動しないことがあります。その場合は、Alt＋スペースキーを押すか、候補の番号の部分をマウスでクリックします。

CTRL＋E でポップアップ検索の on と off を切り替えられるので、一時的にポップアップ検索を停止したり、また再開したりする場合に便利です。off の状態でも、引きたい単語をクリックしてから CTRL＋スペースを押すと、ポップアップ検索をすることができます。

Alt＋PgDn でポップアップ検索ウィンドウと PDIC 本体のウィンドウとの切り替えができます（「Windows」→「メインウィンドウへ（Alt＋PgDn）」でも同じ）。

ポップアップ検索を行った状態で Alt＋PgUp を押すと、Web 検索ウィンドウを開いて変化表などを見ることができます（「Windows」→「Web 検索ウィンドウへ（Alt＋PgUp）」でも同じ）。

CTRL＋F で文字列の検索ができ、Ｆ３キーで次の検索ができます（正規表現検索も可能）。

見た文書を保存しておきたい時は、「File」→「名前を付けて保存」で保存できます。

「File」→「開き直す」で、過去に開いた文書の履歴から文書を開くことができます。

なお、č, ř, š, ž といった、チェコ語のハーチェクの付いた文字は、コンピュータでの処理に困難が伴い、これらの文字が入った単語はハーチェクの所で切れてしまい、一単語として認識されない場合があります。「ポップアップ検索ウィンドウ」の自動辞書引きでそうなった場合は、単語全体をドラッグして選択状態にすると、正しく検索ができます。例えば「čouhalo」を「ouhalo」と誤認識した場合は、「čouhalo」全体をドラッグして選択状態にすれば、正しくポップアップ検索されます。

（８）「FirePop!」での自動辞書引き機能

FirePop! は、上記「ポップアップ検索ウィンドウ」での自動辞書引き機能と同様の機能をブラウザの Firefox と Google Chrome で実現するものです。主な違いとしては、「ポップアップ検索ウィンドウ」での自動辞書引きでは単語の上にカーソルを持って行くだけでポップアップ・ウィンドウ（子画面）が開いて意味を表示しますが、FirePop! でそれと同等の辞書引きをする場合は単語の上で Alt＋右クリックをする必要があることです（ブラウザのアドオンの設定で左クリックに変更可能）。FirePop! のオプションで「インクリメンタルサーチ」を有効にすると、単語の上にカーソルを持って行くことで PDIC 本体での自動辞書引きができるようになりますが、画面にブラウザ と PDIC の両方を同時に表示しておく必要があります。また、FirePop! の「インクリメンタルサーチ」には、変化形の原形に複数の候補がある場合は第一候補しか表示できないという制限があります。

FirePop! について詳しくは、後述の「自動辞書検索ソフト FirePop!の使い方」を参照してください。

また、FirePop!とアイトラッカーを併用すれば、目で見ている単語の自動辞書引き（視線辞書引き）もできます。アイトラッカーについては補足の説明を参照してください。

（９）オールマイティー自動辞書引き機能（どこでもクイックポップアップ検索）（UWSC）

A．Windows 操作の自動化ソフト UWSC を併用した、ファイル形式を問わないクイックポップアップ検索

FirePop! は１操作で自動検索ができる大変便利なツールですが、現状では特定の html 形式の文書でしか動作しません。他方、コピー機能を用いたクイックポップアップ検索は、どんな形式の文書でも使えますが、マウスで単語をダブルクリックして選択してからキーボードでコピー操作をする必要があり、FirePop! に比べると、操作がより煩雑になります。

これを解決するために Windows 操作の自動化ソフト UWSC を併用すると、PDIC のクイックポップアップ検索で FirePop! と同様に、どんな形式の文書でも１操作で自動辞書引きができるようになります。

使い方は以下の通りです。

1. 以下の URL から「UWSC.zip」という圧縮ファイルをダウンロードします。

https://drive.google.com/file/d/1-Bjmo4-kl2E4brgzK_ioKYvMK-BLEeP1/view?usp=sharing

2. Vector の以下のダウンロード・サイトから、Windows 操作の自動化ソフト「UWSC」（無料）をダウンロードします。

https://www.vector.co.jp/soft/dl/winnt/util/se115105.html

3. ダウンロードした「UWSC」の圧縮ファイルを解凍します。
4. 解凍してできた「UWSC」のフォルダ内に、先にダウンロードした「PDIC.UWS」をコピーします。
5. 「UWSC」（アプリケーション）をクリックして、Windows 操作の自動化ソフト UWSC を起動します（UWSC を起動してすぐに、ウィンドウ下部のタスクバーに格納されて隠れた場合は、タスクバーに表示された UWSC のアイコンをダブルクリックすれば、取り出すことができます。）。

6. UWSC のランチャーが表示されたら、左端の「読み込み」をクリックするとフォルダが開くので、先にフォルダ内にコピーした「PDIC.UWS」を読み込みます。読み込むと、ランチャーの上部に「PDIC.UWS」と表示されます（これが、PDIC の自動操作が適用されている状態です)。
7. PDIC を起動し、右上の「自動検索」ボタンで右クリックし、「クイックポップアップ検索」を選択します。
8. どんな形式の文書でも構いませんが、引きたい単語の上にカーソルがある状態で Alt＋F1 を押すと、PDIC のクイックポップアップ検索が行われます。

なお、この Alt＋F1 は変更できます。UWSC のランチャーの右端のアイコンをクリックして設定を開き、「設定」の「ホットキー」の「再生」で、変更したいキーを指定します。「Alt＋SPACE」キーなら、手元で操作できるので、お勧めです。

また、「自動検索」ボタンで「クイックポップアップ検索」を選択した状態のままだと、文書を編集する際、コピー操作をするたびに、クイックポップアップ検索が開いて煩わしく感じることがあります。その場合は、「自動検索」ボタンを押して自動検索をオフにすることができます（「自動検索」ボタンを押すことで、オフとオンを切り替えることができます)。

B．Windows 操作の自動化ソフト UWSC を併用した、あらゆるデジタル辞典の連携検索

UWSC を利用すると、PDIC の連動検索に対応していないデジタル辞典でも、PDIC と連携検索できるようになります。つまり、基本的にあらゆるデジタル辞典を PDIC と連携検索できるようになるわけです。

UWSC の自動化ファイルは、アプリケーションごとに作成する必要があります。詳しくは UWSC のヘルプを参照することになりますが、基本的な手順は、自動化したい一連の操作を UWSC に記録して名前を付けて UWS ファイルとして保存し、そのファイルを読み込んでから、あらかじめ指定したキーで再生・実行するということです。

以下で、幾つかの自動化ファイルを公開しています（ただし、パソコンが違うと、うまく動作しない可能性があります)。

１．ブラウザで開く WEB 上のデジタル辞典との連携用ファイル

以下、ブラウザとしては Fierfox を使用する場合の手順を記しますが、Google Chrome を使用する場合は、Fierfox-All.UWS の代わりに Chrome-All.UWS を、Fierfox-All-Pop.UWS の代わりに Chrome-All-Pop.UWS を使用してください。

使い方の例：

1. あらかじめ、UWSC で Fierfox-All.UWS を読み込んでおきます。
2. パソコン画面の左側に PDIC チェコ語辞典、右側に Firefox で、PDIC との連動検索のできない WEB 辞典（例えばチェコ語コーパス、アカデミー版最新現代チェコ語辞典、チェコ古語辞典など）を並べて開いておきます（Windows ロゴキーと右か左の矢印キーを同時に押すことで、画面の左右半分ずつにアプリを並べることができます)。

3. Firefox 上の WEB 辞典の検索窓は必ず空の状態で、PDIC の検索窓に単語を入れて、UWSC であらかじめ再生キーに指定したキーを押すと、Firefox で現在開いているタブの辞書を検索します。別の辞書を引きたい場合は、Firefox でタブを切り替えて別の辞書を表示し、やはり検索窓が空の状態で、PDIC の検索窓にカーソルを置いてから UWSC を実行します。

使い方の例：

1. あらかじめ UWSC で Fierfox-All-Pop.UWS を読み込んでおきます。
2. あらかじめ拡張機能で FirePop!のアドインを組み込んだ Google Chrome で HTML 文書を開いて画面の左側半分に表示し、画面の右側に Firefox で①と同様に WEB 辞典を開いておきます。
3. Google Chrome 上で FirePop!のポップアップ検索を行い、そのポップアップ画面にカーソルを入れてから UWSC を実行すると、ポップアップ画面に表示されている単語を WEB 辞典で検索します。
4. 別の WEB 辞典を引きたい場合は、①と同様に Firefox のタブを切り替えてから検索します。

C．複数の UWS ファイルの使い分け

操作を自動化するための UWS ファイルはアプリケーションごとに異なるため、複数の UWS ファイルを使用する場合は、あらかじめランチメニュに登録しておくと、簡単に切り替えられて便利です。登録の仕方は以下の通りです。

1. UWSC の右端のアンコンをクリックして、「ランチメニュ」→「ランチメニュの設定」を選択する。
2. 上の「0.」の横の空欄をクリックすると、スクリプト設定画面が表示される。
3. 「スクリプトファイル」にチェックを入れて、「タイトル」に適当な名前を入れ、「スクリプト」の右をクリックして、登録したい UWS ファイルを選ぶ。
4. 同様にして次の番号にも登録する。
5. すべてのファイルの登録が済んだら、下の「HotKey」でランチメニュを呼び出すキーを設定する。この場合、すでに使われているキーには設定できないので、なるべく特殊なキーの組み合わせ（例えば「CTRL+ALT」＋「F1」）を選ぶ。
6. OK をクリックすると、登録される。

設定したホットキーを押すとランチメニュが表示されるので、実行したい UWS ファイルの番号を押すと、UWS ファイルが切り替わって、それが実行されます。ただし、PDIC のポップアップ検索からの連携検索時には実行できません（別のキーを押すと、ポップアップ画面が閉じてしまうため）。切り替えだけはできます。

全般的注意：

1. 外部辞典の検索窓に既に文字列が入っている状態で連携検索を行うと、文字列に単語が追加されて検索されてしまうことがあります。その場合は、検索窓を空にした状態で連携検索を行ってください。
2. アプリを切り替えた際に、外部辞典の検索窓にカーソルが来ないと連携検索ができません。カーソルが検索窓に来ない場合は、一旦、外部辞典の検索窓をクリックして選択しておきます。

3. Fierfox-All.UWS を使用する場合は、検索したい単語の入っている PDIC の検索窓の中にカーソルをずらしてから、UWSC を実行してください。

D. EBWin 辞書との連携検索

無料公開されている辞書検索ソフト EBWin（http://ebstudio.info/manual/EBWin4/EBWin4.html）は、様々なファイル形式の辞書を検索することができます。この EBWin はクリップボード検索機能があるため、EBWin で利用できるデジタル辞典は、UWSC を併用しなくても PDIC との連携検索ができます。

使い方の例：

1. あらかじめ EBWin のオプションでクリップボード検索をオンにしておきます。
2. あらかじめ拡張機能で FirePop!のアドインを組み込んだブラウザ（FireFox か Google Chrome）で HTML 文書を開いて画面の左側半分に表示し、画面の右側に EBWin で辞書を開いておきます。
3. ブラウザで FirePop!のポップアップ検索を行い、CTRL+W を押すと、ポップアップ画面に表示されている単語が EBWin で検索されます。

（10）用例部表示・非表示の切り替え機能

ポップアップ検索の場合、ポップアップ・ウィンドウが小さいため、語義や用例が多くて情報量の多い単語の場合には、用例部を非表示に切り替えた方が見やすくなり、訳語だけをさっと確かめることができます。

ポップアップ検索画面で用例部を非表示に切り替えるには、ポップアップ検索を行った状態で、ポップアップ・ウィンドウ上で右クリックし、「設定」の「表示する項目」で「用例」のチェックを外して「OK」を押します（右端に示されているアルファベットのショートカットを利用すると早くできます)。

ポップアップ・ウィンドウと PDIC 本体の画面は別々の設定にできるので、PDIC 本体は用例部表示のまま、ポップアップ・ウィンドウだけ用例部非表示にするのが便利な使い方です。

なお、ポップアップ検索した時にそのまま Enter キーを押すと、PDIC 本体で同じ単語が検索されます。これは、ポップアップ検索画面で「～の完了体」「～の指小形」「～の副詞」などと表示され、「～」に当たる元の単語を確かめたい場合に便利です。つまり、PDIC 本体で「～」の部分をクリックすれば、元の単語をポップアップ検索できます。この機能はポップアップ検索全般で使えます。

ポップアップ検索で意味を調べてから用例も見たい場合は、そのまま Enter キーを押す（あるいはポップアップ・ウィンドウ上で右クリックして「本体へ」を選ぶか「P」キーを押す）と、PDIC 本体がアクティブウィンドウになって、PDIC 本体で用例を見ることができます。

本体の用例の表示・非表示を切り替えたい場合は、上部バー右方の「訳/用例」の部分をクリックするたびに、用例の表示・非表示が切り替わります。

なお、用例中の見出し語を強調表示して見やすくする方法については、後述の「４．辞書の応用的な引き方（１）――複合条件検索」の（１）の「（ｂ）用例中の見出し語とその変化形の強調表示」に説明してあります。

（11）複数単語連続検索機能

書籍の辞書で一つの単語を引いた後、そこにしおりを挟んでおいて他の単語を引き、それからしおりを挟んでおいた前の単語に戻るというのと同様の感覚で、PDIC では一つの単語を引いた後、そのページを閉じないで別の単語を次々と引いたり戻ったりすることができます。

一つの単語を引いた後、上部メニューバーの「Window」→「新しい検索ページを開く」（ショートカットは CTRL＋T）を選択すると、前のページを残したまま、下部左端の元のタブの右側に新しいタブが追加されて新しい検索ページが開きます。そこで別の単語を引いた後、前の単語を戻りたければ、下部の前（左側）のタブをクリックすると、前の検索ページに戻ります。そのようにして次々とタブを増やしてゆき、下部のタブをクリックするごとに、その検索ページに戻ることができます。

検索ページ（とタブ）を閉じるには、上部メニューバーの「Window」→「現在の検索ページを閉じる」（ショートカットは ALT＋C）を選択します。ショートカットキー（CTRL＋T と ALT＋C）だけで、次々と検索ページを開いたり閉じたりできるので便利です。

なお、チェコ語辞書グループ（チェコ語辞書日本語・日本語チェコ語辞典）と英語辞書グループ（英辞郎）など、PDIC で複数の辞書グループを使っている場合は、上部右端の辞書名表示の「▽」をクリックして別の辞書グループに切り替えると、その辞書グループがその検索ページのデフォルト辞書グループに設定され、下部のタブだけで簡単に辞書を切り替えることができるようになります。複数の辞書タブを作っている場合、そのタブをドラッグして順番を入れ換えることができます。

（12）ローマ字による省入力先取り検索機能と曖昧検索機能

「Tools」→「設定」→「動作環境」→「ネットワーク」→「Google サジェスト機能を使用する」にチェックを入れると、インターネットに接続している環境であれば、ローマ字による省入力先取り検索機能と曖昧検索機能が利用できるようになります。

例えば、「WORD」欄にローマ字で「kangae...」と途中まで入力すると、「WORD」欄の直下左端に青字でヒントが表示され、青字で「もしかして…考える」というように省入力先取り検索して候補を表示してくれ、そこをクリックすると、日本語チェコ語辞典の「考える」にジャンプします。これを利用すると、日本語チェコ語辞典を（漢字とひらがな以外に）ローマ字でも引くことができるようになるので、チェコ語日本語辞典を引いていて日本語チェコ語辞典も引く時にキーボードを日本語に切り替える必要がなくなると共に、省入力でより早く引くことができるようになります。

また、例えば、「pstrh」とチェコ語の誤ったスペルを入力すると、「もしかして…pstruh」と候補が表示され、そこをクリックすると、正しい「pstruh（鱒）」にジャンプします。これを利用すると、正確なスペルの分からない単語でも引けるようになります。

ただしこの辞典にあるすべての見出し語が候補として表示されるわけではないようなので、補助的な手段として有効です。また、インターネットを通して Google のサービスを利用するため、辞書で検索した単語の情報が Google に収集される可能性があることをお含みおきください。

（13）暗記マーク（しおり）の設定と個人用単語帳の作成・印刷機能

「WORD」欄に文字を入れて単語を表示した状態で、あるいはポップアップ検索を行ってポップアップ・ウィンドウが出ている状態で、Tab キーを押すとその単語に暗記マーク（しおり）が付きます。もう一度 Tab キーを押すと、暗記マークが消えます。ただし、暗記マークを表示するには、Tools→「設

定」の「表示項目」で「属性」にチェックを入れておく必要があります（上部バーの「見出語」の辺りで右クリックして、「属性」にチェックを入れてもできます)。

「Tools」→「単語テスト」をクリックすると、暗記マークを利用して、単語テストを行うことができます。

「View」→「単語帳の表示」をクリックすると、単語帳が表示され、そのリストの中の単語をクリックすると、PDIC 本体でその単語が表示されます。単語の上で右クリックして「暗記マーク反転」を選ぶと暗記マークが消え、「削除」を選ぶと単語帳から削除され、「追加」を選ぶと新たに単語を追加できます。

「Search」→「単語帳検索」をクリックすると、単語帳を出力して印刷することができます。「ブラウザーへ」を指定している状態で右の「OK」を押すと、ブラウザが開いて単語帳が表示されるので、それを印刷して持ち歩くことができます。その際、「出力形式」は必ず初期設定の「ユーザー定義形式」にしておいてください（他の形式には対応していません)。「ユーザー定義」をクリックすると、出力形式を選ぶことができます。「１単語帳（訳語)」は、見出し語以外の訳語・用例部がすべて赤字になるので、赤いシートで訳語・用例部だけを隠すことができます。「２単語帳（英単語)」は、逆に見出し語部のみが赤字になるので、通常はこの形式で出力するのが良いでしょう。「４単語帳（発音記号付き)」は、チェコ人が日本語チェコ語辞典で日本語の漢字の読み仮名も出したい場合に便利です。

同様にして「View」→「検索履歴の表示」、「Search」→「履歴単語検索」をクリックすると、履歴単語を暗記単語と同様に操作することができます。

学習者でしたら、予習の際に調べた単語に次々と暗記マークを付けておくか、あるいは履歴単語を利用して、それを一括して単語帳として（ブラウザの印刷機能を利用して）印刷して持ち歩き、左側のチェック欄を利用して覚えた単語にチェックを入れたり、授業の際に持っていったりすることもできるでしょう。

なお、単語帳の形式は自分で変更することができます。例えば、日本語の見出し語の読み仮名付きで、読み仮名の欄の幅が広く、本文のフォントは黒にしたい場合は、「４単語帳（発音記号付き)」を次のように書き換えます（このユーザー定義テンプレート「tpl04.htm」をテキスト・エディターで書き換え、別名で保存することもできます)。

「Search」→「単語帳検索」で単語帳検索画面を開く。

「出力形式」は「ユーザー定義形式」、「ユーザー定義」は「４単語帳（発音記号付き)」を選択して、下の「編集」をクリックし、「ユーザー定義テンプレート編集」画面を開く。

<td width=180>

という行の数字 180 を 120 に変える。

$w

という行の下の

<td>

の後に

<td width=80>

という１行を挿入する。

&N($j,
)

という行の

"#FF6666"

を
"#000000"
に変える。
「OK」を押して終了する。

（14）マーカー機能
PDIC は多様なマーカー機能を備えています。使い方は以下の通りです。

1. PDIC 辞書の任意の部分をドラッグして選択します。
2. 右クリックして表示されるメニューの中から「強調表示」を選択すると、オプションが表示されるので、好きなものを選択すると、強調表示が付きます。オプションには、「赤」「青」「緑」「黄」「太字」「下線」「イタリック」「打ち消し線」があります。
3. 付けた強調表示を消したい時は、強調表示されている部分（その中ならどこでも構いません）で右クリックし、「強調表示」を選択すると「削除」が表示されるので、それを選択します。

なお、ある部分を強調表示した単語は自動的に単語帳に登録されるので、単語帳を呼び出して、いつでも見ることができます。
前記のように、「Search」→「単語帳検索」→「ブラウザーへ」で単語帳をブラウザに出力すると、強調表示のうち、文字飾り（「太字」「下線」「イタリック」「打ち消し線」）はそのまま維持されて表示されますが、色付け（「赤」「青」「緑」「黄」）は現状では維持されません。
しかし、ブラウザのマーカー機能を利用すれば、ブラウザに出力した単語帳の任意の部分に色塗りをすることができます。その際、単語帳を出力した時に開いた既定のブラウザを使っても構いませんが、単語帳を一旦保存し、それを使い易いブラウザで開き直してからマーカーで色塗りすることもできます。
マーカー機能はブラウザによって異なります。以下に、代表的なブラウザのマーカー機能の使い方を説明します。

・Microsoft Edge
Microsoft Edge には最初からマーカー機能が付いています。上部ツールバー右側のペンのアイコンをクリックすると「Web ノートの作成」のツールバーが表示されます。左から二番目のアイコンが「蛍光ペン」（マーカー）です。このアイコンをクリックすると、色塗りができるようになります。「蛍光ペン」のアイコンの下をクリックすると、色を替えられます。一番左のアイコンは「ボールペン」なので、アンダーラインを引きたい時などはこちらが便利でしょう。左から三番目のアイコンは「消しゴム」なので、色塗りした部分をこれで消すことができます。
タッチパネルを使用している場合は、右から三番目の指のアイコンをクリックすると、指で色塗りしたり文字を書き加えたりすることができます。右から二番目のフロッピーのアイコンをクリックすると、作成した Web ノートを保存することができます。
現状では、マーカーで色塗りしたものをそのまま印刷することはできないようなので、印刷したい場合は、一旦保存してから印刷します。まず、右上の終了ボタン（×）をクリックし、「変更を保存しますか？」で「はい」を選び、「リーディングリスト」を選んで「保存」をクリックして、Microsoft Edge

を終了します。次に、Microsoft Edge を再び起動し、左から三番目の「ハブ」のアイコンをクリックします。左から二番目の「リーディングリスト」を選ぶとプレビューが表示されるので、マーカーで色塗りした単語帳を選択して表示します。上部ツールバー右端のメニューのアイコンをクリックし、「印刷」を選ぶと印刷できます。

・Google Chrome

Google Chrome でマーカーを使うには、まず拡張機能でマーカーをインストールする必要があります。Google Chrome ウェブストア

https://chrome.google.com/webstore/category/extensions?hl=ja

で「Super Simple Highlighter」を検索し、「＋CHROME に追加」ボタンを押して追加してから、再起動します。すると、上部ツールバーの右側にマーカーのアイコンが追加されます。

更に、右上端のメニューのアイコンをクリックして、「その他のツール」→「拡張機能」で拡張機能一覧を表示し、「Super Simple Highlighter」の下の「ファイルの URL へのアクセスを許可する」にチェックを入れてから、拡張機能一覧を閉じます。

単語帳を Google Chrome で開いて、マーカーで色塗りしたい部分をドラッグして選択してから、右クリックすると「Super Simple Highlighter」が表示されるので、そこにカーソルを合わせて好きな色を選ぶと、色塗りができます。消したい時は、色塗りした個所の左端にカーソルを持っていくと×印が表示されるので、それをクリックすると消えます。

左上のメニューのアイコンをクリックし、「Open in New Tab」を選択すると、マーカーで色塗りした部分だけを出力することもできます。重要単語・熟語・用例だけを集めた暗記用シートの作成などに利用できます。

保存したい場合は、右クリックして「名前を付けて保存」を選べば保存できます。

印刷したい時は、現状ではマーカー機能は印刷には対応していないようなので、マーカーを付けた状態のものを「PrintScreen」キーで一旦スクリーンショットに撮って保存してから、それをペイント・ソフトなどで開けば印刷できます。

Google Chrome の場合は、色塗りした状態でそのままブラウザを閉じてもマーカーのデータが残り、次回開いた時に、前回色塗りした時の状態で表示されます。

・Mozilla Firefox

Mozilla Firefox でマーカーを使うには、まずアドオンでマーカーをインストールする必要があります。上部ツールバーの右端のメニューのアイコンをクリックし、「アドオン」をクリックし、「アドオン入手」をクリックすると、アドオン入手のページが開きます。最下部の「アドオンをもっと見る」をクリックして検索画面を出し、右上の「アドオンを検索」の窓に「TextMarker」と入力して検索します。検索結果が表示されたら、「TextMarker Go」をクリックすると、「＋Firefox へ追加」ボタンが表示されます。それをクリックし、左上に現れる「追加」ボタンを押すと、上部ツールバーの右端に「TextMarker Go」の黒い筆の形のアイコンが追加されます。

単語帳を Mozilla Firefox で開き、色塗りしたい部分を選択してから「TextMarker Go」のアイコンをクリックし、色を選ぶと、その色で色塗りができます。同じ色を塗る場合は、色塗りしたい部分を選択してからすぐ右クリックして「Mark The Selection」をクリックすると、色塗りができます。

色塗りをすると、右端に色別の矢印フラグが表示されます。その色の矢印フラグをクリックすると、その色の部分にジャンプします。

色を消したい時は消したい色の矢印フラグをダブルクリックすると消えます。すべての色を消したい時は、「TextMarker Go」のアイコンをクリックし、「Remove All The Marks」をクリックします。

保存したい場合は、「ファイル」→「名前を付けてページを保存」を選べば保存できます。

印刷したい時は、現状ではマーカー機能は印刷には対応していないようなので、マーカーを付けた状態のものを「PrintScreen」キーで一旦スクリーンショットに撮って保存してから、それをペイント・ソフトなどで開けば印刷できます。

（15）単語レベル設定機能

この辞書には、後述のように 1 万語の頻度辞典が統合されていますが、それとは別に、次のようにして、覚えておきたい単語などに自分でレベルを設定することができます。

1. 上部の「見出し語」「訳／用例」などと表示されている細いバーの上で右クリックし、メニューの中から「レベル」を選択すると、「レベル」ボタンが表示されるようになります。
2. レベルを設定したい単語で、「レベル」ボタンの下をクリックすると、オプションとして「なし」から「15」までのレベルが表示されるので、設定したいレベルの数字を選択して「OK」を押すと、レベルが設定され、レベルが四角形の数で表示されるようになります。
3. レベルを変更したい場合は、その四角形の上でクリックして、再び数字を選択し、「OK」を押します。
4. レベルを設定した単語だけを表示させたい場合は、上部ツールバーの「Search」→「単語レベル検索」で開く画面で単語レベルの数字を選び、「OK」クリックします。

レベルを設定する別のやり方もあります。レベルを設定したい単語の上で右クリックし、表示されるメニューの中から「単語レベル」を選択し、「なし」から「15」までのレベルの中から、設定したいレベルの数字を選択すると、レベルが設定されます。上部の「見出し語」「訳／用例」などと表示されている細いバーの上で右クリックし、オプションの中から「レベル」を選択すると、「レベル」ボタンが表示されるようになります。

（16）発音聴取

PDIC プログラムの Ver.5.14.24 以降では、「Google TTS（Text-to-Speech）」を利用して単語の発音を聴くことができます。上部の「WORD」欄に入力されている単語だけでなく、ポップアップ画面に表示されている単語の発音についても、「Ctrl＋R」を押すと言語を自動的に判断して発音するので、大変便利です。

設定方法については、PDIC の上部ツールバーの「Help」から「ヘルプ」を出し、左のキーワード検索窓で「Google TTS」を検索すると、「Google TTS（Text-to-Speech）」の設定方法が示されます（Mac で

PDIC を利用している場合の設定方法については、補足の「Mac で PDIC を利用している場合の発音聴取」をご覧ください)。。

Google Developers Console の利用登録をする際にクレジットカード情報を登録する必要がありますが、「Google TTS（Text-to-Speech)」を頻繁に利用するのでなければ無料で利用できます。

なお、Google からの（英語の）エラーメッセージが表示された場合は、その指示に従って再度登録してください。また、PDIC に認証情報(Credentials)の API キーを貼り付けても音声が出ない場合は、一旦「人工音声に GoogleTTS を使用する」 のチェックを外し、PDIC を再起動してから再びチェックを入れると使えるようになるようです。

(17) 頻度表示機能

この辞書には１万語の頻度辞典が統合されていて、「発音記号」の所に３種類の＊と頻度順位番号を表示するようになっています（「発音記号」が見当たらない場合は、上部バーの「見出語」の辺りで右クリックして、「発音記号」にチェックを入れます)。

この頻度順位は、チェコ国民コーパス（Český národní korpus）を用いた頻度順位の公開データ（https://wiki.korpus.cz/doku.php/seznamy:srovnavaci_seznamy）に基づいています。記号は、頻度順位１番～2000 番の二千語に「***」、2001～5000 番の三千語に「**」、5001～10151 番の五千語に「*」が付いています。記号の後の番号が、頻度順位番号です。

例えば、「rok」を引くと、「発音記号」の所に「***00025」と表示されますが、これは上位 2000 語の最重要単語（***）に入っていることを示すと同時に、頻度順位が全体の 25 番であることを示しています。

また、「WORD」欄に「*」を入れると、頻度辞典の見出し語が頻度順に一覧表示されるようになっています。一覧表示された単語をクリックすると、ポップアップ・ウィンドウが開いて単語の記述を表示し、そのまま Enter キーを押すと、その単語にジャンプします。あるいは、一覧表示された単語をダブルクリックしても、その単語にジャンプします。

この頻度順一覧表示を利用して、単語テストをしながら頻度順に重要な単語を覚えていくこともできます。一覧表示の単語をクリックしてポップアップ・ウィンドウで意味や用法などを確かめ、まだ覚えていない場合は、ポップアップ・ウィンドウをクリックして閉じてから、Tab キーを押すと、頻度辞典の単語に「暗記マーク」を付けることができます。ポップアップ・ウィンドウが開いている状態で Tab キーを押すと、(頻度辞典ではなく）チェコ語・日本語辞典本体の単語に「暗記マーク」が付きます。

１万語の頻度表示の付いている単語だけをアルファベット順に並べて表示することもできます。例えば、「a」で始まる単語全部の頻度を見たい時は、「Search」→「全文検索」で、「見出語」に「a」「で始まる」「かつ」「発音記号」に「*」「を含む」とし、「単語の境界を区別する」のチェックは入れないで検索します。

頻度表示の付いているすべての単語をアルファベット順に並べて表示するには、後述の「正規表現（ワイルドカード）複合検索」を用いて、「Search」→「全文検索」→「高度な設定へ」で、「検索対象」を「見出語」にして「検索文字列」を

^[a-žA-Ž]

「検索対象（２）」を「発音記号」にして「検索文字列」を

¥*

とし、「正規表現検索」にチェックを入れて「OK」をクリックします。

なお、PDF から式をコピー＆ペーストすると、記号の文字コードが変わってしまって正規表現検索に使用できないことがあります。その場合は手で入力するか、HTM 形式のマニュアルをチェコ語辞典のホームページからダウンロードして使ってください（以下同）。

正規表現検索を用いると、様々な検索が可能です。例えば、３千番台のみを表示したければ、

¥*03(¥d){3,}

とします。赤字の「3」の部分が３千番台を示しているので、これを「4」に替えると４千番台になります。

３千番台から５千万台を表示したければ、

¥*0[3-5](¥d){3,}

とします。赤字の「3」の部分が３千番台、「5」の部分が５千番台を示しているので、これを「4」と「6」に替えて「4-6」とすると、４千番台から６千万台になります。

５千番台以上１万番台未満を表示したければ、

¥*0[5-9](¥d){3,}

とします。赤字の「5」の部分が５千番台を示しているので、これを「6」に替えると６千番台になります。

１万番台以上を表示したければ、

¥*1(¥d){4,}

とします。

５千番台以上すべてを表示したければ、２つの式を「|」で結合して、

¥*0[5-9](¥d){3,}|¥*1(¥d){4,}

とします。

(18) ユーザー辞書機能

自分独自の辞書（ユーザー辞書）を用いて自分で単語を登録するなどして、既存の辞書を上書きしない形で両者を一体化させて使うことができます。

ユーザー辞書を使用する場合は、最初に以下のようにしてユーザー辞書を設定する必要があります。

1. ダウンロードした圧縮ファイルを解凍したフォルダ「czechdic」の中に「CzechUseru.dic」というユーザー辞書ファイルがあることを確認します。
2. それを PDIC の辞書フォルダにコピーします。辞書フォルダがどこにあるか確認したい場合は、PDIC の上部メニューバーの「File」→「辞書設定＜詳細＞」を開き、左の「辞書グループ一覧」で「チェコ語」（無料試用版では「チェコ語サンプル」）を選択すると、右端の「パス」に表示されます。
3. コピーしたら、２で開いた「辞書設定」画面の左側の「辞書グループ」で「チェコ語」（無料試用版は「チェコ語サンプル」）を選択し、右側の「使用辞書一覧」に移って、右クリックし、「既存辞書の追加」を選択します。
4. ユーザー辞書をコピーしたフォルダの中にあるユーザー辞書「CzechUseru.dic」を指定し、「開く」をクリックします。
5. 右側の使用辞書一覧画面で、ユーザー辞書を上にドラッグして一番上に移動します。

新規に単語を登録した場合、辞書グループの一番上にある辞書に登録されるので、ユーザー辞書はこのように辞書グループの一番上に置いておく必要があります（ただし、下で説明する登録語編集画面で下部の「登録先辞書」として「CzechUseru.dic」を指定した上で、その右側の「辞書固定」にチェックを入れておくと、次回から、新規登録語は、ここで指定した「CzechUseru.dic」に登録されることになります)。

また、引き続き、既存の辞書は「編集禁止」に設定しておいた方が安全です。設定方法は以下の通りです。

1. ユーザー辞書以外の辞書を右クリックし、「プロパティ」を選択します。
2. 上部の「編集禁止」にチェックを入れて「OK」を押します。
3. 同様にして、ほかの辞書も「編集禁止」にします。

新たに単語を登録したい場合は、上の「WORD」の空欄に登録したい単語を入力してから、上部メニューバーの「Edit」→「登録語編集」で編集画面を開き、そこに入力して、下部左の「OK」をクリックします。

既に登録されている単語を修正したい場合は、その単語の左端の見出し語部分をダブルクリックして編集画面を開き、そこで修正して、下部左の「OK」をクリックします。

後述の WEB 検索辞書のうち、PDIC から直接連動検索のできないものに関しては、ユーザー辞書機能を利用して WEB 辞書の単語を PDIC に取り込むことができます。やり方については、補足の「WEB 辞書の単語を PDIC に取り込む方法」を参照してください。

（19）メモ書き込み機能

書籍の辞書にメモ的な内容を書き込むのと同様に、PDIC 辞書に自分で書き込みを行うことができます。ただし、この操作は直接辞書ファイルの内容を書き換えることになるので、辞書の関係のない一部を誤って消してしまったりしないように、書き込みを行う際には注意が必要です。

操作の仕方は以下の通りです。

まず、辞書ファイルに「編集禁止」を設定している場合は、次のようにしてそれを解除しておきます。

1. 上部ツールバーの「File」→「辞書設定＜詳細＞」で辞書設定画面を開き、右側の「使用辞書一覧」に表示されている辞書ファイル（正式版チェコ語辞書ファイルは「Czechu.dic」）を選択して右クリックし、メニューが表示されたら「プロパティ」をクリックします。
2. 「編集禁止」のチェックが外れた状態にして、「OK」を押してから、画面を閉じます。

次に、辞書ファイルに直接書き込みます。

3. 書き込みを行いたい単語の見出し語をダブルクリックすると、「辞書の選択」画面が開くので、チェコ語辞書ファイルが選択されていることを確認して、「OK」を押すと、単語の編集画面が開きます。
4. 次の一行を丸ごと選択し、CTRL＋C でコピーします（「メモ」という読みで単語登録しておくと、簡単に呼び出せるようになります）。

   <bx title="［メモ］">［メモ］：内容</bx>

5. メモ書きしたい個所に、CTRL＋V でそれをペーストします。
6. 「内容」という部分にメモの内容を書き込みます。
7. 書き込んだら、左下の「OK」を押します。
8. そうすると、メモ書きした部分に青く「[メモ]」と表示されています。
9. それをクリックすると、メモの内容が表示されます。
10. メモを隠すときは、「[メモ]：」の記号「：」の部分をクリックします。

メモの開閉は、右クリックして表示される「BOX」に関するメニューでもできます（メモ書き込み機能は「BOX」という機能を利用しています）。「BOX を開く－すべて」と「BOX をすべて閉じる」を使うと、すべてのメモを一度に開いたり閉じたりすることもできます。

メモを検索したい時は、「Search」→「全文検索」で「検索文字列」に「[メモ]」と入れて検索します（「検索対象」は「訳」にしておきます）。「[」の記号は全角ですが、検索時に「曖昧検索」にチェックを入れると、全角か半角かを気にせずに検索できます。

ただし、辞書ファイルをヴァージョンアップすると、辞書ファイル全体が新しいファイルに置き換えられるため、このメモは消えてしまいます。メモを残しておきたい場合は、その単語を表示している状態で Tab キーを押して暗記単語として単語帳に登録し、それをブラウザに出力して保存します（印刷して取っておくこともできます）。単語帳のブラウザへの出力の仕方については、上記「暗記マーク（しおり）の設定と個人用単語帳の作成・印刷機能」を参照してください。

（20）ヘルプ

操作に関する説明（ヘルプ）は、上部ツールバーの「Help」→「ヘルプ」で呼び出すことができますが、操作の途中で F1 キーを押すとヘルプが起動し、可能な場合はその操作に関するヘルプを参照することができます。例えばポップアップ検索時に F1 キーを押すと、ポップアップ・ウィンドウに関するヘルプが表示されます。

４．辞書の応用的な引き方（１）――複合条件検索

PDIC は、同時に複数の検索語にそれぞれ条件を付けたものを組み合わせて検索できる、強力な複合条件検索機能を備えており、それによって多様で高度な検索の可能性を開いています。

複合条件検索には、（１）「And 検索」（＋）・「Or 検索」（|）・「And Not 検索」（－）と、（２）「全文検索」の２種類があり、後者には更に「簡易設定」と、「正規表現（ワイルドカード）検索」ができる「高度な設定」があるので、（３種類を）適宜使い分けます。「正規表現（ワイルドカード）検索」は難しいですが、最高・最強の検索方式であり、ほかの検索方式でできることはすべてこれでできます。

なお、複合条件検索の場合は、補助記号を付けた正確なスペルで入力します。

（１）「And 検索」（＋）・「Or 検索」（|）・「And Not 検索」（－）

（ａ）熟語・慣用表現等の検索

「And 検索」（＋）は、通常の検索窓（上の「WORD」の空欄）を用い、１つの見出し語と、その見出し語の訳語・用例の中の単語（幾つでも良い）を組み合わせて「関連語検索」を行う（「Enter」キーを押すか、右上の「検索」ボタンをクリックする）もので、特に熟語・慣用表現などを調べる時に使います。この場合、「And」の役割を果たすのが「スペース＋」です。

使い方は簡単で、見出し語の後に「スペース＋」を入れ、その後に、その見出し語と組み合わせる単語を入れます。３つ以上の単語を組み合わせる時は、スペースを入れて続けていきます（この場合はスペースが「And」の役割を果たします）。そうすると、「＋」の前が見出し語、「＋」の後が訳語・用例内でヒットしたものが下線付きで表示されます。

例えば、「malovat straky na vrbě」の意味を調べたい時は、適当なキーワードを拾って「malovat ＋straky」と入力し（＋の前には必ずスペースを入れます）、「Enter」キーを押すか右上の「検索」ボタンをクリックします。＋の後に入れる単語は幾つでも構いませんし、どういう順番で入れても構いません。例えば、「nebrat si ubrousek před ústa」の意味を調べたい時は、「ubrousek ＋si nebrat」のようにアトランダムに入れてもヒットします（＋の前は、見出し語として存在するものにする必要があります）。

「＋」の後には日本語を入れることもできます。例えば、「u-」という接頭辞が「疲れる」の意味を持つ単語を調べたい時は、「u ＋疲」として検索します。

「Or 検索」（|）は「ＡかＢ」と指定する時に用いるもので、この場合、「Or」の役割を果たすのが「|」です（キーボード右上端の「¥」キーを Shift したもの、チェコ語キーボードではスクリーン・キーボードの左下端の Shift キー）。「Or 検索」（|）は見出し語そのものにも用いることができ、複数の見出し語を同時に表示するので、複数の類義語を比較する場合などに利用できます。例えば、「uběhnout」と「ubíhat」と「uplynout」いう三つの類義語を比較したい時は、「uběhnout|ubíhat|uplynout」として検索します。

「Or 検索」（|）は、熟語・慣用表現を検索する際に、それがどの見出し語に出ているのか分からない場合などにも利用することができます。例えば、「nebrat si ubrousek před ústa」という熟語が「ubrousek」

という見出し語の中にあるのか「ústa」という見出し語の中にあるのか分からない場合、「ubrousek|ústa ＋nebrat」として検索すれば、「ubrousek」と「ústa」という二つの見出し語の中で「nebrat」を検索します。

「Or 検索」(|) は、もちろん訳語・用例部にも用いることができます。例えば、「u-」という接頭辞が「殺す」または「死ぬ」の意味を持つ単語を調べたい時は、「u ＋殺|死」と入れて検索すると、u- で始まって訳語・用例部に「殺」か「死」を持つものが表示されます。幾つでも「|」で重ねることができるので、例えば「u ＋殺|死|疲」とすると、u-で始まって「殺」か「死」か「疲」の意味を持つものが表示されます。

「And Not 検索」(－) は、特定のものを除外したい時に用いるもので、この場合、「And Not」の役割を果たすのが「スペースー」です。使い方は、「＋検索」と同様に、見出し語の後に「スペースー」で指定します。例えば、u- で始まって「殺す」か「死ぬ」の意味を持たない単語を調べたい時は、「u -殺|死」として検索します（－の前には必ずスペースを入れます)。

「And 検索」(＋) と「Or 検索」(|) と「And Not 検索」(－) は組み合わせることができます。例えば、「u-」か「za-」か「o-」で始まり、訳語・用例部に「殺」か「死」か「疲」を持つが、「敬」(敬意) と「維」(維持) を持たない単語のうち、形容詞のものを調べたいという時には、「u|za|o ＋殺|死|疲 -敬 -維 【形】」として検索します。「＋」と「－」を組み合わせる場合、どちらを先にしても良いので、「u|za|o -敬 -維 ＋殺|死|疲 【形】」としても構いません。

（ｂ）用例中の見出し語とその変化形の強調表示

「And 検索」(＋)・「Or 検索」(|) を応用して、用例の中に出て来る見出し語とその変化形を強調表示させることができます。これを利用すると、特に za, mít, jít のような用例の多い単語の場合に見やすくなります。

前置詞など変化しない単語については、「Word」欄に、見出し語の後に「スペース＋」と入れてからもう一度見出し語を入れて、エンターキーを押すか「検索」ボタンを押して検索します。例えば、前置詞 za なら

za +za

として検索します。

変化する単語の場合は、「見出し語 ＋見出し語の語幹の共通部分|変化している語幹の共通部分」のように入れて検索します。以下に具体例を示します。

男性名詞硬変化（most）の例：
most +most

男性名詞軟変化（stroj）の例：
stroj +stroj

女性名詞硬変化（láska）の例：
láska +lás

女性名詞硬変化（růže）の例：
růže +růž

中性名詞硬変化（město）の例：
město +měst

中性名詞軟変化（moře）の例：
moře +moř

形容詞硬変化（český）の例：
český +če

形容詞軟変化（jarní）の例：
jarní +jarn

動詞第１変化（nést）の例：
nést +nés|nes

動詞第２変化（minout）の例：
minout +minou|minu

動詞第３変化（milovat）の例：
milovat +milova|miluj

動詞第４変化（trpět）の例：
trpět +trp

動詞第４変化（prosit）の例：
prosit +pros|proš

動詞第５変化（prosit）の例：
dělat +děl

動詞第５変化（česat）の例：
česat +čes|češ

不規則変化動詞（moci）の例
moci +moc|moh|můž

不規則変化動詞（mít）の例
mít +mít|má|ma|mě

不規則変化動詞（jít）の例
jít +jít|jd|šel|šl

不規則変化疑問詞（co）の例
co +co|če|čí

なお、動詞の場合、否定の ne が付いた用例も検索したい時は、＋の後の語形に ne を付けた形も加える必要があります。

このほか、更に詳細な条件の設定については、補足の「「And 検索」（＋）・「Or 検索」（|）・「And Not 検索」（－）での詳細な条件設定」を見てください。

「And 検索」（＋）では単語の境界を区別せずに、入力したキーワードで始まるものをすべて前方検索するので、その形で始まる単語がすべて表示されます。それでは具合が悪く、より正確に検索したい時は、「全文検索」を用います。

（２）「全文検索」

「全文検索」は、用例部も含めて辞書内のすべての文字データを検索でき、しかも様々な条件を付けて検索できる、大変便利な機能です。

「全文検索」を用いるには、上部メニューバーの「Search」→「全文検索」（Ｆ３キーかＦ２キーを押してもよい）で全文検索画面を開きます（テキストの語句をコピーした場合は、開くと同時に、その語句がペーストされて入力されます）。

全文検索には「簡易設定」と、「正規表現（ワイルドカード）検索」ができる「高度な設定」の２種類があり、右下の「高度な設定へ（X）」あるいは「簡易設定へ（X）」のボタンで切り替えることができます。

「全文検索」では、ある形で始まる語、ある形で終わる語、ある形を含む語など、様々な条件を組み合わせた複合条件検索が正確にできます（下部に表示される「曖昧検索（Ｆ）」のチェックを外し、補助記号を付けた正確なスペルで入力します）。ただし、チェコ語日本語辞典では、構造上、訳と用例は分離されていないので（用例も「訳」扱いになっています）、「簡易設定」ではどちらか一方だけを検索対象として指定することはできませんが、後述の「正規表現（ワイルドカード）複合検索」を利用すれば可能です。より高度な検索を行いたい場合は、後述の「正規表現（ワイルドカード）複合検索」を用います。「簡易設定」でできることはすべて「高度な設定」でできるので、「高度な設定」に慣れたら、必ずしも「簡易設定」を使う必要はありません。

ただし、「簡易設定」とは異なり、「高度な設定」には３つの検索窓がありますが、それらの関係は「かつ」だけであって「または」の関係は使えません。「または」の関係を使いたい時は、「正規表現検索」にチェックを入れた上で、一つの検索窓の中で「または」を意味する「|」を用いて複数の文字列を繋いでいきます。例えば、「正規表現検索」で「愛|恋|好」とすると、「愛」か「恋」か「好」のい

ずれかがヒットします。また、「正規表現検索」と「曖昧検索」を同時に使用することはできません。「曖昧検索」は、「正規表現検索」のチェックを外した場合にのみ有効です。

なお、「曖昧検索（F）」にチェックを入れると、チェコ語では補助記号の有無を区別せずに検索ができ（例えば「český」と「česky」）、日本語では平仮名と片仮名を区別せずに検索ができます（例えば「リンゴ」と「りんご」）。また、「検索文字列（S）」の右端をクリックすると、検索履歴が表示されます。

複合条件検索の利用法には様々なものがありえますが、特に以下のような利用法が考えられます。

（a）熟語・慣用表現検索

例えば、「už to mám」の意味を知りたい時は、「検索対象」で「訳」にチェックを入れた状態で、「検索文字列（S）」の上の欄を「už to mám」「を含む」とし、「単語の境界を識別する」のチェックを入れて、「OK」をクリックします。「全文検索」に用いるキーワードは見出し語に存在しない変化形でも構いませんが、一つの欄に複数のキーワードを入れる場合は、その複数のキーワードがその通りの順番で連続している必要があります。

順番や連続と関係なく、２つのキーワードを組み合わせて検索することもできます。例えば、dvakrát měř, jednou řež という諺の意味を知りたい時は、適当なキーワード２つを選んで、上の欄を「dvakrát」「を含む」「単語の境界を識別する」とし、「かつ（AND）」、下の欄を「jednou」「を含む」「単語の境界を識別する」として検索します。ヒット数が多くて、より限定的に検索したい時は、検索語を増やして、「dvakrát měř」「を含む」「単語の境界を識別する」とし、「かつ（AND）」、「jednou řež」「を含む」「単語の境界を識別する」などとして検索すれば絞られます。

dvakrát měř, jednou řež のように、全部の単語がこの組み合わせと順番でしか出て来ない熟語・慣用表現の場合は、上述の「už to mám」と同じように、「全文検索」の上の欄だけに「dvakrát měř, jednou řež」という熟語・慣用表現全体を入れて検索すると、それだけを検索することができます（テキストから熟語・慣用表現全体をそのままコピー&ペーストできる場合は、このやり方が簡単です）。

また、このように「dvakrát」が独立した見出し語として存在し、その例文の中に dvakrát měř, jednou řež という熟語的表現があると予想される時は、前述の「＋検索」を用いて、通常の「WORD」の検索窓に「dvakrát ＋jednou řež」あるいは「dvakrát ＋řež」のように入れて検索する方が簡単な場合があります。独立した見出し語として存在しない場合は、「全文検索」を使う必要があります。

なお、チェコ語の諺については、後述の Web 検索の「Wiktionary（英語版）」（説明は英語）でも調べることができます。「WORD」欄に諺の全文をそのまま入れてから、上部ツールバーの「Search」→「Web で検索」で「Wiktionary（英語版）」を選ぶと、ヒットすれば英語の説明を見ることができます。

（b）類義語検索

チェコ語日本語辞典と日本語チェコ語辞典の一体化によるポップアップ&ジャンプ機能を利用して、仮想類義語辞典として利用することができます。

例えば「myslit」を引くと、訳語部に様々な意味が出ていますが、このうち「思索する」の意味のチェコ語の類義語を調べたいという場合、「思索する」をクリックすると、その類義語が表示されます。もっと詳しく知りたい場合は、ダブルクリックすると、日本語チェコ語辞典の「思索する」にジャンプして、「思索する」に関係する言葉が表示されます。そこに出ているチェコ語の単語（例えば uvážit）を更に調べたければ、それをクリックすると、ポップアップ検索で調べられ、ダブルクリックすると、

その単語にジャンプします。

なお、ジャンプした後で前に戻りたい時は Alt＋←を押せば、何回でも戻ることができます。戻った後で再び進みたい時は Alt＋→を押します。

例えば「myslit」を引いて、そこに出ている「考える」の意味でのチェコ語の類義語を知りたい時は、訳語の「考える」をクリックすると、類義語が表示されます。「1/2」のように複数の候補の存在が示されている時は、スペースキーで関連語も表示されます。

それらの類義語をより詳しく知りたい場合は、「考える」をダブルクリックすると、日本語チェコ語辞典の「考える」にジャンプするので、そこに出ている単語、例えば「mínit」をクリックすると、ポップアップ検索でより詳しい説明や用例を調べることができ、ダブルクリックすると、その単語にジャンプします。

なお、ジャンプした後で前に戻りたい時は Alt＋←を押せば、何回でも戻ることができます。戻った後で再び進みたい時は Alt＋→を押します。

本格的なチェコ類義語辞典で調べたい時は、「WORD」欄に単語（例えば myslit）を入れた状態で、上部ツールバーの「Search」→「Web で検索」で「チェコ類義語・反義語辞典」を選びます（後述の「WEB 検索」参照)。

（ｃ）派生語検索

例えば、「osoba」（個人）の派生語（「-osob-」を含む単語）を調べたい時は、「全文検索」の「検索対象」で「見出語」だけにチェックを入れ（Ｆ２キーを押しても同じ)、「検索文字列（Ｓ)」の上の欄に「osob」「を含む」とし、「単語の境界を識別する」のチェックを外し、「OK」をクリックします。

チェコ語のように音韻交替が頻繁に起こる言語の場合、曖昧検索と複合条件検索が威力を発揮します。例えば、「střih」（カット）の派生語（「-střih-」を含む単語）を調べたい時は、「曖昧検索（Ｆ)」にチェックを入れると、補助記号を区別せずに「-střih-」を含む単語と「-stříh-」（長音の í）を含む単語を一度に検索できます。更にヴァリアントがある場合は、「検索文字列（Ｓ)」の上の欄を「střih」「を含む」とし、「または（OR)」、下の欄を「střiž」「を含む」とし、「曖昧検索（Ｆ)」にチェックを入れると、「-střih-」「-stříh-」「-střiž-」「-stříž-」を含む単語を一度に検索できます。

動詞の場合には、例えば「dělat」に接頭辞の付いた動詞にどのようなものがあるか調べたい場合は、「全文検索」で「見出語」だけにチェックを入れ、「dělat」「を含む」とすれば調べられます。更に、末尾の -t を省いて「děla」「を含む」として「曖昧検索」にチェックを入れて検索すると、「dodělávat」のように末尾が「-ávat」になっている形を含めて、様々なものが検索できます。

「psát」（書く）の派生語を調べる時、「見出語」に「psá」「を含む」「または」「pis」「を含む」として「曖昧検索」にチェックを入れると、理論的には「psa」「psá」「pša」「pšá」「pis」「pís」「piš」「píš」のいずれかを含むものがすべてヒットすることになり、「psát」と関係ないものもヒットしますが、「書く」に関係した意味を持つものを見ていけば、調べられます。。

この辞書では通例、動詞の不完了体と完了体を同じ所に並べて示してはおらず、例えば「ujímat」を引くと「ujmout の不完了体」と記載してありますが、「ujmout」を引いても「ujímat の完了体」と記載していません。もしも「ujmout」に対応する不完了体の形を知りたい場合は、「全文検索」で「訳」にチェックを入れた状態で、「ujmout」「を含む」「かつ」「不完」を「含む」として検索すれば、「ujmout」に対応する不完了体「ujímat」が見つかります。

チェコ人が日本語チェコ語辞典を使う場合は、例えば「考える」と入れて「Enter」キーを押すと、それだけで「考える」の派生語が表示されます。「考え」、「考」と狭めていって「Enter」キーを押すと、更に表示される派生語が増えていきます。

外国語の語彙力を増強するコツの一つは、ある単語と関連のある単語を芋づる式に覚えていくことですが、この機能を利用すれば、ある単語を覚える際に派生語も一緒に覚えることで、語彙力増強を図ることができます。

（d）簡易用例コーパス

「全文検索」を利用すると、辞書の中にある単語のいろいろな用例を一度に調べることができます。つまり、簡易用例コーパスとして利用することができます(本格的なチェコ語コーパスは、後述の WEB 検索の「チェコ語コーパス」で利用することができます)。

例えば、「検索対象」で「訳」にチェックを入れ、「検索文字列」で「láska」「を含む」とし、「単語の境界を識別する」にチェックを入れて検索すると、見出し語の「láska」だけでなく、用例に「láska」が含まれているものも同時に検索されるので、「láska」を用いたたくさんの用例を調べることができます。

動詞などで、変化形の語幹を用いた複合検索を行えば、特定の単語の変化形や派生語も含めて用例を調べることもできます。

例えば、「訳」にチェックを入れ、「単語の境界を識別する」のチェックを外した上で、「検索文字列」で「milova」「を含む」「または」「miluj」「を含む」とすると、「milovat」の変化形や派生語も含めていろいろな用例を調べることができます。

なお、変化形も含めてより広く正確に検索したい場合は、後述の「正規表現（ワイルドカード）複合検索」を用います。

例えば、láska を変化形も含めて調べたい場合は、「Search」→「全文検索」で検索画面を出して、「高度な検索へ」で正規表現検索用の画面に移り、「検索対象」を「訳」とし、「正規表現検索」にチェックを入れ、「曖昧検索」のチェックを外した上で、検索文字列に

¥blásk[aouy][a-ž]{0,2}¥b|¥blásce¥b|¥blásek¥b

と入れて検索します。「¥b」は単語の境界を示す記号なので、これを付けなければ、前後に接頭辞や接尾辞などが付いたものもヒットします。

動詞 nést のように同音異義の他の単語が多いものの場合、

¥bnes[ueo][a-ž]{0,2}

とすると、nesednout, nesouhlas, nesoulad, nesouměrný, nesouvislý などの変化形もヒットしてしまいます。これらがヒットしないようにするには幾つかのやり方があると思われますが、例えば、後に B が続かない A を示す A(?!(B))という公式を用いて

¥bnes[u]|¥bnese(?!(d))|¥bnesou(?!(h|l|m|v))

とすると、nesed-, nesouh-, nesoul-, nesoum-, nesouv- 以外の nesou- を検索できます。

複数の単語から成る熟語や連語を変化形も含めて検索する場合は、最後の単語以外の単語の後に何らかの文字「.」が０から４つまで並んでいることを想定して「.{0,4}」を付け、「|」で選択肢を挙げているものはその全体を( )で括って一語扱いにします。例えば、zdravý rozum を変化形も含めて検索する場合は、

¥bzdrav[éýáoí].{0,4} (rozum|rozum[ueěyů][a-ž]{0,2})

のようにします。

正規表現で単語の変化形も含めて検索する方法については、後述の「正規表現（ワイルドカード）複合検索」の「（２）チェコ語の高度な検索」と、「（３）正規表現検索に用いる便利な公式」の「11. チェコ語の単語を変化形も含めて検索する場合の公式」を参照してください。

（ｅ）接尾辞・接頭辞検索

例えば、「-ost」で終わる単語（形容詞から派生した名詞）にはどういうものがあるかを調べたい時は、「全文検索」の「検索対象」で「見出語」だけにチェックを入れ（Ｆ２キーを押しても同じ）、「検索文字列（Ｓ）」の上の欄を「ost」「で終わる」とし、「単語の境界を識別する」のチェックを外し、「OK」をクリックします。更に、「-ost」で終わり、かつ単語の内部に「mluv」（mluvit の語根）を含む単語にはどういうものがあるかといった、複合的な検索を行うこともできます。その場合は上の欄に加えて、「かつ（AND）」、下の欄を「mluv」「を含む」として「単語の境界を識別する」のチェックを外します。

また、例えば、「pro-」で始まる単語（pro という接頭辞を持つ単語）にはどういうものがあるかを調べたい時は、「全文検索」の「検索対象」で「見出語」だけにチェックを入れ（Ｆ２キーを押しても同じ）、「検索文字列（Ｓ）」の上の欄を「pro」「で始まる」とし、「単語の境界を識別する」のチェックを外し、「OK」をクリックします。通常のやり方で検索窓に「pro」を入れて検索した場合との違いは、「pro」で始まる単語だけが表示されること、また、「曖昧検索（Ｆ）」のチェックを外しておけば、「při」のように補助記号の付いた形を検索する時に「při」だけがヒットする（「pri」はヒットしない）ことです。

また、更に「pro-」で始まり、かつ「jmout」で終わる単語にはどういうものがあるかといった、複合的な検索を行うこともできます。その場合は、上の欄に加えて、「かつ（AND）」、下の欄を「jmout」「で終わる」として「単語の境界を識別する」のチェックを外します。これによって紛らわしい単語を区別することができます。

なお、後述の「WEB 検索」の「チェコ語接頭辞・接尾辞辞典」を用いると、本格的な接頭辞・接尾辞辞典で接尾辞と接頭辞を詳しく調べることができます。

（ｆ）特定の変化形のリストアップ

例えば、複数３格で「-em」の語尾を取る名詞をリストアップしたい時は、「全文検索」の「検索対象」で「訳」だけにチェックを入れ（Ｆ３キーを押しても同じ）、「検索文字列（Ｓ）」の上の欄に「３格」「を含む」とし、「単語の境界を識別する」のチェックを外し、「かつ（AND）」、下の欄に「em,」（コンマ付き）「を含む」とし、「単語の境界を識別する」のチェックを外して、「OK」をクリックし

ます。

同様に、複数６格で「-ích」を取るものをリストアップしたい時は、「検索文字列（S）」の上の欄に「６格」「を含む」とし、下の欄に「ích」「を含む」として、「OK」をクリックします（複数６格は文法的説明の最後に来ることが多いので、コンマは付けません)。この場合、男性名詞のうち複数６格で「-cích」を取るものに限定してリストアップしたい時は、「検索文字列（S）」の上の欄に「男」「を含む」とし、下の欄に「cích」「を含む」として、「OK」をクリックします。

また例えば、動詞のうち、動名詞で -nutí となるものをリストアップしたい時は、「検索文字列（S）」の上の欄に「動名」「を含む」とし、下の欄に「nutí」「を含む」として、「OK」をクリックします。

５．辞書の応用的な引き方（２）――正規表現（ワイルドカード）複合検索

マイクロソフト・ワードなどで使う「ワイルドカード」を用いた検索と同様の――厳密には異なりますが――「正規表現検索」を使えば、通常の検索ではできないような最高度の検索を行うことができます。しかも PDIC は、「見出語」部と「訳」部にそれぞれ独立した正規表現（ワイルドカード）の式を三つまで適用し、それらを組み合わせて検索できる究極の複合検索機能を備えていて、様々な検索ができます。

「正規表現検索」を使うには、上部ツールバーの「Search」→「全文検索」で、右下の「高度な設定へ」のボタンをクリックし、そこで左下の「正規表現検索」にチェックを入れて、「検索文字列」に正規表現（ワイルドカードを用いた式など）を入力し、「検索対象」を指定します（三つまで式を入力して、それぞれ別々の検索対象を指定することができます)。もちろんヒット数も右上に表示されます。

ショートカットは、Ｆ２キーでは「検索対象１」の初期設定が「見出語」、Ｆ３キーでは「検索対象１」の初期設定が「訳」になります。

なお、「高度な設定」では複数の「検索文字列」の組合せは「かつ（AND)」だけで、「または（OR)」はありませんが、「|」という記号が「または（OR)」の役割を果たすので、これを使えば「または（OR)」の検索もできます。

ここでは、「正規表現検索」を用いた幾つかの例を示します。

（１）日本語の高度な検索――簡易日本語チェコ語辞典としての使用

後述のように、この辞書には日本語チェコ語辞典も付いていますが、日本語チェコ語辞典は簡単な作りなので、見出し語の検索しかできません。前述の複合条件検索かこの正規表現（ワイルドカード）複合検索を用いれば、用例部も含めて日本語のより高度で複雑な検索を行うことができます。

例えば、日本語の「愛」に対応するチェコ語の単語を検索する場合、最も簡単なやり方なら、「検索文字列」に「愛」と入力し、「検索対象」を「訳」に指定して「OK」を押せば検索できます。しかし、チェコ語日本語辞典では構造上、訳と用例は分離されていないので、このやり方では、用例に「愛」のある見出し語も含めて余計なものがたくさんヒットしてしまいます。そこで、訳部と用例部を区切っている「：」を利用して、

愛.*：

して検索すれば、用例を除いた訳部だけで「愛」を検索することができます。「：」で用例部の前の訳部を指定し、「.*」で０以上の任意の文字を示しています（この際「：」は全角ですが、「曖昧検索」にチェックを入れれば半角でもヒットします)。

しかしながら、見出し語の中には、訳だけあって用例を持たないもの（「：」のないもの）も存在するので、それも含めて訳部に「愛」のある見出し語をすべてヒットさせるには、

愛.*：|^[^：◆]*愛

として検索します。「|」は「あるいは」を意味し、[ ]の外の「^」はそれで始まることを意味し、[ ]の中の「^」は[ ]の中のものの否定（それ以外のもの）を意味します（「◆」は熟語部を指定しています)。

訳に「愛」か「恋」かどちらを持つ見出し語というように、複数の検索語を組み合わせる場合は、複数の検索語を「|」で区切ったものを（　）でくくって、(愛|恋)のようにし、

(愛|恋).*：|^[^：◆]*(愛|恋)

とすれば、１度に両方を検索できます。

「愛」と「恋」の両方とも持つ見出し語を検索したい場合は、一番目の「検索文字列」に

愛.*：|^[^：◆]*愛

と入力し、「検索対象」を「訳」に指定して、二番目の「検索文字列」に

恋.*：|^[^：◆]*恋

と入力し、「検索対象」を「訳」に指定して、「OK」を押せば検索できます。

更に、訳に「愛」を含むもののうち動詞のものを検索したければ、一番目の「検索文字列」を

愛.*：

にして、二番目の「検索文字列」に

【不完】|【完】

と入力し、両方とも「検索対象」で「訳」を指定して、「OK」を押します。動詞は【不完】か【完】かのどちらかなので、どちらかを意味する「|」を用います。

同様に、名詞のものを検索したければ、一番目の「検索文字列」はそのままにして、二番目の「検索文字列」に

【男】|【女】|【中】

と入力して、「OK」を押します。名詞は【男】か【女】か【中】のいずれかなので、このように指定します。

用例中の熟語・慣用表現の中に日本語の「愛」または「恋」の出るものを検索する場合は、熟語・慣用表現の区切りを示す「◆」を利用し、「検索文字列」に

◆.*(愛|恋)

と入力し、「検索対象」で「訳」を指定して、「OK」を押します。

訳部で、ある文字で始まる語と終わる語を検索することもできます。例えば、「不」で始まる語を検索する場合は、「検索文字列」に

[】|¥)]不.*：|,不.*：

と入力します。

訳部で「性」で終わる語を検索する場合は、「検索文字列」に

性,.*：|性<.*>?：

と入力します（PDIC の画面には表示されませんが、訳部と用例部を区切る「：」の直前に、実際には<>で囲まれたタグが入っているので、それが検索に影響しないように<.*>?を入れます）。

あるいは、訳部に「性」か「さ」で終わる単語を含み、見出し語が「ost」か「est」で終わるチェコ語の単語を検索する場合は、一番目の「検索文字列」に

(性|さ),.*：|(性|さ)<.*>?：

と入力して「検索対象」を「訳」に指定し、二番目の「検索文字列」に

(ost|est)$

と入力して「検索対象」を「見出語」に指定して OK を押します。

逆に「ost」も「est」も含まないもののうち、名詞のものを検索する場合は、二番目の「検索文字列」を

^(?!.*ost|.*est).+$

とし、三番目の「検索文字列」に

【男】|【女】|【中】

と入力して「検索対象」を「訳」に指定して OK を押します。

なお、この辞書では、難読漢字には(　)に入れた読み仮名を付けている場合がありますが、難読漢字の入っている和語で送り仮名を伴う場合、

轟(とどろ)く

のように、一語の途中に(　)付きの読み仮名が割り込んでいます。このような場合、「轟く」で検索しても「轟(とどろ)く」はヒットしません。(　)付きの読み仮名は

¥([あ-ん]{1,}¥)

で検索することができるので、表記揺れに対応して「とどろく」「轟く」「轟(とどろ)く」のすべてを検索するには、検索式を

とどろく|轟く|轟¥([あ-ん]{1,}¥)く

のようにします。

チェコ人などで難読漢字の読みかたが分からない場合は、とりあえず

轟¥([あ-ん]{1,}¥)く

で引いて、読みを確かめてから上記のように引き直すという使い方もできるでしょう。

「正規表現検索」は、「曖昧検索」と組み合わせて使うこともできます（ただし{1,}のように回数を指定している場合はできません)。「正規表現検索」の下にある「曖昧検索」にチェックを入れると、日本語の場合はひらがなとカタカナを区別せずに検索でき、チェコ語の場合は補助記号の有無を区別せずに検索できるようになります。

例えば、用例部で「ネズミ」で検索すると、「ネズミ」と「みずみ」の両方がヒットします。漢字の「鼠」も同時に検索したければ、

ネズミ|鼠

として、「正規表現検索」と「曖昧検索」の両方にチェックを入れ、「検索対象」を「訳」にして検索すると検索できます。

和語の場合、用例の中には活用形も出てきますが、和語を活用形も含めて検索することができます。例えば、「飛ぶ」を活用形も含めて検索するには、「飛ぶ」は五段活用なので

飛[ば-ぼん]

とします。[ば-ぼ]は、ば行の文字の集合、「ん」は撥音便です。「ん」を加えることによって、「飛びたい」「飛べば」……だけでなく、「飛んで」のような穏便の形も検索できるようになります。音便には他にイ

音便と促音便ともあるので、五段活用の動詞には、「行の最初の文字-最後の文字」の他に「いっん」を加えておきます。
　下一段活用と上一段活用の場合は、語幹部分だけで検索すればできますが、活用形も確認したい場合は、

落ち[るれろよ]*
考え[るれろよ]*

のように、[るれろよ]の後に「*」を付けます。
　「愛する」のように、サ変の「する」の場合は、

愛[さ-そ]

とすれば検索できます。
　「良い」のような形容詞を活用形も含めて検索する場合は、

良[かくけい]

とします。
　「きれいだ」のような形容動詞を活用形も含めて検索する場合は、

きれい[だでなに]

とします。
　表記揺れに対応させたい場合は、(A|B|C)を利用して

(巡ら|めぐら)[さ-そ]

のようにすれば、「巡らす」と「めぐらす」両方の変化形を検索することができます。
　和語ではなく、「考察」「考慮」のように、「考」の後に１文字以上の漢字が続く漢語を検索する場合は、漢字指定の「¥p{Han}」を用いて、

考[¥p{Han}]{1,}

とすれば、検索できます。
　「思考力」のように、前後を問わず「考」の文字が含まれている漢語を検索するには、

[¥p{Han}]{1,}考[¥p{Han}]{1,}

とします。

「考察する」「考慮する」のように、「考」の後に１つ以上の漢字が続く漢語の後に「する」が付いた単語を活用形も含めて検索するには、

考[¥p{Han}]{1,}[さ-そ]

とすれば検索できます。

（２）チェコ語の高度な検索

用例部で「láska」とその変化形や派生語を検索したければ、「正規表現検索」と「曖昧検索」の両方にチェックを入れた上で、検索対象を「訳」に指定し、「検索文字列」には、単語の境界を指定する「¥b」を用いて

：.*¥blásk

と入力して検索すると、「lask」と「lásk」で始まる単語が検索できます。

熟語・慣用表現の中にチェコ語の「láska」とその変化形の出るものを検索する場合は、「検索文字列」に

◆.*¥blásk

と入力します。

ある単語を変化形も含めてより正確に検索したい場合は、

¥b 単語の語幹[語尾の母音の集合]

のようにして検索します。「¥b」は単語の境界を示すので、その文字列から始まるもののみを検索することができます。

例えば、láska だと、「検索文字列」に

¥blásk[aouy]

と入力します。[aouy]のように[ ]内で語尾の母音の集合を指定すると、語尾が a, o, u, y いずれかで始まるものをすべて検索します。ただし、これでは語幹に音韻交替が起こるもの（lásce と lásek）は検索できないので、語幹が変化しているものについては、「あるいは」を意味する「|」で繋ぐ必要があります。したがって、

¥blásk[aouy]|¥blásce|¥blásek

として検索します。更に厳密に指定することもできますが、式が複雑になるので、この程度で十分だと思われます。

もっと複雑な検索の例だと、例えば出没母音の有無を調べるために、語末が「e あるいは ě＋子音」で終わる語を検索したければ、「検索文字列」に

(e|ě)[b-df-hj-np-tv-xz-ž]$

と入力し、「検索対象」で「見出語」を指定して、「OK」を押します。「[b-df-hj-np-tv-xz-ž]」はチェコ語の子音の集合、「$」は語末指定の記号です。

更に、このうち出没母音が出るものだけをリストアップする場合は、二番目の「検索文字列」に

-[b-df-hj-np-tv-xz-ž]{2,}[aeěiu].*【

と入力し、「検索対象」で「訳」を指定して、「OK」を押します。「{2,}」は２つ以上という指定、[aeěiu] はこの場合に実際に出て来るチェコ語の母音の集合です（ただし、チェコ語のすべての母音の集合 [aáeéěiíoóuúůyý]を用いても構いません）。つまり、「【」の前の単数２格を示した部分に「-子音・子音・母音」が出ているものを検索しています。

ただし、１音節の単語はこれではヒットせず、次のようにする必要があります。

^(<.*>)?[b-df-hj-np-tv-xz-ž](e|ě)[b-df-hj-np-tv-xz-ž](<.*>)?, [b-df-hj-np-tv-xz-ž]{2,}[aeěiu]

ここで注意する必要があるのは、訳部の最初にあるサブ見出し語はフォントの色を指定するために両端に<　>で括られたタグが付けられているため、PDIC 上では実際には見えない文字列が入っていることです。そのタグが検索に影響しないようにするためには、「^」を用いて訳部の最初にあるサブ見出し語を指定する場合は、サブ見出し語の両端に(<.*>)?を付けなければなりません。

こうして、１音節のものも含めてすべてヒットさせるためには、両方の式を「|」で結び、二番目の「検索文字列」を次のようにする必要があります。

-[b-df-hj-np-tv-xz-ž]{2,}[aeěiu].*【|^(<.*>)?[b-df-hj-np-tv-xz-ž](e|ě)[b-df-hj-np-tv-xz-ž](<.*>)?, [b-df-hj-np-tv-xz-ž]{2,}[aeěiu]

逆に出没母音が出ないものだけをリストアップする場合は、二番目の「検索文字列」に

-[aeěiouy].*【

と入力します。

語末が２つ以上の子音の連続＋母音で終わる単語のうち、女性名詞と中性名詞のものを検索したければ、「検索文字列」に

[b-df-hj-np-tv-xz-ž]{2,}[aeěiío]$

と入力して「検索対象」で「見出語」を指定し、二番目の「検索文字列」に

【女】|【中】

と入力して「検索対象」で「訳」を指定して、「OK」を押します。
　あるいは、語末が「子音＋nout」で終わり、過去形に「nul」という形が認められている語を検索したければ、「検索文字列」に

[b-df-hj-np-tv-xz-ž]nout$

と入力し、「検索対象」で「見出語」を指定し、二番目の「検索文字列」で

nu.*l.*[)]

と入力し、「検索対象」で「訳」を指定して、「OK」を押します。
　あるいは、接頭辞「u-」と接尾辞「-ovat」の両方を持ち、なおかつ訳に「する」を含む単語の検索したければ、「検索文字列」で

^u.*ovat$

と入力し（「^」は語頭の指定です)、「検索対象」で「見出語」を指定し、二番目の「検索文字列」で

する.*：

と入力し、「検索対象」で「訳」を指定して、「OK」を押します。
　このように、正規表現を用いれば、実に様々な検索ができます。

（３）正規表現検索に用いる便利な公式
　正規表現検索で用いる式（構文）については、自分が何を検索したいかに応じて、自分で考える必要がありますが、以下に、便利だと思われる幾つかの公式をまとめて挙げておきます。

1.　訳部だけで日本語を検索する場合の公式：

検索語.*：|^[^：◆]*検索語

　複数指定：

(検索語１|検索語２).*：|^[^：◆]*(検索語１|検索語２)

2.　用例中の熟語・慣用表現（◆の後）を検索する場合の公式：

日本語の場合：

◆.*検索語

チェコ語の場合：

◆.*¥b 検索語の語幹

日本語の場合の複数指定：

◆.*(検索語１|検索語２)

チェコ語の場合の複数指定：

◆.*¥b(検索語の語幹１|検索語の語幹２)

3. 訳部で、ある文字で始まる語を検索する場合の公式：

[】|¥)]検索文字.*：|,検索文字.*：

複数指定：

[】|¥)](検索文字１|検索文字２).*：|,(検索文字１|検索文字２).*：

4. 訳部で、ある文字で終わる語を検索する場合の公式：

検索文字,.*：|検索文字<.*>?：

複数指定：

(検索文字１|検索文字２),.*：|(検索文字１|検索文字２)<.*>?：

5. 見出語部で、ある文字で終わる語を複数指定して検索する場合の公式：

(検索語１|検索語２)$

6. 見出語部で、ある文字列で終わらない語を検索する場合の公式：

^(?!.*検索文字列$).+$

複数指定：

^(?!.*検索文字列１|.*検索文字列２).+$

7. 一般に、ある文字を含まないものを検索する場合の公式：

^(?!.*検索文字).+$

複数指定：

^(?!.*(検索文字１|検索文字２)).+$

ただし、上述のように、訳部の最初にあるサブ見出し語を検索する場合は、その両端に(<.*>)?を付けます。

8. ある文字列の後に続く特定の文字列を除外して、後に B が続かない A を検索する場合の公式（A, B は２文字以上でも可能）：

A(?!(B))

複数指定：

A(?!(B|C|D))

9. 難読漢字に(　)付きの読み仮名を付けている、送り仮名のある和語を検索する場合の公式：

検索語の漢字部分¥([あ-ん]{1,}¥)送り仮名

「ひらがな」「漢字」「(　)内読み仮名付き漢字」の表記揺れの複数指定：

ひらがな|漢字・送り仮名|漢字¥([あ-ん]{1,}¥)送り仮名

10. 用例部において、「曖昧検索」にチェックを入れて、チェコ語の単語を変化形や派生語も含めて検索する場合の公式：

：.*¥b 検索語の語幹

11. チェコ語の単語を変化形も含めて検索する場合の公式：

子音で終わる単語の場合：

¥b 単語¥b|¥b 単語[語尾の母音の集合][a-ž]{0,2}¥b|¥b 語幹が変化している形（出没母音と正書法の規則による変化を含む）¥b

母音で終わる単語の場合：
¥b 単語の語幹[語尾の母音の集合][a-ž]{0,2}¥b|¥b 語幹が変化している形（出没母音と正書法の規則による変化を含む）¥b

なお、単語の境界を指定する「¥b」を付けなければ、前後に接頭辞や接尾辞などが付いたものもヒットします（ただし、別の単語までヒットする可能性が高くなります)。

男性名詞硬変化（most）の例：
¥bmost¥b|¥bmost[ueěyů][a-ž]{0,2}¥b

男性名詞軟変化（stroj）の例：
¥bstroj¥b|¥bstroj[eiůí][a-ž]{0,2}¥b

女性名詞硬変化（láska）の例：
¥blásk[aouy][a-ž]{0,2}¥b|¥blásce¥b|¥blásek¥b

女性名詞軟変化（růže）の例：
¥brůž[eií][a-ž]{0,2}¥b

中性名詞硬変化（město）の例：
¥bměst[oauěeůy][a-ž]{0,2}¥b|¥bměst¥b

中性名詞軟変化（moře）の例：
¥bmoř[eií][a-ž]{0,2}¥b

形容詞硬変化（zdravý）の例：
¥bzdrav[éýáoí][a-ž]{0,2}¥b|¥bzdráv¥b

形容詞軟変化（jarní）の例：
¥bjarní[a-ž]{0,2}¥b

動詞（dělat）の例：
¥bděl[aá][a-ž]{0,6}¥b

動詞（vést）の例：
¥bvést¥b|¥bved[ueoln][a-ž]{0,5}¥b

動詞（psát）の例：
¥bpíš[uieío][a-ž]{0,4}¥b|¥bps[aá][lnt][a-ž]{0,4}¥b

動詞（milovat）の例：
¥bmiluj[uieío][a-ž]{0,4}¥b|¥bmilov[aá][lnt][a-ž]{0,4}¥b

動詞（btrpět）の例：
¥btrpět¥b|¥btrpí[a-ž]{0,5}¥b|¥btrpě[ln][a-ž]{0,4}¥b

その他の品詞も同様にします。変化語尾等については、変化表（http://prirucka.ujc.cas.cz/）などを参照します。ただし、余計な物を除いて正確に検索しようとすると、かなり複雑な式が必要になる場合があります。

12. チェコ語の熟語や連語を変化形も含めて検索する場合の公式：
¥b 単語１.{0,4} 単語２{0,4} 単語３
ただし「|」で複数の選択肢を示している単語は全体を()で括る。

zdravý rozum の例：

¥bzdrav[éýáoí].{0,4} (rozum|rozum[ueěyů][a-ž]{0,2})

13. 和語の動詞を活用形も含めて検索する場合の公式：

五段活用：

検索語の語幹[行の最初の文字-最後の文字いっん]
（「行の最初の文字-最後の文字」とは、例えばカ行なら[か-こ]、バ行なら[ば-ぶ]ということです。「いっん」は音便です。）

下一段活用と上一段活用：

検索語の語幹[るれろよ]*

サ変：

検索語の語幹[さ-そ]

14. 和語の形容詞を活用形も含めて検索する場合の公式：

検索語の語幹[かくけい]

15. 和語の形容動詞を活用形も含めて検索する場合の公式：

検索語の語幹[だでなに]

16. 漢語を検索する場合の公式：

特定の漢字の後に１文字以上の任意の漢字が続く漢語の場合：

検索文字[¥p{Han}]{1,}

特定の漢字の前に１文字以上の任意の漢字が先行する漢語の場合：

[¥p{Han}]{1,}検索文字

前後を問わず、特定の漢字が含まれている３文字以上の漢語の場合：

[¥p{Han}]{1,}検索文字[¥p{Han}]{1,}

17. ２文字以上の漢語の後に「する」が付いた単語を活用形も含めて検索する場合の公式：

検索文字[¥p{Han}]{1,}[さ-そ]

18. その他

ひらがな指定：

¥p{Hiragana}
または
[ぁ-ん]

カタカナ指定：

¥p{Katakana}
または
[ァ-ヴ]

漢字指定：

¥p{Han}

チェコ語の大文字も含めたすべての文字指定：

[a-žA-Ž]

チェコ語の母音指定：

[aáeéěiíoóuúůyý]

チェコ語の子音指定：

[bcčdďfghjklmnňpqrřsštťvwxzž]
あるいは省略して
[b-df-hj-np-tv-xz-ž]
または
[[a-ž]-[aáeéěiíoóuúůyý]]

動詞指定：

【不完】|【完】

名詞指定：

【男】|【女】|【中】

正規表現検索に用いる記号と式については、以下のページなども参考にしてください。

https://msdn.microsoft.com/ja-jp/library/cc392020.aspx

６．WEB 検索

インターネットが使える環境では、PDIC の WORD 欄に検索語を入力した状態で、WEB 上で公開されている辞書などを PDIC から呼び出して直接連動検索を行うことができます。直接連動検索では、WEB 上で改めて入力や指定をする必要がないので、WEB 上での操作の仕方がよく分からない初心者でも、WEB 検索を簡単に使えるようになります。つまり、WEB 上の様々な辞書などを PDIC の一部のように使えるのです。

ポップアップ検索時には、ポップアップ・ウィンドウで右クリックするとメニューが表示され、一番上の「Web で検索」にカーソルを合わせると WEB 検索一覧が表示されるので、そこから選べば直接連動検索することができます。

また、後述の「WEB 自動（リアルタイム）検索」では、単語の意味を調べると同時に自動的に WEB 検索を行うので、変化表で変化形を確定したり、発音を聞いたり、画像を見たりしたい時などは、「WEB 自動（リアルタイム）検索」が便利です。

この機能を利用するためには、あらかじめ「ポップアップ＆ジャンプ機能」と「自動検索機能」を有効にしておく必要があります。

まず、「Tools」の「設定」画面で、「検索設定」をクリックし、「バックグランドで関連語検索を行う」と「Popup&Link 機能を使用する」にチェックを入れます。次に「自動検索」をクリックし、右の「自動検索をする（A）－クリップボードへのコピーによる検索」にチェックを入れ、「動作の種類」で「PDIC 本体で検索（１）」にチェックを入れ、「検索の動作」で「余計な空白を削除する（D）」にチェックを入れます。

また、単語は補助記号を付けた正確なスペルで入力する必要がありますが、前述のように、補助記号の付いていない文字で入力しても、見出し語を一度クリックすると「WORD」欄には補助記号の付いた形が自動的に入力されるので、そうすれば簡単です。

なお、WEB 検索で利用するそれぞれのサイトは、サーバの更新などで使えなくなることもありうるので、あらかじめご了承ください。

（上部メニューバーの「Search」→「Web で検索」で以下の「変化表」等が表示されない場合は、自分で設定する必要があります。「補足」の「WEB 検索の設定方法」を見て、設定を行ってください。）

（WEB 検索を行うたびに Windows がどのブラウザを使うか聞いてきて面倒な場合は、あらかじめ PDIC で使用するブラウザを指定しておくことができます。指定方法については、「補足」の「WEB 検索で使用するブラウザの指定方法」を参照してください。）

（WEB 辞書のうち、PDIC から直接連動検索のできないものに関しては、ユーザー辞書機能を利用して WEB 辞書の単語を PDIC に取り込むことができます。やり方については、補足の「WEB 辞書の単語を PDIC に取り込む方法」を参照してください。）

（１）変化表

チェコ科学アカデミー・チェコ語研究所の変化形検索ツールと連動させて、自動的に変化表を表示して変化形を確定することができます。

PDIC で例えば「WORD」欄に「maten」と入力してもヒットしない場合、そのままＦ８キーを押す（「Search」→「Web で検索」→「変化表」でも同じ）と、ブラウザが開いて、「maten」を含む単語「mást」の変化表全体が表示され、「maten」の部分に色が付いて強調表示されています。これで文法的形態を確認した後、上部の原形「mást」をダブルクリックして選択した上で、CTRL＋C でコピーした瞬間に PDIC で「mást」が検索・表示されます。

同音異義語で候補が複数存在する場合は、下に複数の原形の候補が表示されるので、そこから選んでクリックします。

なお、チェコ科学アカデミー・チェコ語研究所の変化形検索ツールは文法用語がチェコ語になっています。動詞に関する用語の意味は次の通りです。

jednotné číslo　単数　　množné číslo　複数

1. osoba　１人称

2. osoba　２人称
3. osoba　３人称
rozkazovací způsob　命令形
příčestí činné　能動分詞（過去）（過去形）
příčestí trpné　受動分詞（受け身）
přechodník přítomný　副動詞現在　m.　男性形
přechodník přítomný　副動詞現在　ž. ＋ s.　女性形＋中性形
přechodník minulý　副動詞過去　m.　男性形
přechodník minulý　副動詞過去　ž. ＋ s.　女性形＋中性形
verbální substantivum　　動名詞

ただし、以下の動詞から派生した分詞については、元の形にして調べる必要があります。

1. 過去形、つまり能動分詞（形動詞）過去短語尾形は男性形しか記載してないので、女性形・中性形・複数形については、男性形にして調べる。

   例：řekla→řekl

2. 能動分詞（形動詞）過去のうち、末尾が í で終わるものは、í を i に替えるか、あるいは削除して、副動詞過去女性形にして調べる。自動詞から作られる、末尾が ý のものは、ý を削除して、能動分詞（形動詞）過去短語尾形＝過去形にして調べる。

   例：oblekší→oblekši
   　　řkoucí→řkouc
   　　mřelý→mřel

3. 受動分詞（受け身）は短語尾男性形しか記載してないので、短語尾女性形・中性形・複数形および長語尾形については、末尾の母音を削除し、短語尾男性形にして調べる。

   例：řečena→řečen
   　　řečený→řečen

4. 能動分詞（形動詞）現在は、末尾の í を削除し、副動詞現在女性形にして調べる。

   例：čtoucí→čtouc

（2）チェコ・チェコ統合大辞典

チェコ語日本語辞典を引いても単語が出ていなかった場合や、単語の意味や用例をもっと詳しく知りたい場合に、チェコ科学アカデミー・チェコ語研究所のチェコ・チェコ統合大辞典と連動させて、自動的にこの辞典で調べることができます。

この辞書で検索する場合は、CTRL＋Ｆ８キーを押すと（「Search」→「Web で検索」→「チェコ・チェコ統合大辞典」でも同じ)、ブラウザが開いてヒットした単語が表示され、右側に辞書の略号が表示されます。これらの略号のうち、SSJČ(Slovník spisovného jazyka českého)が最も良い辞書なので、ここをクリックすると、この辞書で引くことができます。また、PSJČ(Příruční slovník jazyka českého)は古いですが最大のチェコ語辞典なので、SSJČ にない単語などはこの辞書で調べます。なお、これらの古い辞書の時代の正書法では、動詞の不定形は「-t」ではなくて「-ti」だったので、動詞については「-ti」で終わる形をクリックします。

チェコ・チェコ統合大辞典のテキストにある単語の意味を知りたい時は、その単語をダブルクリックして選択した上で、CTRL＋C でコピーした瞬間に、その単語が PDIC で検索・表示されます。あるいは、ブラウザで後述の「FirePop!」を有効にすれば、引きたい単語の上にカーソルを持っていく（タッチパネルならタッチする）だけで、または Alt＋右クリックするだけでポップアップ・ウィンドウが開いて、PDIC が自動検索してくれます。このようにして、チェコ語日本語辞典の助けを借りながらチェコ・チェコ統合大辞典を引くことができます。

（３）発音（朗読・翻訳）

ネット上の Goolge 翻訳の発音ツールと連動させて、単語の発音を聞くことができます。

発音を聞くときは、上の「WORD」欄に単語が入った状態で「Search」→「Web で検索」→「発音（朗読・翻訳)」をクリックすると、ブラウザが開き、既にチェコ語の単語が日本語に翻訳された状態で Goolge 翻訳が現れます（もしもスペルが違っている時は修正します。また、左上の言語のタブでチェコ語、右上の言語のタブで日本語が選択されていない場合は、タブをクリックして変更します)。左下のスピーカーのアイコンをクリックすると、音声が流れます。もう一度クリックすると、ゆっくり発音します。

チェコ人の場合は、「発音（朗読・翻訳）（日本語→チェコ語)」を選択すると、漢字の読みも確認できます（左上の言語のタブで日本語、右上の言語のタブでチェコ語が選択されていない場合は、タブをクリックして変更します)。

デジタル・テキストを読んでいる時、文章全体の朗読を聞きたければ、テキストを選択して CTRL＋C でコピーした瞬間に、そのテキストが発音ツールにペーストされるので、そのままスピーカーのアイコンをダブルクリックすると、文章全体の朗読を聞くことができます。右側には機械翻訳した日本語の訳が表示されます（訳文は非常に不完全なものです)。

PDIC 辞書にまだない単語の意味を調べたい時は、これを簡易辞書として使用することもできます（訳語は一つだけで、例文もありません)。

（４）画像

言葉だけではよく分からない単語などを画像で確認したい時に、Google の画像検索と連動させて画見ることができます。

上の「WORD」欄に例えば「vánočka」という単語が入った状態で「Search」→「Web で検索」→「画像」をクリックすると、ブラウザが開き、Google の画像検索で「vánočka」の画像が表示されます。この機能を利用すれば、実に様々な単語の意味を、実物の画像によって一目瞭然に把握することができます。

（5）Glosbe

進行中の各国語巨大辞典プロジェクトです。チェコ語の文例、各国語への訳語、変化表、画像などを調べることができます。

（6）チェコ方言辞典

チェコ科学アカデミー・チェコ語研究所のチェコ方言辞典と連動させて、自動的にチェコ方言辞典を引くことができます。

上記「チェコ・チェコ統合大辞典」の場合と同様に、「WORD」欄に単語が入った状態で「Search」→「Web で検索」→「チェコ・方言辞典」で引くことができます。

（7）チェコ古語辞典

チェコ科学アカデミー・チェコ語研究所のチェコ古語辞典は、システムが異なるため直接の直接連動検索を行うことはできませんが、辞典を呼び出すことはできます。呼び出して検索窓に検索語を入れ、検索窓右側の「Hledej」をクリックすれば、検索できます。その上で、上記チェコ・チェコ統合大辞典の場合と同様に、チェコ古語辞典の説明にある単語の意味を PDIC で簡単に調べることができます。

なお、PDIC の「WORD」欄に入っている見出し語を検索したい場合は、CTRL＋W でその見出し語をコピーできるので、それをチェコ古語辞典の検索窓に CTRL＋V で貼り付けて検索することができます。

（8）チェコ語接頭辞・接尾辞辞典

チェコ科学アカデミー・チェコ語研究所のチェコ語接頭辞・接尾辞辞典と連動させて、自動的に接頭辞・接尾辞辞典を引くことができます。

「WORD」欄に接頭辞か接尾辞を入れてから「Search」→「Web で検索」→「チェコ語接頭辞・接尾辞辞典」を選択すれば、接頭辞や接尾辞を詳しく調べることができます。ただし、接頭辞の場合は「po-」のように後ろにハイフンを付け、接尾辞の場合は「-ovat」のように前にハイフンを付けておく必要があります。

また、様々なものがあるため、必ずしもハイフンを付けただけでヒットするとは限りません。ハイフンを付けてもヒットしない場合は、接頭辞・接尾辞辞典の右上の検索窓に接頭辞か接尾辞を入れると自動的に候補が表示されるので、それを選べば引くことができます。

（9）その他の WEB 検索：現代チェコ語辞典、チェコ外来語辞典、チェコ類義語・反義語辞典、Wikislovník(チェコ語版 Wiktionary)、チェコ語版 Wikipedia、オットーの百科事典(Ottův slovník naučný)、Wikizdroje、動詞結合辞典、チェコ語正書法辞典、チェコ語文法事典、チェコ語言語百科事典、アカデミー版最新現代チェコ語辞典、Wiktionary（英語版）、チェコ語コーパス、発音（朗読・翻訳）（日本語→チェコ語）、日本語・チェコ語辞典(Lingea)、infoseek（JAPONSKÝ SLOVNÍ BANK）、weblio、JLogos

その他の WEB 検索も、上記と同様のやり方で「Search」→「Web で検索」から連動検索ができます。

アカデミー版最新現代チェコ語辞典は、作成中で一部しか公開されていません。また、上記チェコ古語辞典と同様に、直接連動検索を行うことはできません。

チェコ語コーパスも、直接連動検索を行うことはできません。上の検索窓に単語を入力し、右の「Hledat v korpusu」をクリックして検索します。下の「vyhledávat slovní tvary zadaného lemmatu」にチェックを入れると、単語の変化形もヒットします。「Sing-in」を促すポップアップ・ウィンドウが出たら、「×」をクリックして消します。

7．WEB 自動（リアルタイム）検索

この機能を利用すると、後述の［WEB 自動検索が機能するサイト］に示した WEB サイト（サイト名の最初に●の付いているもの）では、PDIC で辞書引きを行うと同時に WEB 検索ができます。単語の意味を調べながら変化表で変化形を確定したり、発音を聞いたり、画像を見たりする場合に便利です。チェコ人の場合は、難読漢字の読みを調べて発音を聞きたい時などに役立つでしょう。

WEB 自動（リアルタイム）検索の利用の仕方は以下の通りです。

1. 右上の「自動検索」を右クリックして、「PDIC 本体で検索」にしておきます。
2. 上部メニューバーの「Window」→「Web 検索ウィンドウ」を選択すると、「Web Search Window」が PDIC 本体とは別に開きます。PDIC 本体の「WORD」欄に何かの単語が入っている場合は、この時点で WEB 自動検索が行われますが、初期設定は変化表なので変化形が確定されます。
3. 「Web 検索ウィンドウ」の上部メニューバーの「Search」で WEB 検索サイトの一覧が表示されるので、そこから検索サイトを選択することができます（右端の（ ）の中のアルファベットと数字がショートカットになっているので、それで選ぶこともできますが、日本語入力はオフにしておく必要があります）。ただし、この「Web 検索ウィンドウ」に適しているのは後述のサイトだけです。
4. 「WORD」欄に単語を入れると、0.5 秒後に、選択されている WEB 検索サイトで自動検索が行われます。ブラウザなど他のソフトでテキストを見ているときは、引きたい単語を選択してコピーすると同時に WEB 自動検索が行われます。
5. 見出し語をクリックして「WORD」欄に入れた単語を調べる場合は、スペースキーを 1 回押すと、その単語が入力されます
6. PDIC 本体で「自動検索」を有効にしておけば（右上の「自動検索」ボタンを右クリックして、「自動検索」→「PDIC 本体で検索」を選択します）、PDIC と WEB の両方で同時に検索できて便利です。例えば WEB 検索が「変化表」になっていると、PDIC で意味を調べながら同時に変化形を確定することができます（変化形の場合、PDIC 本体では右上の「検索ボタン」を押すと、原形に直して意味を表示してくれます）。あるいは「発音（朗読・翻訳）」や「画像」を選択しておけば、意味を調べると同時に発音を聞いたり画像を見たりすることができます。
7. 上述のように、「発音（朗読・翻訳）」を簡易辞書として利用すると、PDIC 辞書にまだない単語の意味を調べることもできます。文章全体を選択してコピーすれば、文章全体の朗読を聞いたり、機械翻訳を参照したりすることもできます。

ブラウザで見ている場合は、ポップアップ検索を行うと、変化形を自動的に原形に直して WEB 自動検索を行います。その場合、その変化形が変化表の中で色付きの強調表示がされていません。変化

形が変化表の中のどれに当たるかすぐに確かめたい時は、ブラウザ上で変化形をダブルクリックして選択し、CTRL＋C でコピー操作をすると、変化表の方で強調表示がされます（ただし、動詞の過去形は変化表では男性形しかないので注意が必要です）。

「変化表」の上手な使い方については、前述の「変化形からの自動辞書引き機能」を参照してください。

前述のように、漢字の読み仮名は、その漢字をクリックすればポップアップ・ウィンドウで表示されます。読み方は、後述のように WEB 検索の「weblio」でも調べられますが、以下のようにして WEB 自動（リアルタイム）検索で調べることもできます。

①「WORD」欄に入れた漢字の読みを調べる場合：

例えば「WORD」欄に「轟く」を入れて、WEB 自動（リアルタイム）検索の「発音（朗読・翻訳）（日本語→チェコ語）」か「Wiktionary（英語版）」を選択すると、前者の場合は左下にローマ字で「Todoroku」と表示され、スピーカーのアイコンをクリックすると発音も聞くことができます。後者の場合は右上に「とどろ」という読みが表示され、左側で英語の訳語その他も見ることもできます。

②訳語や例文中の漢字の読みを調べる場合：

例えば「rozjet」の訳語にある「轢く」の読みを調べたければ、あらかじめ「発音（朗読・翻訳）（日本語→チェコ語）」か「Wiktionary（英語版）」を出しておいて、訳語中の「轢く」をクリックします。

③見出し語をクリックして「WORD」欄に入れた漢字の読みを調べる場合：

スペースキーを１回押すと、WEB 画面にもその単語が入力されます。

なお、現在のところ、WEB 自動（リアルタイム）検索が有効に機能するのは、最初に●の付いている以下のサイトです。それ以外のサイトでは不具合が生じるので、利用しないでください。

［WEB 自動検索が機能するサイト］

●変化表
●発音（朗読・翻訳）
●画像
●Wikislovník(チェコ語版 Wiktionary)
●チェコ語版 Wikipedia
●Wiktionary（英語版）
●発音（朗読・翻訳）（日本語→チェコ語）」

８．日本語チェコ語辞典の使い方

日本語チェコ語辞典は、反転辞典自動作成ツールを用いてチェコ語日本語辞典から自動的に作成したものです。連語等も含めた語彙数は非常に多いですが、作りが簡単なため、基本的な検索では、チェコ語の単語一つに対応する日本語の見出し語の検索しかできません。二つ以上のチェコ語の単語に対応する連語・熟語・慣用的表現・諺などを調べたい時は、複合条件検索か正規表現（ワイルドカード）複合検索を用います。

日本語の見出し語には読み仮名が付いていて、「発音記号」の項目にひらがなで入っています。上部バーの「見出語」の辺りを右クリックすると、表示項目のメニューが出ます。そこで「発音記号」にチェックを入れたり外したりすると、「発音記号」の表示・非表示が替わり、ひらがなの読み仮名の表

示・非表示が切り替わります。ポップアップ検索時に読み仮名を表示するようにするには、ポップアップ画面で右クリックし、「設定」で「発音記号」にチェックを入れて「OK」を押します。

なお、「ヴ」はひらがなで表示できないため、読み仮名では次のように替えています。

ヴぁ→ば　　例：ヴァーツラフ→ばーつらふ
ヴぃ→び　　例：ヴィート→びーと
ヴぇ→べ　　例：ヴェセリー→べせりー
ヴぉ→ぼ　　例：ヴォヂチカ→ぼぢちか

それ以外のヴ
ヴ→ぶ　　例：ヴルタヴァ川→ぶるたばがわ

（1）日本語チェコ語辞典の基本的な引き方

日本語チェコ語辞典の引き方は、チェコ語日本語辞典と同様です。「WORD」欄に引きたい日本語を入れると、対応するチェコ語の単語が表示されます。日本語チェコ語辞典の場合、そのまま Enter キーを押すか、右上部の「検索」ボタンを押して関連語検索を行うと、その単語が最初に来るものだけでなく、位置にかかわらずその単語を含むものがすべて表示されます。例えば、「考」と入力して Enter キーを押すと、「考」が最初にある単語、途中にある単語、最後にある単語がすべて検索されます。「or」を意味する「|」を使って「愛|恋|好」のようにして Enter キーを押すと、この三つの文字を含む単語が一度に検索できます。

チェコ語日本語辞典と日本語チェコ語辞典を同じ辞書グループに登録しておくと（初期設定）、両者を一体化させて使うことができます。日本語チェコ語辞典では、本文にはチェコ語の単語しか表示されませんが、そのチェコ語の単語をクリックすると、ポップアップ・ウィンドウが開いて、チェコ語日本語辞典でその単語をより詳しく調べたり用例を見たりすることができます。逆に、チェコ語日本語辞典を使っている時に、訳語や用例に出ている日本語についても、それが日本語チェコ語辞典の見出し語にあれば、ポップアップ検索することができます。

日本語チェコ語辞典は、漢字でも読み仮名でも引けるようになっています。例えば、「WORD」欄に「期間」と入れて検索すると、「期間」に対応するチェコ語が表示され、他方、「WORD」欄に「きかん」という読み仮名を入れて検索すると、「きかん」という読みを持つ同音異義語とそれに対応するチェコ語が表示されます。漢字で引いた場合でも、「発音記号」の所に入っている読み仮名をクリックすると、ポップアップ・ウィンドウが開いて同音意義語が表示されます。そのまま Enter キーを押すと、そこにジャンプします。

日本語チェコ語辞典はチェコ語日本語辞典から自動的に作成しているため、見出し語に漢字と平仮名・片仮名の表記揺れがある場合があります。例えば「りんご」「リンゴ」「林檎」のように表記揺れが予想される場合は、ひらがなの読み仮名で検索する方が良いです。

読み仮名で引いた場合はすべての単語がヒットしますが、漢字で引いた場合には、最初から漢字で見出し語を作っているものしかヒットしません（例えば「曖昧さ」で引くと、「あいまいさ」はヒットしません）。ただしこの場合でも、「発音記号」の所に入っている読み仮名をクリックすれば、ポップアップ・ウィンドウが開いて、すべての単語を調べることができます（「曖昧さ」と「あいまいさ」の両方が表示されます）。

日本語のデジタル・テキストを読みながら、漢字の単語をコピーすることでクイックポップアップ検索した場合などに、対応するチェコ語の単語がもっとないか確かめたい場合は、読み仮名をクリックして確認することができます。

なお、日本語の漢字は複数の読み方が可能な場合があり、揺れがありますが、この辞書では一つの読み方しか付けておらず、揺れには対応していません。複数の読み方などについてより詳しく調べたい時は、WEB 検索の「weblio」などで調べることができます。

（2）全文検索――連語・熟語・諺・慣用表現等の検索、簡易用例コーパス

チェコ語日本語辞典と同様に、「Search」→「全文検索」を用いると、用例も含めて辞書内のすべての文字データを検索できるので、見出し語にないものも含めて様々な検索が可能です。

例えば、「ノーベル賞（Nobelova cena）」は日本語チェコ語辞典の見出し語にはないので、「ノーベル賞」で検索してもヒットしませんが、「Search」→「全文検索」で「訳」を検索対象として「ノーベル賞」と入れて検索するか、あるいは「ノーベル」「を含む」「かつ」「賞」「を含む」として複合検索を行えばヒットします。「弘法にも筆の誤り」といった諺なども同様です。

「検索対象」で「見出語」と「訳」の両方にチェックを入れて検索すれば、ある単語が見出し語にあるか用例にあるかを気にしないで検索することができます。例えば、「検索対象」で「見出語」と「訳」の両方にチェックを入れて「轟音」を検索すると、見出し語に「轟音」が含まれているものと、「訳」に「轟音」が含まれているものを一度に検索することができます。

読み仮名でより複雑な検索をしたい時は、「検索対象」で「発音記号」だけにチェックを入れてから、「検索文字列」に検索したい文字列をひらがなで入れ、「で始まる」などの条件を指定して検索します。

「全文検索」を用いると、日本語チェコ語辞典も簡易用例コーパスとして使用できるので、ある単語を用いた用例を網羅的に調べることができます。

例えば、「Search」→「全文検索」で、「検索対象」で「訳」にチェックを入れ、「検索文字列」で「愛」「を含む」とし、「単語の境界を識別する」にチェックを入れないで検索すると、「愛」を含む様々な用例を調べることができます。

更に、「全文検索」で「高度な設定へ」の画面を出し、前述の「正規表現検索」を用いると、高度な条件を付けて検索することができます。

例えば、「愛する」という動詞の用例を、変化形も含めて調べたい時は、「検索文字列」を「愛[さ-そ]」とし（活用の設定方法については、前述の「正規表現検索に用いる便利な公式」の「和語の動詞を活用形も含めて検索する場合の公式」を参照）、「検索対象」を「訳」として、「正規表現検索」にチェックを入れて検索すると、変化形も含めて「愛する」のいろいろな用例を調べることができます。

（3）日本語の自動検索と WEB 検索

チェコ語のデジタル・テキストと同様に、日本語のデジタル・テキストでも自動検索を行うことができます。その場合、クイックポップアップ検索を用いる方法と、後述の FirePop!を用いる方法があります。

クイックポップアップ検索は、PDIC 上部右の「自動検索」ボタンを右クリックして「クイックポップアップ検索」に設定しておけば、日本語のデジタル・テキストの中で引きたい単語をダブルクリックして選択してから CTRL＋C でコピーした瞬間に、ポップアップが開いて意味が表示されます。ただし、日本語の場合、見出し語と完全に一致しないとポップアップしない（変化形などに対応してい

ない）ので、後述の FirePop!インクリメンタルサーチを用いる方が効率的です。更に、後述の「補足」にあるように、日本語形態素解析ツール「Web 茶まめ」と併用すると、日本語の単語の変化形を自動的に原形に直すことができるので、日本語テキストからの自動辞書引きも更に効率的に行うことができます。また、この日本語チェコ語辞典には記述のない、様々な文法的性質なども分かります。

WEB 検索に URL を登録してあると、「Search」→「Web で検索」で呼び出して検索することができ、その際 FirePop!で自動検索することができます。チェコ人が Weblio（http://www.weblio.jp）のような巨大日本語辞書・事典統合データベースを用いて辞書引きを行う場合、日本語の説明の中の分からない単語を FirePop!インクリメンタルサーチかポップアップ検索で調べることができるので、まだ日本語に習熟していないチェコ人でも PDIC の助けを借りながら日本語・日本語辞典を使うことができます。

また、PDIC デジタル用の英和・和英辞典「英辞郎」のような大きな辞書をインストールして、後述の「複数検索」のタブを作っておくと、日本語・チェコ語辞典にない日本語の見出し語を、「英辞郎」のタブをクリックするだけでそのまま「英辞郎」の和英辞典で引くことができます。

（4）日本語の発音聴取

CTRL＋R を押すと Windows 標準装備の人工音声を用いて、「WORD」欄の単語あるいはポップアップ検索した単語の発音をワンタッチで聞くことができます。また、前述のように、ポップアップ検索時に自動的に発音するように設定することもとできます。ただし人工音声では（複数の読み方がある）漢字の読みが正確ではない場合もあり、「発音（朗読・翻訳）（日本語→チェコ語）」の方が正確です。

9．その他の機能

（1）入力単語即時検索

ワード文書等で単語を入力すると、その単語がそのまま PDIC 本体の「WORD」欄に入力されて検索されます。チェコ語で文書を書きながら単語の意味を確認したい時などに使います。「WORD」欄に自動入力された文字は、ESC キーを押せば消去されます。

この機能を有効にするには、上のメニューバーで「Search」を選び、「どこでも検索」にチェックを入れます。

Ⅱ．自動辞書検索ソフト FirePop!の使い方

ブラウザ Firefox と Google Chrome 用のアドオン（補助ソフト）FirePop!を使えば、WEB ページなどを見ながら、ページ中の単語を高速で自動的に引くことができます（補足の「PDF から HTML への変換」も参照）。Gmail や Yahoo mail などのチェコ語のメールも、Firefox か Google Chrome で開けばこの機能が使えます。更にアイトラッカーを併用すれば、目で見ている単語の自動辞書引きもできます（視線辞書引き）。アイトラッカーについては補足の説明を参照してください。

１．ダウンロードとインストール

・Mozilla Firefox の場合

Mozilla Firefox がまだパソコンにインストールされていない場合は、Firefox のホームページ（https://www.mozilla.org/ja/firefox/new/）からダウンロードしてインストールします。

FirePop! を以下のやり方でインストールします。

Mozilla Firefox を起動して https://addons.mozilla.org/ja/firefox/addon/firepop/を開き、「＋ Firefox へ追加」ボタンをクリックしてインストールします。

・Google Chrome の場合

Google Chrome がまだパソコンにインストールされていない場合は、WEB で Google Chrom を検索してインストールします。

FirePop! を以下のやり方でインストールします。

Google Chrome を起動し、右上の設定アイコンをクリックして設定画面を出し、その他のツール→拡張機能→「拡張機能を検索」で「FirePop!」を検索してインストールします。

なお、HTML の文書で FirePop!が働かない場合は、次のように設定してみてください。Google Chrome 右上の設定アイコンをクリックして、「その他のツール」→「拡張機能」で「FirePop!」の「詳細」をクリックします。「ファイルの URL へのアクセスを許可する」のボタンを ON にします。

２．ブラウザでのクイックポップアップ検索

調べたい単語にマウス・カーソルを持って行って Alt＋右クリックすると、ポップアップ・ウィンドウ（子画面）が開いて意味を表示します（オプションで Alt＋左クリックに変更することも可能です）。ポップアップ検索機能がすぐに起動しないこともありますが、Alt＋右クリックを数回行うと起動します。ポップアップ・ウィンドウを閉じる時は、「無変換」キーを押すか、あるいはポップアップ・ウィンドウをクリックをクリックします。

同形の単語が複数ある場合、同じ、あるいは似た形の単語が幾つあるかを「1/2」のように数字で示し、スペースキーを押すと次の候補に移ることができます。例えば「metla」は、名詞の「metla」と、不規則動詞「mést（掃く）」の過去女性形「metla」を原形に戻した「mést」の両方がヒットするので、スペースキーを押して適切な方を選ぶようにします（スペースキーを押しても移動しない場合は、Alt＋スペースキーを押すか、候補の番号の部分をマウスでクリックします）。

ポップアップ検索した際にそのまま Enter キーを押すと、PDIC 本体で同じ語を検索します。「～の完了体」のように、ポップアップ検索では詳しく調べられない単語の意味などを見る場合には、これを利用します。

クイックポップアップ検索時にポップアップ・ウィンドウ上で右クリックするとメニューが表示され、WEB 検索を利用して単語の変化表を見たり、発音を聞いたり、画像を見たり、チェコ・チェコ統合大辞典などで詳しく調べたりすることができます。このメニューについて、より詳しくは前記「クイックポップアップ検索」をご覧ください。

３．FirePop!インクリメンタルサーチ

FirePop!インクリメンタルサーチは、単語の上にマウス・カーソルを持って行く（タッチパネルなら単語にタッチする）だけで、PDIC 本体で自動的にその単語を引く機能です。変化形も自動的に原形に直して表示しますが、複数の候補がある場合は第一候補しか表示しないので、正しい原形が見つからない場合もあります。その場合は、Alt＋右クリックのクイック・ポップアップ検索を用いてください（FirePop!インクリメンタルサーチとクイックポップアップ検索、PDIC の自動検索は同時に使うことができるので、適宜使い分けるのが便利です）。

FirePop!インクリメンタルサーチを使用する場合は、ブラウザの「拡張機能」で「FirePop!」の右側の「設定」をクリックして、下部の「インクリメンタルサーチを行う」にチェックを入れます。

こうしてもインクリメンタルサーチが作動しない場合は、一度 Alt＋右クリックでポップアップ検索を行うと、作動するようになります。

インクリメンタルサーチを中止する場合は、「設定」でチェックを外します。

WEB ページ、メールなどを見ながら、FirePop!インクリメンタルサーチを用いてページ中の単語を自動的に引きたい場合は、以下のようにすると便利です（ただし、上述のように FirePop!インクリメンタルサーチでは変化形の原形に複数の候補がある場合は第一候補しか表示しないという制約があるため、前述のポップアップ検索ウィンドウで読む方がより正確な辞書引きができます）。

1. あらかじめ上記のようにしてインクリメンタルサーチを有効にしたブラウザと PDIC を起動して、（モニターが一つの場合は）ブラウザと PDIC を画面の左半分と右半分に分割して表示しておきます（Windows10 なら、表示しているプログラム上で「ウィンドウズ」キーと「←」あるいは「→」を同時に押すと、プログラムが左半分あるいは右半分に縮小されます）。
2. パソコン上で文書を見ながら意味を調べたい単語の上にカーソルを移動する（タッチパネルならタッチする）だけで、マウス・カーソル直下の単語を PDIC 本体で高速で自動的に引けます（ただし、スキャンして作った画像形式の PDF については、後述のようにチェコ語対応の OCR にかける必要があります）。
3. テキスト形式の文書は、ブラウザで開けば、そのままでこの機能を利用できます。
4. ワード形式、エクセル形式など、どんな文書でも、WEB ページ(.html)にすればこの機能が利用できます。もちろん Gmail や Yahoo mail などのチェコ語のメールも、ブラウザで開けばこの機能が使えます。ワード、エクセル、パワーポイントでは、上部のメニューバーで「ファイル」→「名前を付けて保存」にして、「ファイルの種類」で「Web ページ」を選んで保存し直します。あとは、上記 2 のように文書をブラウザで開きます。

5. チェコ語の文書でこの機能を使用すると、マウス・カーソル直下の単語だけでなく、その先の文字まで自動的にコピー&ペーストしてしまって、不正確な辞書引きになる場合があります。また、チェコ語のように変化の激しい言語の場合、テキスト中の変化形では正しい辞書引きができないことがあります。そのような場合は、「Back space」キーを押して、PDIC 本体上部に自動的にコピー&ペーストされている文字から不必要な文字を消せば、正しい単語が引けます（「Back space」キーがきかない場合は、Alt＋Tab キーを押すか、タッチパネルでは WORD 欄をタッチして、PDIC をアクティブウィンドウに切り替えます)。あるいはコピー検索機能を使って、テキスト中の一つの単語を選択して CTRL＋C を押し、その単語だけを PDIC 本体で検索し、必要に応じて不必要な文字を消すなどの操作をします。
6. PDIC 本体で関連語検索を行いたい場合（「検索」ボタンを押すのと同じ操作）は、「WORD」欄に単語が入っている状態で PDIC をアクティブウィンドウに切り替えて、そのまま Enter キーを押します。

４．PDF 書籍・テキストの入手先

A．無料 PDF 書籍・テキストの入手サイト

PDF 化された多数の各種チェコ語書籍・テキストを無料で入手できるサイトとして、下記のものなどがあります。このようなサイトから無料で入手した書籍やテキストを、下記の「PDF や WEB ページを読む時の上手な使い方」に従って読めば、チェコ語での読書は大いに楽になり、広がってゆくはずです。

1. PDFKnihy：

https://pdfknihy.maxzone.eu/

著者名や作品名などで検索して、テキストを探します。

2. チェコ国立図書館：

http://aleph.nkp.cz/F/?func=file&file_name=find-b&local_base=nkc&CON_LNG=ENG

操作はやや複雑ですが、多くの文献を無料で公開しています。操作方法については下記の「チェコ国立図書館電子書籍 OCR テキスト表示サービスの利用方法」を参照してください。

3. Internet Archiv：

https://archive.org/

著者名や作品名などで検索して、テキストを探します。画像形式の本でも、スキャンして文字データ付きになったものを、何種類かのフォーマットでダウンロードできます。やり方は、探した本を開いてから、右上の４つの矢印のアイコンをクリックしてフルスクリーン表示にすると、上部に「PDF/ePub」と表示されるので、そこをクリックし、フォーマットを選んでダウンロードします。

4. Google ブック検索：

https://books.google.co.jp

著者名や作品名などで検索して、テキストを探します。

B．インターネット書店のサイト

現在、チェコの本は、通常の紙の書籍版と同時に電子書籍版（特に PDF、その他 EPUB 形式や Kindle 形式）で出版されることが多くなっています。以下のインターネット書店ではクレジットカードでの決済が可能で、PDF の本を購入すれば、決済した直後に PDF の本を自分のパソコンにダウンロードして、すぐに読み始めることができます。PDF の方が通常の書籍版よりも元の価格が安いですし、何よりも書籍版のように高い郵送料がかからないので、書籍版よりも遥かに安く入手することができます。更に、PDF 版を入手すれば、PDIC のポップアップ検索を利用して自動辞書引きをしながら PDF の本を読むことができます。以下のインターネット書店では、無料の PDF の本も公開しています。

1. Kosmas（コスマス書店）：
https://www.kosmas.cz/eknihy

2. Karolinum（カレル大学書店）：
http://cupress.cuni.cz/ink2_ext/index.jsp?include=vyhledat&trid=dat&smer=desc&eknihy=V

なお、ネット上に出ているテキストのうち、ブラウザで開くこともできず、自分のパソコンにダウンロードすることもできないものに関しては、スクリーンショットでテキストの画像を撮影してから、それを後述の「画像全体を文字データ付き PDF に変換して、PDIC で自動辞書引きを行う」のやり方で文字データ付き PDF に変換すれば、PDIC で自動辞書引き機能ができるようになります。

５．チェコ国立図書館電子書籍 OCR テキスト表示サービスの利用方法

チェコ国立図書館では、スキャンして電子化した書籍を OCR にかけてテキスト化したもの（著作権上問題ないもの）を表示させるサービスを無料で提供しています（テキストをコピーして利用することも可能）。ブラウザでこのテキストを見れば、PDIC で自動辞書引きを行うことができます。このサービスの利用方法は以下の通りです。

1. ブラウザでチェコ国立図書館の電子図書館のデータベース（Kramerius）（http://kramerius4.nkp.cz/search/）にアクセスします。
2. 上の検索窓に著者名、書名、検索窓のいずれかを入力し、虫眼鏡のアイコンをクリックして読みたい本を検索します（「Pokročilé vyhledávání（詳細検索）」をクリックすると、より詳細な条件で検索ができます）。
3. ヒットした本の一覧が表示されたら、読みたい本をクリックします。「Neveřejné」とあるものは館外から読むことはできません。「Po přihlášení」とあるものは、チェコ国立図書館と契約を交わした者以外、館外から読むことはできません。
4. 上部にページの一覧が表示されるので、読みたいページをクリックすると、そのページの画像が下部に表示されます（ただし、左のページ番号の前に鍵マークの付いているものは、図書館の外部から見ることはできません）。
5. 左上の「T」（テクスト）のアイコンをクリックすると、OCR にかけたテキストが表示されるので、FirePop!で自動辞書引きができます。それをそのままコピー&ペーストして利用することも可能です。

なお、Firefox の自動スペルチェック機能が有効になっていると、テキストに赤い下線が付いて読みにくいので、次のようにして自動スペルチェック機能を無効にします。

1. Firefox の右上端の設定用アイコンをクリックします。
2. 「オプション」をクリックします。
3. 左下の「詳細」をクリックします。
4. 「ブラウズ」の一番下の「自動スペルチェック機能を使用する」のチェックを外し、設定画面を閉じます。

Ⅲ．画像、画像形式の PDF、Kindle 本、手書きの文書を読む際に PDIC で自動辞書引きを行う方法

本などをスキャンして作った画像形式の PDF や、スマートフォンなどのデジタル・カメラで撮影した画像などは、そのままでは自動辞書引きができません。その場合、１．画像の一部だけを読み取ってチェコ語の文字データに変換することのできる OCR ソフトと連動させて PDIC で辞書引きを行う、２．画像全体を OCR にかけて文字データに変換してから PDIC で辞書引きを行う、という二つの方法があります。

この方法を用いれば、どんな本や文書でもスキャナーかスマートフォンなどのデジタル・カメラで画像化すれば、PDIC で自動辞書引きができるようになります。

厖大な数のデジタル書籍を提供している「Google ブックス」の本には、テキストをコピーできない場合がありますが、そのような場合でも、この方法を使えば、PDIC で自動辞書引きができるようになります。コピーすると余分なデータまでコピーされてしまう Kindle 本も同様です。また、手書きの文書でも撮影して画像にすれば、可能になります。

１．チェコ語対応の OCR ソフトとの連動

画像の一部だけを読み取ってチェコ語の文字データに変換することのできる有料の OCR ソフトには、「なんでも画面キャプチャ＆OCR」（http://www.medianavi.co.jp/product/satsumemo/satsumemo_pro2.html）や「ABBYY FineReader」（http://finereader.add-soft.jp）があります。前者は、OCR として後述の Google の Cloud Vision API を利用するソフトで（ネットに接続している必要があります）、文字の認識精度が非常に高く、価格も比較的安価ですが、１日に利用できる OCR の回数に制限があります。大量のページを処理する必要のない場合には、前者の方が良いでしょう。ただし、「Google ブックス」でテキストをコピーできない本や、Windows 用 Kindle 本を読む場合は、後者の「ABBYY FineReader」が使い易いです。ここでは「ABBYY FineReader」の利用方法を説明します。

まず、ABBYY FineReader をインストールしたら、「すべてのプログラム」から「ABBYY FineReader」の中にある「ABBYY Screenshot Reader」を右クリックして、「タスクバーにピン留めする」を選ぶなどして、簡単にスクリーン・ショット・リーダーを起動できるようにショートカットを出しておきます（Windows のヴァージョンによってはショートカットの作り方が異なります）。

次に、ABBYY Screenshot Reader を起動して、「取り込み」が「領域」、「送信」が「テキストをクリップボードにコピー」になっていることを確認します。また、「言語」の右端の ∨ をクリックして、「その他の言語」から「チェコ語」にチェックを入れて OK を押し、言語をチェコ語に指定します。

更に、アンダーバーの中にある ABBYY Screenshot Reader のタスク・アイコンを右クリックし、「オプション」の「常に前面に表示」にチェックを入れておきます。

後は以下の通りです。

1. 画像または画像形式の PDF を開きます。
2. PDIC を起動し、「WORD」欄右側の「自動検索」を右クリックして、「クイックポップアップ検索」または「PDIC 本体で検索」を選びます。

3. 引きたい単語があったら、ABBYY Screenshot Reader が起動した状態で、ABBYY Screenshot Reader の画面右側のノートのアイコンをクリックするか、「Alt＋Enter」を押すと選択可能な状態になるので、引きたい単語をドラッグして枠で囲み、選択状態にします。
4. そのままその単語をダブルクリックするか、Enter キーを押すと、PDIC でポップアップ検索または PDIC 本体で検索が行われます。

使用方法は以上ですが、引きたい単語が出て来るたびに一連の操作をしなければならず、FirePop!のようにワンクリックでできないので、操作がやや煩雑です。

ABBYY FineReader は PDF や画像を一括して文字データ付き PDF に変換することができ、変換してしまえば普通に FirePop!が利用でき、ワンクリックで PDIC の辞書引きを行うことができるので、頁数の多いテキストを読む場合は、そうした方が便利です。また、スキャナーを用いて、自分で本や文書をスキャンして、文字データ付き PDF にすることもできます。

ABBYY FineReader を用いて文字データ付き PDF を作成する方法は、以下の通りです。

1. ABBYY FineReader を起動し、上部タスクバーの「読み取り」の横の「ドキュメントの言語」で「その他の言語」を選び、「チェコ語」を指定します（複数の言語が混在するテキストの場合は、混在する言語の組み合わせをすべて指定します)。
2. 「開く」アイコンをクリックして、変換したい PDF や画像を選択します。あるいは、自分で本や文書をスキャンする場合は、「スキャン」のアイコンをクリックしてスキャンします。
3. 自動的にスキャンが行われて、右の画面に認識結果が表示されます（何らかの理由で再度スキャンしたい場合は、「読み取り」のアイコンをクリックします)。右の画面で、間違って認識されたものを修正することができます。
4. 「保存」のアイコンの右の▼をクリックして、「PDF ドキュメントとして保存」を選びます。
5. 下部の「ファイルオプション」で「全ページの１つのファイルを作成」が選択されていることを確認します。
6. その上の「形式のオプション」をクリックし、「保存モード」で「ページ画像の下にテキスト」を選びます。
7. 保存場所を選んで保存します。

２．画像全体を OCR にかけて自動辞書引きができるようにする

上記の有料ソフト「なんでも画面キャプチャ＆OCR」と「ABBYY FineReader」は、画像全体を OCR にかけることもできます。ただし、１の場合と同様に、前者は大量のページを処理するのには向いていません。後者は大量のページでも一括して処理できます。

その他、チェコ語を含む多言語に対応した無料の OCR ソフトとしては、Google ドライブがあります。Google ドライブは、高機能の OCR が付属した無料のクラウド・ストレージ・サービスで、使い方も以下のように簡単ですが、処理できる容量に制限があります。

Google ドライブがまだインストールされていない場合は、Google のページ（https://www.google.com/intl/ja_jp/drive/）などからインストールします。後は、次の通りです。

1. Google Chrome で自分のドライブにアクセスします。
2. 右クリックするとメニューが出るので、(必要なら新しいフォルダを作成して)「ファイルをアップロード」をクリックして、OCR にかけたい画像ファイルなどをアップロードします。ファイルをドラッグ＆ドロップしてもアップロードできます。
3. アップロードしたファイルで右クリックするとメニューが出るので、「アプリで開く」にカーソルを合わせると、右にメニューが表示されるので「Google ドキュメント」をクリックすると、既に画像ファイルなどを OCR にかけたデータが表示されます。

これで、PDIC のクイックポップアップ検索ができるようになります。Google の OCR は手書きにも対応しており、ラテン文字であれば、ほぼ正確に文字データ化されます。

Ⅳ．PDF や WEB ページを読む時の上手な使い方

PDF や WEB ページを読む時は、上に説明してきた諸機能を組み合わせながら下記のようにして使うと効率的に辞書引きができます。

ただし、コピー&ペーストできる比較的短い文章やテキスト形式の文章を読む場合は、上述の「ポップアップ検索ウィンドウ」での自動辞書引きの方が正確に引けます。

また、現在、ブラウザでは、PDF を開いた場合に FirePop!が機能しなくなっているため、FirePop!ではなく、通常のポクイックップアップ検索を使用する必要があります。その場合は、PDIC 本体の上部右端の「自動検索」の上で右クリックして「クイックポップアップ検索（２)」を選択した上で、PDF の引きたい単語の上でダブルクリックして単語を選択してから CTRL+C を押すと、ポップアップ画面が開いて自動検索されます。また、上述の「ポップアップ検索を応用したオールマイティー自動辞書引き機能（UWSC)」を利用すれば、どのような形式の文書でも、自動辞書引きができるようになります。

ただし、PDF でも HTML に変換すれば、FirePop!が使えるようになります（変換方法については、補足の「PDF から HTML への変換」を参照)。

デモ用の「Devatero_pohadek.html（カレル・チャペック『９つのお伽話』の一部)」を試用してください。

1. PDIC を起動して画面の右半分に表示してから、PDF や WEB ページをブラウザで開いて画面の左半分に表示します（開き方については、前記「FirePop!インクリメンタルサーチ」を参照)。ただし、増設モニターがある場合はブラウザと PDIC をそれぞれ別のモニターに表示した方が便利ですし、ノート・パソコンやタブレットなどで画面が小さい場合は、Fire1Fox を最大化して、もっぱらポップアップ検索を使った方がやりやすいことがあります。
2. ブラウザの上部ツールバーから「拡張機能」の管理を出し、「FirePop!」の右側の「設定」をクリックして、下部の「インクリメンタルサーチを行う」にチェックを入れ、FirePop!インクリメンタルサーチを有効にします。
3. PDIC 右上の「自動検索」ボタンを右クリックして、「PDIC 本体で検索」を選びます。
4. ブラウザで文章を読みながら、引きたい単語の上にカーソルを持って行く（タッチパネルならタッチする）と、PDIC が自動検索します。

5. 変化形については、「変化形からの自動辞書引き機能」が働いて原形の意味が表示されますが、目的の単語がすぐに見つからない場合は、引きたい単語の上にカーソルを置いたまま Alt＋右クリックをしてポップアップ検索を行い、ポップアップ・ウィンドウ右上に「1/3」のように複数の候補の存在が示されている中から、スペースキーで候補を移動して適当なものを見つけます。

   その際、あらかじめポップアップ検索画面では用例部非表示、PDIC 本体では用例部表示に設定してあって、ポップアップ検索を行ったあと更に用例を見たければ、そのまま Enter キーを押すと、PDIC 本体がアクティブウィンドウになって、PDIC 本体で用例を見ることができます。

6. ポップアップ・ウィンドウ内で「～の完了体」「～の指小形」などと表示され、「～」に当たる元の単語を確かめたい場合は、そのまま Enter キーを押すと PDIC 本体に移行して同じ単語が検索されるので、PDIC 本体で「～」の部分をクリックすれば、「～」に当たる元の単語を更にポップアップ検索できます。

7. ポップアップ検索を行った際、PDIC にヒットするものがなかった場合は自動的にメニューが表示されます。ヒットするものがないのには幾つかの場合があり、対応が異なります。

   一つは、動名詞（upnout→upnutí）の斜格（upnutí→upnutími のように格変化したもの）の一部、受動分詞（dosáhnout→dosažený）の斜格（dosažený→dosaženými のように格変化したもの）の一部、形容詞短語尾形(mocný→mocen)の一部の場合です。その場合は、メニューが表示されている状態で Enter キーを押すか「本体で検索」を選択すると、PDIC が自動的にアクティブウィンドウになって「WORD」欄にコピーされるので、（そこで原形が表示されていない場合は）語尾を修正して１格に直してから検索します（upnutími→upnutí、dosaženými→dosažený のように）。形容詞短語尾形の場合は慣用的用法が多いので、前述の「全文検索」を利用し、「訳」にチェックを入れた上で検索すると、訳部で見つかる場合があります。例えば、「mocen」「を含む」とし、「単語の境界を区別する」にチェックを入れて全文検索を行うと、「mocný」の熟語的な表現の中に見つかります。

   もう一つは、その単語がそもそも PDIC の見出し語にない場合です。その場合は、メニューが表示されたら「チェコ・チェコ統合大辞典」をクリックするか、CTRL＋F8 を押すと、ブラウザで「チェコ・チェコ統合大辞典」が開き、この辞典で調べることができます。「チェコ・チェコ統合大辞典」の検索窓に２語以上が入っている場合は、余計な単語を削除して最初の一語だけにし、「検索窓」の横の「Hledat」をクリックします。その後、右方の「Slovníky」で「SSJČ」をクリックして辞書を開いて、意味を確認します。単語が変化形の場合は、「検索窓」に自動的に入った変化形を原形に直してから「Hledat」をクリックします。原形が分からない場合は最初のメニューで「変化表」をクリックし、変化表を出して原形を確認し、原形をコピーして「チェコ・チェコ統合大辞典」の検索窓にペーストして調べます。

8. その他の各種辞典も、ポップアップ検索時に表示されるメニューから、あるいは「Search」→「Web で検索」から連動検索することができます。

9. WEB 辞書の中にある単語の意味を調べたい場合は、FirePop!インクリメンタルサーチを有効にしていれば、引きたい単語の上にカーソルを持っていく（タッチパネルならタッチする）だけで PDIC が自動検索します。あるいは、その単語の上にカーソルを持っていって Atl＋右クリックすれば、ポップアップ・ウィンドウが開いて自動検索します。あるいは単語をダブルクリックして選択してから CTRL＋C でコピーしても、自動検索できます。

10. メニューが表示された時に本体で検索したい場合は、そのまま Enter キーを押すか「本体で検索」を選択すると、PDIC が自動的にアクティブウィンドウになって「WORD」欄にコピーされて検索が

行われます。コピーされた語形に修正が必要な場合は修正を施してから Enter キーを押すか、（タッチパネルなら）「WORD」欄右の「検索」ボタンにタッチすると、（変化形からの自動辞書引きを含む）関連語検索が行われます。なお、アクティブウィンドウの切り替えをしたい時は Alt＋Tab キーを押します。

11. 変化形が文法的にどのような形か知りたい場合は、WEB 検索を用います。WORD 欄に変化形（ただし補助記号の付いた正確な文字列）を入れたままＦ８キーを押して、変化表全体とその中での変化形の位置を表示します。変化表上部の原形をダブルクリックして選択した上で、CTRL＋C でコピーすれば、その単語を PDIC で検索することができます（WEB 検索の詳細については、前記「WEB 検索」を参照)。

    ポップアップ検索時には、ポップアップ・ウィンドウで右クリックするとメニューが表示され、一番上の「Web で検索」にカーソルを合わせると WEB 検索一覧が表示されるので、そこから選べば連動検索することができます。

    しばしば変化表を見る場合は、上部メニューバーの「Window」→「Web 検索ウィンドウ」→「Search」→「変化表」で変化表を出しておくと、WEB 自動（リアルタイム）検索ができます（WEB 自動（リアルタイム）検索の詳細については、前記「WEB 自動（リアルタイム）検索」を参照)。

12. 熟語・慣用表現については、「And 検索」(＋)を用いた複合条件検索で調べるか、Ｆ３キーを押して「全文検索」を用いた複合条件検索で調べます（複合条件検索の詳細については、前記「辞書の応用的な引き方」を参照)。

13. 単語を画像で確認したい場合は、WORD 欄に単語を入れたまま、上部メニューバーの「Window」→「Web 検索ウィンドウ」→「Search」→「画像」を選ぶと、WEB 自動（リアルタイム）検索で画像を見ることができます。あるいは、通常の WEB 検索を用いて、上部メニューバーの「Search」→「Web で検索」→「画像」をクリックすると、ブラウザが開いて画像が表示されます。

14. なお、他のソフトと同時に使用している時、PDIC を最前面にしたければ、SHIFT＋CTRL＋Alt＋↑(Up)キーを押すと、PDIC が最前面に出てアクティブウィンドウになります。できない場合は、「Tools」→「設定」→「動作環境」の「ショートカットキー」で「PDIC を最前面へ」を選んで、右の「キーの組み合わせ」でチェックを入れて指定します（他のキーにすることも可能です)。

Ⅴ．Mac パソコンでの使い方

一般的注意：

Mac パソコンでこの辞典を使う場合、２つのやり方があります。

一つは、Windows アプリを Mac で利用可能にするソフトを使用する方法です。

もう一つは、PDIC と互換性のある辞書検索アプリを使用する方法です。この場合、辞書ファイルは Mac およびタブレット・スマートフォン専用の辞書「××-Mob」を用いて設定する必要があります。

なお、端末（OS）の対応については、「補足」の「チェコ語日本語・日本語チェコ語辞典　端末（OS）対応表」を参照してください。

（A）Windows アプリを Mac で利用可能にするソフト

Mac パソコンで Windows アプリを使用できるようにするソフトに、パラレルデスクトップ（https://www.parallels.com/jp/products/desktop/）や CrossOver（http://crossover.jp.uptodown.com/mac または https://www.codeweavers.com/products/crossover-mac）があります（共に有料）。これらをインストールすれば、「変化形からの自動辞書引き機能」なども含めて PDIC を Mac でもほぼそのまま使えるようになります（一部未対応）。

パラレルデスクトップの場合、Mac で Windows そのものが起動するので、Windows 用 PDIC のインストール方法は通常の Windows の場合と同様です。

CrossOver への Windows 用 PDIC のインストール方法は次の通りです。

1. CrossOver をインストールした Mac パソコンでチェコ語辞典のホームページにアクセスして、「辞書のダウンロード」のタブから、Windows 用の辞書の「圧縮ファイル」をダウンロードして解凍（展開）します。
2. 解凍してできたフォルダの中にある PDICU-×××.setup-exe をダブルクリックすると、CrossOver が起動し、「インストーラーを選択」にチェックが入った状態で、「インストールしたいアプリケーションの名前を入力してください」という画面が開きます。
3. そこに「PDIC」と入力します。
4. 「未登録アプリケーション"PDIC"」と表示されるので、それをクリックします。
5. 下の「継続」をクリックします。
6. 「インストール」をクリックします。
7. PDIC プログラムのインストールが始まります。
8. この後は Windows と同じなので、install.pdf を見て、それに従ってインストールを続行してください。
9. インストールが終了したら、CrossOver で「インストールして完了」をクリックして CrossOver を終了します。
10. PDIC を起動する時は、CrossOver のアイコンをクリックして開き、「PDIC」のアイコンをクリックします。
11. 右クリックして「お気に入りに追加」を選ぶと、「PDIC」のアイコンが CrossOver のお気に入りに追加されます。

CrossOver については、CrossOver のマニュアルを参照してください。

使用上の注意：

1. PDIC を起動した時に PDIC プログラムのヴァージョンアップ通知が表示されることがありますが、PDIC のページから PDIC プログラムだけをヴァージョンアップすると、チェコ語辞典が使えなくなるので、不用意にヴァージョンアップしないように、十分注意してください。ただし、チェコ語日本語・日本語チェコ語辞典のホームページからマイナー・ヴァージョン・アップあるいはフル・ヴァージョン・アップをする場合は問題ありません。万が一、PDIC プログラムだけをヴァージョンアップしてチェコ語辞典が使えなくなった場合は、補足の「CrossOver を併用して Mac で PDIC を利用している場合の辞書の設定方法」に従って、手動で辞書を再設定してください。
2. ポップアップ検索を行って「1/3」のように複数の候補の存在が示されている場合、候補の移動は通常スペースキーで行いますが、Mac では「option＋スペースキー」になる時があります。
3. FirePop! は CrossOver に対応していないため、FirePop!を用いた自動辞書引きはできません。自動辞書引きを行いたい場合は、「Window」→「ポップアップ検索ウィンドウ」を開いて、ポップアップ検索ウィンドウにテキストを移してください。「ポップアップ検索ウィンドウ」については、前述の「クイックポップアップ検索」の末尾の説明を参照してください。

（B）Mac 用辞書検索ソフト EBMac

PDIC と互換性のある Mac 用辞書検索ソフトに EBMac（無料）があり、これを用いればチェコ辞典も利用することができます。ただし、PDIC ほど多様で高度な機能はなく、特に「変化形からの自動辞書引き機能」はありません。しかし、不規則変化ファイルが統合されているため、後述のジャンプ機能を利用して不規則変化形から辞書を引くことはできます。

EBMac のインストール方法については、「macinstall.pdf」をご覧ください。

ここでは、EBMac の通常使用する機能について説明します。詳しい説明は、ヘルプなどを参照してください。オンラインヘルプは、http://ebstudio.info/manual/EBMac/21search.php にあります。

１．曖昧検索機能

チェコ語の補助記号の付いた文字と付いていない文字を区別せずに検索するので、文字を入れる時は補助記号を付けない形で入力します。例えば、「český」は「cesky」と入力して引きます。この場合、「česky」と「český」が並んで表示されます。

２．逐次検索機能

画面右上の検索方法ボタンで「逐次検索」にしておくと、ある文字を入力した瞬間に、その文字で始まる単語が自動的に検索されます。

３．コピー即時検索機能

「メニュー」→「EBMac」→「環境設定」→「全般」を選択し、「クリップボードサーチ」にチェックを入れ、「逐次検索」にしておくと、テキストの一部を選択してコピーした瞬間に、EBMac で自動検索できるようになります。

４．ジャンプ機能

辞書の本文の一部を選択してから、そのまま Enter キーを押すか、あるいはコピーすると、その単語にジャンプします。例えば「utinat (utínat)」の見出し語で表示される「utnout」を選択してから、Enter キーを押すか、コピーした瞬間に、「utnout」にジャンプします。同様に、例えば不規則変化形「jede」で引くと「→jet」というように原形が示されるので、「jet」の部分を選択して Enter キーを押すか、コピーした瞬間に、「jet」にジャンプします。

５．全文検索

画面右上の検索方法ボタンで「全文検索」を選ぶと、熟語・慣用表現や日本語が検索できます。例えば、「i mistr tesař se utne」のような諺、「カボチャ」のような日本語、「猿も木から落ちる」のような日本語の諺などが検索できます。

６．WEB 検索

利用価値の高い WEB 検索は、Mac でも利用できます。WEB 検索の概要と利用方法については、前述の「WEB 検索」をご覧ください。

Windows の場合と設定方法が異なるので、設定方法だけ以下に説明します。

・設定方法

① 「EBMac」→「環境設定」→「Web 検索」を選択します。

② 左下の「＋」（追加ボタン）をクリックします。

③ 次の項目にそれぞれ入力します。「URL」は下記のものをコピー&ペーストしてください。「後続文字列」については、必要な場合と不要な場合があります。右下の「使用」には、必ずチェックを入れてください。

名称：

URL：

後続文字列：

エンコーディング：UTF-8

④ 最後に「保存」ボタンをクリックして、設定を保存します。

個々の Web 辞書の具体的な設定方法については、下記の通りです。

（１）「変化表」

名称：変化表

URL：http://prirucka.ujc.cas.cz/?slovo=

後続文字列：（なし）

エンコーディング：UTF-8

右下の「使用」に必ずチェックを入れます。

（2）「チェコ・チェコ統合大辞典」
名称：チェコ・チェコ統合大辞典
URL：http://www.lexiko.ujc.cas.cz/heslare/index.php?word=
後続文字列：
&full=2&encode=utf8_bin&psjc=1&ssjc=1&ssc=1&ssc_jmena=1&sn1=1&sn2=1&neomat=1&spr=1&svaz=1
エンコーディング：UTF-8
右下の「使用」に必ずチェックを入れます。

（3）「発音（朗読・翻訳）」
名称：発音（朗読・翻訳）
URL：https://translate.google.co.jp/#cs/ja/
後続文字列：（なし）
エンコーディング：UTF-8
右下の「使用」に必ずチェックを入れます。

（4）「画像」
名称：画像
URL：https://www.google.co.jp/search?q=
後続文字列：
&biw=1536&bih=756&source=lnms&tbm=isch&sa=X&ved=0ahUKEwiv0sWcidrKAhUlLqYKHW3oAX0Q_AUIBigB
エンコーディング：UTF-8
右下の「使用」に必ずチェックを入れます。

（5）Glosbe」
URL：
https://cs.glosbe.com/cs/cs/
後続文字列：（なし）
エンコーディング：UTF-8
右下の「使用」に必ずチェックを入れます。

（6）「チェコ方言辞典」
名称：チェコ方言辞典
URL：http://sncj.ujc.cas.cz/entry/?hw=
後続文字列：（なし）
エンコーディング：UTF-8
右下の「使用」に必ずチェックを入れます。

（7）「チェコ古語辞典」
名称：チェコ古語辞典

URL：http://vokabular.ujc.cas.cz/hledani.aspx
後続文字列：（なし）
エンコーディング：EUC
右下の「使用」に必ずチェックを入れます。

（８）「チェコ語接頭辞・接尾辞辞典」
名称：チェコ語接頭辞・接尾辞辞典
URL：http://www.slovnikafixu.cz/heslar/
後続文字列：（なし）
エンコーディング：UTF-8
右下の「使用」に必ずチェックを入れます。

（９）その他の WEB 検索：現代チェコ語辞典、チェコ外来語辞典、チェコ類義語・反義語辞典、Wikislovník(チェコ語版 Wiktionary)、チェコ語版 Wikipedia、オットーの百科事典(Ottův slovník naučný)、Wikizdroje、日本語・チェコ語辞典(Lingea)、infoseek（JAPONSKÝ SLOVNÍ BANK）、Wiktionary（英語版）、weblio、JLogos

1. 現代チェコ語辞典の URL 設定：
http://www.nechybujte.cz/slovnik-soucasne-cestiny/
後続文字列：（なし）
エンコーディング：UTF-8

2. チェコ外来語辞典の URL 設定：
http://slovnik-cizich-slov.abz.cz/web.php/hledat?cizi_slovo=
後続文字列：&typ_hledani=prefix
エンコーディング：UTF-8

3. チェコ類義語・反義語辞典の URL 設定：
http://www.nechybujte.cz/slovnik-ceskych-synonym/
後続文字列：（なし）
エンコーディング：UTF-8

4. Wikislovník(チェコ語版 Wiktionary)の URL 設定：
https://cs.wiktionary.org/wiki/
後続文字列：（なし）
エンコーディング：UTF-8

5. チェコ語版 Wikipedia の URL：
https://cs.wikipedia.org/wiki/
後続文字列：（なし）
エンコーディング：UTF-8

6.　オットーの百科事典(Ottův slovník naučný)の URL：
https://cs.wikisource.org/wiki/Ott%C5%AFv_slovn%C3%ADk_nau%C4%8Dn%C3%BD/
後続文字列：（なし）
エンコーディング：UTF-8
注意：この百科事典はすべての項目が大文字で始まっているため、連動検索を行う前に、最初の一文字を大文字に替える必要があります。

7.　Wikizdroje の URL：
https://cs.wikisource.org/w/index.php?search=
後続文字列：
&title=Speci%C3%A1ln%C3%AD:Hled%C3%A1n%C3%AD&go=J%C3%ADt＋
na&searchToken=b2m2y1y7n7wvl11mml5fnlh85
エンコーディング：UTF-8

8.　チェコ語正書法辞典の URL：
http://www.nechybujte.cz/pravidla-ceskeho-pravopisu/
後続文字列：（なし）
エンコーディング：UTF-8

9.　チェコ語文法事典の URL：
http://www.nechybujte.cz/gramatika-cestiny/
後続文字列：（なし）
エンコーディング：UTF-8

10.　チェコ語言語百科事典の URL：
http://www.czechency.org/slovnik/search?search=
後続文字列：（なし）
エンコーディング：UTF-8

11.　発音（朗読・翻訳）（日本語→チェコ語）の URL：
URL：https://translate.google.co.jp/#ja/cz/
後続文字列：（なし）
エンコーディング：UTF-8

12.　日本語・チェコ語辞典(Lingea)
https://slovniky.lingea.cz/Japonsko-cesky/
後続文字列：（なし）
エンコーディング：UTF-8

13. Wiktionary（英語版）の URL：
http://en.wiktionary.org/wiki/
後続文字列：（なし）
エンコーディング：UTF-8

14. weblio の URL：
http://www.weblio.jp/content/
後続文字列：（なし）
エンコーディング：UTF-8

15. JLogos の URL：
http://www.jlogos.com/list2.html?cx=010507087991302137225%3Aq8a-ch6xxck&ie=UTF-8&search=
後続文字列：&sa=%E6%A4%9C%E7%B4%A2&ori=pre
エンコーディング：UTF-8

・検索方法
① 調べたい単語を入力します。
② 上右端の「検索方法」ボタンで「Web 検索」を選択します。
③ 画面左に Web 辞書のリストが表示されるので、使用する Web 辞書を選択すると、Web で検索されます。

７．発音聴取

Mac のスピーチ機能を利用して、辞書の任意の単語の発音を聞くことができます。
この機能を利用するには、まず次のようにしてチェコ語のスピーチ機能を有効にします。

1. 「システム環境設定」→「アクセシビリティ」→「スピーチ」→「システムの声」の「カスタマイズ」で「チェコ語(チェコ共和国)」の Zuzana か Iveta を選択します。
2. 「読み上げ速度」は初期設定ではかなり早いので、ここのバーを左にドラッグして、スピードを少し遅くします。
3. 下の「キーを押した時に選択しているテキストを読み上げる」にチェックを入れます。

EBMac で単語を引いてから、本文の中の発音を聞きたい部分を選択し、「Option＋Esc」キーを押すとチェコ人の声で発音します。あるいは、聞きたい単語の所で右クリックして「スピーチ」→「読み上げを開始」をクリックします。

８．日本語・チェコ語辞典について

日本語チェコ語辞典は、通常の辞書ファイルと、見出し語をひらがなの読み仮名にした辞書ファイルの２種類を同封していて、漢字でも読み仮名でも引けるようになっています。

検索する辞書としてすべての辞書（モバイル・アプリでは串刺し検索）を指定し、例えば「あいまいさ」という読み仮名で検索すると、「曖昧さ」と「あいまいさ」の両方を一度に検索できます。また、「きかん」という読み仮名を入れて検索すると、「期間」「器官」「帰還」など「きかん」という読みを持つ同音異義語がすべて表示されます。他方、「期間」と入れて検索すると「期間」に相当するチェコ語だけが表示されます。このように、読み仮名と漢字のどちらからでも引け、読み仮名の分からない漢字をテキストからコピー&ペーストして引くこともできるようになっています。

ただし、読み仮名で引いた場合はすべての単語がヒットしますが、漢字で引いた場合には、最初から漢字で見出し語を作っているものしかヒットしないという短所があります。

なお、「ヴ」はひらがなで表示できないため、読み仮名では次のように替えています。

ヴぁ→ば　　例：ヴァーツラフ→ばーつらふ
ヴぃ→び　　例：ヴィート→びーと
ヴぇ→べ　　例：ヴェセリー→べせりー
ヴぉ→ぼ　　例：ヴォヂチカ→ぼぢちか

それ以外のヴ
ヴ→ぶ　　例：ヴルタヴァ川→ぶるたばがわ

VI. タブレットとスマートフォンでの辞書の使い方

一般的注意：

iPhone、iPad および Android 系のスマートフォンとタブレットでこの辞典を使う場合、２つのやり方があります。

一つは、PDIC と互換性のある辞書検索アプリを使用する方法です。この場合、辞書ファイルは Mac およびタブレット・スマートフォン専用の辞書「××-Mob.dic」を用いて設定する必要があります。互換アプリの機能はシンプルで、高度な複合条件検索などはできません。

もう一つは、Windows アプリそのものを利用可能にするソフトを使用する方法です。

なお、端末（OS）の対応については、「補足」の「チェコ語日本語・日本語チェコ語辞典　端末（OS）対応表」を参照してください。

アルファベット見出し日本語チェコ語辞典（「××-Alpha-Mob.dic」）は、特にチェコ人が日本語の見出し語を検索する場合にアルファベットで検索できるように作られたものです。これを使用する場合は、チェコ語日本語辞典と同じ辞書グループに入れると、アルファベットで両方の辞書を同時に検索してたくさんヒットし、見づらくなる場合があるので、気になる場合は、この辞書ファイル専用の辞書グループを作り、そこに登録して使用することをお勧めします。

タブレット・スマートフォンではチェコ語の補助記号の付いた文字の扱いが難しく、補助記号の付いた文字で検索する際にうまく動作しないソフトもあります。その欠点を補うため、不規則変化辞典（henka-Mob.dic）は二重構造にしてあります。例えば hreje で検索すると、

hřeje→hrat　(hřát)

というように、(　)の中に本来の（補助記号の付いた）原形が表示され、その前の「→」の直後に、補助記号を削除した形が表示されます。補助記号の付いた文字を扱えるソフトでは括弧内の本来の「hřát」をコピーしてジャンプしても良いですが、扱えないソフトでは補助記号を削除した「hrat」を利用してジャンプします。

１．Windows 系タブレットでの利用

PDIC は Windows 用に作られたソフトなので、Windows 系タブレットなら、PDIC の高度で多彩な機能を含めてそのまま使用できます。ただし、着脱式キーボードがあった方が使い勝手が良いです。

タブレットに MicroSD カードを挿入して用いる場合は、本体内のメモリー節約のために MicroSD カード内で PDIC のインストールを行い、プログラムファイル、辞書ファイルともすべて（タブレット本体ではなく）MicroSD カードに入れておいても、問題なく動作します。

・Windows 系タブレットを着脱式キーボードなしで使う場合の自動辞書引き

タブレットの軽さを活かして、着脱式キーボードなしで使う場合の自動辞書引きは、以下のようにします。

1.　タブレット・モードになっている場合は解除します。

2. 左下の〇をタップして、検索窓を表示します（〇が表示されていない場合は、プログラム一覧から「Windows システムツール」→「ファイル名を指定して実行」をクリックします）。
3. 右下のキーボードのアイコンをタップして、通常のキーボードを起動します。
4. 検索窓に「osk」と入力すると、別の伸縮版スクリーン・キーボードが検索されるので、それをタップして起動します。（ここで、下部のタスクバーで伸縮版スクリーン・キーボードのアイコンを長押しするとメニューが表示されるので、「タスクバーにピン留めする」を選ぶと、次回からタスクバーのアイコンをタップするだけで伸縮版スクリーン・キーボードを起動することができるようになります。）
5. 伸縮版スクリーン・キーボードの右端の「ナビ表示」をタップすると、邪魔にならないように細長く表示されます。
6. PDIC を起動し、右上の「自動検索」を長押しして、「クイックポップアップ検索」を選びます。
7. 読みたいデジタル・テキストを開き、引きたい単語を長押しし、メニューが表示されたら「コピー」を選ぶと、自動検索が行われてクイックポップアップが開きます。
8. 変化形を引いて、クイックポップアップ検索画面の右上の「1/3」のように複数の原形の候補の存在が示されていて、他の候補に移動したい時は、スクリーン・キーボードの「スペース」キーをタップすると、他の候補に移動します。
9. クイックポップアップ検索画面が出ている状態で、「Enter」キーをタップすると、PDIC 本体に移動することができます。
10. クイックポップアップ検索画面をタップすると、閉じます。

２．Android 系タブレットとスマートフォンでの利用

Android 系タブレットとスマートフォン用の辞書検索アプリには、「EBPocket」、「aDice」、「monodict」、「PDIC for Android」があり、そのうち「EBPocket」には無料版と有料版（「EBPocket Professional」）があります。この有料版の「EBPocket Professional」はモバイル用アプリの中で最も高度な機能を持っていて、全文検索を利用して熟語・慣用表現の検索ができるほか、Web 検索やクリップボード検索（任意の単語からのジャンプ検索）も利用でき、この２つの検索を連動させることによって変化形からの辞書引きもできます。そのため、「EBPocket Professional」の利用をお勧めします。

検索語を入力する際、「EBPocket」と「PDIC for Android」では、補助記号を付けても付けなくても検索できますが、全文検索と Web 検索を用いる場合には、補助記号を付けた正確なスペルで入力する必要があります。そのため、この２つのアプリでこれらの機能を用いる場合には、Multiling Keyboard など、チェコ語を入力できるキーボードをインストールしておく必要があります。

「aDice」と「monodict」では、検索語を入力する際、チェコ語の補助記号を取った形で入力します。例えば český は cesky と入力し、この場合、česky と český が並んで表示されます。逆に、補助記号を付けると認識しません。

Android 系タブレットとスマートフォンでは、辞書検索アプリで検索語を入力する際にマイクのアイコンをクリックすると音声入力ができますが、現状では日本語しか使えず、チェコ語の音声入力はできないようです。

タブレットとスマートフォン専用の辞書「××-Mob.dic」は、圧縮ファイルを解凍（展開）してから設定する必要があります。その場合、パソコンを持っているなら、パソコンで解凍してからタブレットあ

るいはスマートフォンに送ります。パソコンを持っていないなら、直接タブレットあるいはスマートフォンに圧縮ファイルをダウンロードし、そこで解凍します。

（1）パソコンで解凍する場合

1. 「macinstall.pdf」の「A．Mac パソコンへのインストール」に説明してあるのと同じやり方で圧縮ファイルを解凍します。無料試用版の解凍にはパスワードは必要ありませんが、有料版の解凍にはパスワード（ライセンスキー）が必要です。
2. 辞書ファイル「××-Mob.dic」を、スマートフォンあるいはタブレット内の内部ストレージの「Download」フォルダにコピーします。その際、コピーするやり方はいくつかあります。

   スマートフォンあるいはタブレットとパソコンをケーブルで繋いでファイルをやりとりすることができるなら、それが一番簡単です。パソコン側から、スマートフォンあるいはタブレット側の内部ストレージの「Download」フォルダに辞書ファイル（××-Mob.dic）をコピーします。

   モバイル端末で SD カードを使用している場合は、パソコン側で SD カードに辞書ファイルをコピーしてから、モバイル端末で辞書ファイルを内部ストレージの「Download」フォルダにコピーするか、あるいは辞書検索アプリで辞書ファイルのフォルダとして SD カードを指定することもできます。

   SD カードを使用しておらず、ケーブルでパソコンとモバイル端末を接続することもできない場合は、パソコン側で自分のメルアド宛てに添付ファイルで辞書ファイル（××-Mob.dic）を送り、その添付ファイルをスマートフォン側のメール・ソフトでダウンロードします。この場合、通常、ファイルはスマートフォン側の（Internal Memory 内の）「Download」フォルダにダウンロードされます。

   その他、スマートフォンあるいはタブレットとパソコンの間で無線でファイルをやりとりできるソフト AirDroid などを使って「Download」フォルダにコピーするやり方もあります。

（2）タブレットあるいはスマートフォンで解凍する場合

1. あらかじめタブレットあるいはスマートフォンで Play ストアから解凍ソフト（WinZip など）をインストールします。
2. ブラウザでチェコ語辞典の圧縮ファイルをダウンロードします。
3. 解凍ソフトを起動して、ダウンロードした圧縮ファイルを解凍します。
4. 解凍してできたフォルダの中に、入れ子状に「無料試用版」と「正式版」圧縮ファイル（サブフォルダ）があることを確認します。
5. 続けて、その圧縮ファイルを解凍します。「無料試用版」はパスワード（ライセンスキー）がなくても解凍できますが、「正式版」の解凍にはそれぞれのパスワード（ライセンスキー）が必要です。
6. 解凍後、サブフォルダの中に辞書ファイル「××-Mob.dic」（Mac およびタブレット・スマートフォン用ファイル）――が出来ていることを確認します。
7. 「××-Mob.dic」を選択し、それを内部ストレージの「Download」フォルダにコピーします。ただし、既にそのフォルダに入っている場合、この操作は不要です。

以下、「EBPocket Professional」（有料）と「aDice」（無料）の使い方を説明します。

なお、Android では 11 以降、外部の辞書ファイルをインストールする場合、アプリケーション固有の内部領域に辞書を配置する必要があり、ダウンロードした辞書ファイルを保存した辞書フォルダを選択してアクセス許可を与える必要があるので、注意してください。

（A）EBPocket Professional

「EBPocket Professional」のインストールと辞書設定の仕方

1. Android 系スマートフォンとタブレットのアプリ検索サイトで、有料のアプリ EBPocket Professional を検索して、インストールします。
   （URL は https://play.google.com/store/apps/details?id=info.ebstudio.ebpocket&hl=ja）
2. 圧縮ファイルを解凍してできた辞書ファイル「××-Mob.dic」を、スマートフォンあるいはタブレット内の内部ストレージの「Download」フォルダにコピーします（やり方については、上記（１）あるいは（２）の説明を見てください）。
3. スマートフォンあるいはタブレットで EBPocket Professional を起動し、設定アイコンをタップして「設定」を開きます。
4. 「辞書検索パス」を開き、左端のアイコンをタップして、フォルダ一覧を開き、辞書ファイルを入れたフォルダ（通常は「Download/」）タップします。
5. 辞書ファイルの名前が表示されたら、「YES」→「OK」をタップします。
6. 「設定」画面に戻るので、「辞書の再検索」をタップします。
7. 「辞書を再検索します」と表示されたら、「OK」をタップします。

更に、「設定」画面で「アクセント記号を除去して検索」にチェックを入れます。また、「クリップボード変更検知」にチェックを入れます。

EBPocket Professional には「クリップボード検索」機能があり、この機能を用いると、この辞書のテキスト内の単語を選択して、上部の「コピー」をタップした瞬間に、EBPocket Professional の単語入力欄にその単語がペーストされて辞書引きができます（キーボードによる単語入力が不要）。不完了体から完了体にジャンプしたい場合などに便利です。また、ブラウザやメール・ソフトなど他のアプリで見ているテキスト内の単語も、コピー操作をすれば同様に辞書引きができます。

辞書を引く時は、上部の虫眼鏡のアイコンの空欄に単語を入れ、右端の ▸ をタップすると、検索します。右端の「×」をタップすると、入力語が消えます。

通常は「逐次検索」で使用しますが、上方の「A*」アンコンをタップすると、条件付き検索メニューが表示されます。このうち「チェコ語日本語辞典」で使えるメニューは、「全文検索」です。これは見出し語だけでなく、訳・用例部も検索できるので、「malovat straky」のようなチェコ語の熟語・慣用表現の検索に使えます（一つの単語だけでなく、「灯台もと暗し」のような熟語・慣用表現も検索できます）。ただし、細かい条件は付けられないので、検索できるのは、一つの単語あるいは順番通りに連続した語句だけで、複雑な条件付き検索はできません。また、全文検索は、補助記号の付いた正確なスペルで入力する必要があります。

複数ヒットすると、左上に辞書ファイル名とヒット数（ ）が表示され、その下にその語を含んだ見出し語が表示されるので、適当な見出し語をタップして移動し、訳を見ます。

Web 検索は、次のようにして設定します（特に「変化表」は是非登録しておくことをお勧めします）。

上部の設定アイコンをタップし、「Web 辞書」を選びます。下の方の「(Reserved)」を長押し、「編集」をタップします。すると、Web 辞書の設定画面が出るので、ここに入力します。一つの設定を終えたら、必ず「OK」を押して確定します。

それぞれの項目の入力情報は前記 EBMac と同様ですが、項目名が異なるので、前記 EBMac の項目名（括弧内）を次のように読み替えてください。URL と Post String は、このマニュアルを端末にコピーして、前記 EBMac の所からコピー＆ペーストすれば設定できます。

Title（名称）
URL
Post String（後続文字列）
UTF-8

ただし、変化表にはモバイル版があり、スマートフォンで利用する場合にはそちらの方が見やすいです。変化表モバイル版の URL 設定は以下の通りです。

http://m.prirucka.ujc.cas.cz/?slovo=

全部の設定を終えたら、「Web 辞書」の一覧で、使用する Web 辞書をタップして右端にチェックを入れます。チェックをすべて入れ終えたら、必ず「OK」を押して終了します。

Web 検索を用いる時は、通常の検索のように上部の単語入力欄に単語を入れると、左下に Web 検索メニーが表示されるので、使いたいものをタップすると Web 検索を行います（Web 検索では通例、補助記号の付いた正確なスペルで入力する必要があります)。

・変化形からの辞書引き

スマートフォン・タブレット版のチェコ語日本語辞典にはチェコ語の変化形→原形変換システムが組み込まれていないためチェコ語の変化形から直接辞書を引くことはできませんが、次のようにすれば、間接的に変化形からでも引けます。

1. 「クリップボード検索」を有効にした EBPocket Professional を起動しておきます。
2. EBPocket Professional を利用している時なら、検索窓に変化形を入力します。Kindle など他のアプリを利用している時なら、引きたい変化形の単語を長押しして選択し、上部の「コピー」をタップします。
3. 自動的に EBPocket Professional でその変化形の検索が行われます。
4. 不規則変化形の場合は、不規則変化ファイルが統合されているため、例えば不規則変化形「jede」で引くと「→jet」というように原形が示されるので、「jet」の部分を長押しして選択し、「コピー」をタップすると「jet」にジャンプします。
5. 規則変化形の場合は、近くに原形が見つかるか、あるいは原形が分かっている場合は原形に直して見れば良いですが、原形が分からない場合は、検索窓に変化形が入っている状態で WEB 検索の「変化表」をタップして検索します（ただし、ネットに接続している必要があります)。

6. 変化表が現れたら、一番上の原形を長押しして選択し、「コピー」をタップすると、原形で辞書引きが行われます。

（B）aDice

・「aDice」のインストールと辞書設定の仕方

1. Android 系スマートフォンとタブレットのアプリ検索サイトで、無料のアプリ「aDice」を検索して、インストールします。
   （URL は https://market.android.com/details?id=jp.sblo.pandora.adice）
2. 辞書ファイル「××-Mob.dic」は、スマートフォンあるいはタブレット内の内部ストレージの「Download」フォルダに入れておく必要があります。圧縮ファイルを解凍してできた辞書ファイル「××-Mob.dic」が外部 SD カードなどにある場合は、解凍ソフトのコピー機能などを利用して、それを内部ストレージ（SD カード）の「Download」フォルダにコピーします。
3. スマートフォンあるいはタブレットで aDice を起動し、右上のボタンを押して「設定」を出し、「辞書追加」で「Download」フォルダ内の辞書ファイルを指定します。その際、もしも辞書ファイルが見つからない場合は、それがスマートフォンあるいはタブレット内のどのフォルダに入っているか確認する必要があります。確認するには、KSfilemanager などを使います。

なお、aDice についての詳しい説明は、次の URL にあります。
https://sites.google.com/site/aquamarinepandora/home/adice_ja

（C）その他のアプリ

・「PDIC for Android」（無料）については、次の URL を参照してください。
https://pdic.sakura.ne.jp/android/

「PDIC for Android」でも、右上の「辞書設定」ボタンを押して設定画面を出し、「辞書の追加」で「Download」フォルダ内の辞書ファイルを指定すれば使用できるようになります。

「PDIC for Android」には、画面の上半分でテキストを読みながら、引きたい単語にタッチすると、画面の下半分で PDIC の辞書でヒットした単語の意味を自動的に表示する、「タッチ検索」機能もあります。ただし、チェコ語のような変化の激しい言語の場合は、変化形ではうまくヒットしないことが多いです。

なお、「PDIC for Android」をインストールするには、Android の「設定」画面を開き、「セキュリティ」→「デバイス管理」で、「提供元不明のアプリ」の「提供元不明のアプリのインストールを許可する」を一時的にオンにしておく必要があります。

３．Apple 系タブレットとスマートフォンでの利用

Apple 系タブレットとスマートフォン iPhone／iPad 用の辞書検索アプリには、「EBPocket」（無料版と有料版の「EBPocket Professional」）があります。「EBPocket Professional」はモバイル用アプリの中で最も高度な機能を持っていて、全文検索を利用して熟語・慣用表現の検索ができるほか、Web 検索やクリップボード検索（任意の単語からのジャンプ検索）も利用でき、この２つの検索を連動させることによって変化形からの辞書引きもできます。そのため、「EBPocket Professional」の利用をお勧めします。

・端末の設定

Apple 系タブレットとスマートフォンでチェコ語辞典を使用するために、まず端末の設定で次のようします。

1. 端末の設定画面を出して、「一般」→「言語と地域」→「言語追加」で「Čeština チェコ語」を追加します。
2. 「アクセシビリティ」→「読み上げコンテンツ」で「選択項目の読み上げ」をオンにします。
3. 「声」→「チェコ語」で Zuzana か Iveta を選択します。
4. 「読み上げ速度」は初期設定ではかなり早いので、ここのバーを左にドラッグして、スピードを少し遅くした方が良いでしょう。

音声入力を利用する場合は、更に次のようにします。

5. 「一般」→「キーボード」で「音声入力」をオンにします。
6. iPad の場合は更に、「一般」→「Siri」で「Siri」をオンにします。

（A）EBPocket Professional

Apple 系スマートフォンとタブレットのアプリ検索サイトで、「EBPocket Professional」を検索して、インストールします。（URL は https://itunes.apple.com/jp/app/ebpocket-professional/id317039933?mt=8）

辞書ファイルの転送は、パソコンに iTunes をインストールした上で、iTunes の「ファイル共有」機能、あるいは FTP を使って行います。パソコンと iPhone をケーブルで接続して iTunes を起動し、iPhone の端末を選んでから、「ファイル共有」をクリックし「EBPocket」を選択し、「EBPocket の書類」の所に辞書ファイル（×××.dic）をすべてドラッグ＆ドロップします。端末への転送が完了したら、iTunes を終了して、iPhone からケーブルを外します。

iTunes でうまくファイルを転送できない時は FTP を使用してください。詳しくは次の URL を参照してください。http://ebstudio.info/manual/EBPocket_iPhone/web_dict.php

次に、EBPocket Professional を起動し、4 冊の本を立てたアイコンをタップし、「グループ」をタップして、「編集」をタップし、「追加」で「チェコ語」を追加して「完了」をタップします。「チェコ語」にチェックが入っている状態で「辞書」を選択し、チェコ語のすべてのファイルが登録されている状態にします。また、複数の辞書ファイルを同時に検索する「串刺し検索」を選択しておきます。ただし、「串刺し検索」でうまく検索できない場合は、一つの辞書ファイルを指定します（チェコ語日本語辞典の辞書ファイルは Czech-Mob、無料試用版のものは Sam-Czech-Mob です）。

更に、EBPocket Professional の設定で、次のようにします。

1. EBPocket Professional の設定アイコンをタップして設定画面を出し、「詳細」→「Safari の使用」をオンにします（こうすると、WEB 検索時に速度は落ちますが操作性が高まります）。
2. 「アクセント記号を除去して検索」をオンにします。
3. 「クリップボード検索」をオンにします。

それ以外の設定を変更すると正常に動作しなくなることがあるようなので、変更しないことをお勧めします。

検索窓に検索語を入力して辞書を引く際は、補助記号のあるなしにかかわらず検索することができます（例えば、český は cesky でも český でも引け、česky と český が並んで表示されます)。ただし、熟語を検索する場合と、Web 検索を用いる場合には、補助記号を付けた正確なスペルで入力する必要があります。

検索の仕方を変える時は上部左端の青い字をタップして変えます。通常は「インクリメンタルサーチ（逐次)」を用いるのが便利です。熟語や日本語を引きたい時は、「全文検索」にして引きます。その際、辞書のグループで「串刺し検索」を指定していると「全文検索」は使えないので、本のアイコンをタップし、チェコ語辞書の「グループ」を選択して、全文検索に使用する辞書ファイル（チェコ語日本語辞典の辞書ファイルは Czech-Mob、無料試用版のものは Sam-Czech-Mob）を指定しておきます。

Web 検索の設定は、下部の設定アイコンをタップし、「Web 検索」を選び、空いている番号の所に（あるいは既存のものを削除して) 情報を入力します (特に「変化表」は登録しておくことをお勧めします)。

それぞれの項目の入力情報は前記 EBMac と同様ですが、項目名が異なるので、前述の EBMac の項目名（括弧内）を次のように読み替えてください。URL と Post String は、このマニュアルを端末にコピーして、EBMac の所からコピー&ペーストすれば入れられます。

Name（名称）
URL
Post String（後続文字列）
UTF-8

ただし、変化表にはモバイル版があり、スマートフォンで利用する場合にはそちらの方が見やすいです。変化表モバイル版の URL 設定は以下の通りです。

http://m.prirucka.ujc.cas.cz/?slovo=

Web 検索を用いる時は、通常の検索のように上部の単語入力欄に単語を入れると（Web 検索では補助記号の付いた正確なスペルで入力する必要があります)、「内蔵辞書」と「外部辞書」のメニューが表示されるので、「外部辞書」から使いたい Web ツール（例えば「変化表」）をタップすると、ブラウザが開いて Web 検索を行います。

チェコ語辞典の本文中の単語で WEB 検索を行うこともできます。任意の単語を長押しして選択状態にするとメニューが表示されるので、メニューから「外部検索」を選び、WEB 検索メニューで選択します（この場合に「検索」を選ぶと、内部辞書、つまりチェコ語辞典で検索が行われます)。

WEB 検索画面から元の EBPocket Professional の画面に戻る時は、「＜EBPocket」あるいは「完了」をタップします。

・変化形からの辞書引き

変化形から辞書を引く方法については、上記 Android 系タブレットとスマートフォンの説明の「(A) EBPocket Professional」の「変化形からの辞書引き」を参照してください。ただし Apple 系では、変化形を長押しして選択した後に現れる操作オプションで「検索」を選択します。

なお、辞書のグループで「串刺し検索」を指定していると検索がうまく行かないことがあるので、その場合は「串刺し検索」をやめて辞書ファイル（Czech-Mob）を指定します。

・ブックマーク

検索窓に単語を入れて辞書引きを行ってから、そのまま本のアイコン（ブックマーク）をタップすると、検索窓に入っている単語にブックマーク（しおり）が付きます。本に「↑」の記号の付いたアイコンをタップして「ブックマークに追加」をタップしても、追加できます。

ブックマークの「履歴」をタップすると、ブックマークの履歴が表示され、その中のどれかの単語をタップすると、その単語にジャンプします。覚えたい単語などにブックマークを付けておくと、単語帳代わりに手軽に利用できます。

ブックマークを削除したい時は「編集」をタップし、ブックマークを削除したい単語の「ー」記号をタップしてから削除します。

・発音聴取

EBPocket Professional では、読み上げ機能を利用して、検索窓に入力した単語の発音を聞くことができます（ただし、チェコ語の補助記号の前で区切れて正しく発音されないことがあります)。

検索窓に単語が入力された状態で検索窓をタップするとメニューが現れるので、「選択」をタップします。すると更に別のメニューが現れるので、「読み上げ」をタップします。言語名が表示されたら「Čeština」をタップすると、チェコ人の声で発音します。

・音声入力

検索窓をタップしてキーボードが現れた時にマイクのアイコンをタップすると、（キーボードを使わずに）音声で入力することができます。ただし、その際、チェコ語ならチェコ語のキーボード、日本語なら日本語のキーボードにしておく必要があります。

音声入力を終えたら、「完了」あるいはマイクのアイコンをタップすると、入力が終了して辞書検索が行われます。チェコ語の場合はかなりの精度で音声が認識されますが、日本語の場合は同音異義語の漢字の再変換機能が限定的です。入力が終了して漢字の下に青い点線が付いている状態でそれをタップすると再変換候補が表示されるので、そこに正しいものがあればタップして選びます（この再変換候補の数が少ないです)

・「串刺し検索」時の注意

検索方法を「串刺し検索」に指定しておくと、一つの単語が複数の辞書ファイルでヒットした場合、一つの辞書ファイルの内容しか表示しません。別の辞書ファイルの内容を見る時は、その辞書ファイル名の下の見出し語をタップします。

また、前述のように「串刺し検索」では全文検索機能が使えないので、全文検索をする場合は、「串刺し検索」をやめて、個別の辞書ファイルを指定してから全文検索を行います。

その他、EBPocket Professional は基本的に Android 版と同じなので、上記 Android 版の「EBPocket Professional」の説明を参照してください。

Ⅶ. Amazon Kindle での使い方

１．一般的注意

Kindle 辞書（別売）は書籍とデジタル辞書の両方の性格を併せ持っていて、書籍のようにページをめくって見ることもできますし、デジタル辞書として見出し語で検索することもできます。更に、Kindle でチェコ語の本を読みながら、調べたい単語を選択すると自動辞書引きができます。ただし、パソコン、スマートフォン、タブレット端末に Kindle アプリをインストールして用いる場合、iPhone, iPad 以外の端末では自動辞書引きができないものがあります。また、現状では、端末によってはうまく動かないものがあります。

Kindle にはチェコ語の変化形→原形変換システムがないため、チェコ語日本語辞典で規則変化形から自動辞書引きをすることはできません。しかし、約 4,200 語形の不規則変化形ファイルが統合されているので、かなりの不規則変化形から引くことが可能です。不規則変化形ファイルは、電子書籍としては巻末に収めてあります。

一方、日本語チェコ語辞典については、変化形からでも、ある程度、自動辞書引きができます。

２．端末への辞書の入れ方

Kindle 辞書を使うには、まず端末に辞書ファイルを入れます。Amazon Kindle ストアで有料正式版を購入した場合は、そこから配信すれば端末にダウンロードされます。それ以外の場合は、以下のようにして入れます。

（A）Amazon Kindle の専用端末を用いる場合

専用ケーブルで端末とパソコンを繋いで Kindle の中身を表示し、そこの documents フォルダに辞書ファイルをコピーするだけで入れることができます。Kindle を再起動して、暫くすると使用可能になります（辞書がシテスムに登録されるまで時間がかかるようです)。

あるいは、以下のようにして、自分固有の Amazon Kindle のメールアドレスに辞書ファイルを添付ファイルで送っても入れられます。自分固有の Amazon Kindle のメールアドレスが分からない方、または持っていない方は、下記１～５を参考にして、最初にメールアドレスを確認または追加します。分かる方は６から始めます。

1. Amazon にアクセスし、右上の「アカウントサービス」をクリックして、自分のアカウントにログインします。
2. 右下の「Kindle リソース」にある「コンテンツと端末の管理」にアクセスします。
3. 右上にある「設定タブ」をクリックします。
4. 「パーソナル・ドキュメント設定」の項目まで下にスクロールします。
5. 「承認済み E メールアドレス一覧」の下に、メールアドレスが表示されていることを確認します。メールアドレスが表示されていない場合は、追加したいメールアドレスを入力し、「アドレスを追加」をクリックします。これが、自分固有の Amazon Kindle のメールアドレスになります。

6. 自分固有の Amazon Kindle のメールアドレス宛てに、Kindle 用辞書ファイルを添付ファイルで送ります。件名と本文には何も記入する必要はありません。
7. Wifi を使用している環境で Amazon Kindle を開き、辞書がダウンロードされていることを確認し

ます（ダウンロードされるまで暫く時間がかかるので、すぐに見つからない場合は暫くしてから再度確認します）。

（B）タブレットやスマートフォンの端末に Kindle アプリをインストールして使う場合

端末に無料の Kindle アプリ（https://www.amazon.co.jp/kindle-dbs/fd/kcp）がインストールされていない場合は、まずインストールします。

Kindle アプリを起動し、ホーム画面で「設定」を開くと、「SEND-TO-KINDLE E メールアドレス」または「Kindle への送信用メールアドレス」と表示されるものが、Amazon Kindle のメールアドレスです。このメールアドレスに、上記６～７と同じようにして辞書ファイルを送れば入れられます。ただし、初回に「Amazon Kindle Support」からメールが来た場合は、そこに記されているリンク先を開き、文書を送る端末を指定して、送る操作をします。

（C）パソコンに Kindle アプリをインストールして使う場合

端末に無料の Kindle アプリ（https://www.amazon.co.jp/kindle-dbs/fd/kcp）がインストールされていない場合は、まずインストールします。

Kindle アプリを起動し、ツールバーの「ツール」→「オプション」→「コンテンツ」を開き、「現在のコンテンツフォルダ」でフォルダを確認します。そのフォルダに辞書ファイルをコピーしてから Kindle アプリを再起動すれば、使えるようになります。

３．Kindle 辞書の使い方

（A）Amazon Kindle の専用端末での使い方

（１）辞書単体で使う場合

「コレクション」の「辞書」のフォルダを開くと、そこにチェコ語辞典が入っているので、それをタップして開きます。

検索したい時は上の虫眼鏡アイコンをタップして単語を入力すると（補助記号は無視します）、インクリメンタルサーチで見出し語が一覧表示されるので、引きたい見出し語をタップすると、その見出し語にジャンプします。

（２）チェコ語のテキストを読んでいる時に自動的に辞書引きを行う場合

チェコ語のテキスト（チェコ語辞典自体も同様）を読んでいる時に、自動的に辞書引きを行う場合は、以下のようにします。

1. テキスト中の不規則変化形、例えば「rukou」を長押しして選択状態にすると、自動的にポップアップ・ウィンドウが開いて「・rukou→ruka」と原形が示されます。
2. 下の「その他」→「辞書を開く」をタップすると、「・rukou→ruka」にジャンプします。
3. 原形の「ruka」を長押しして選択状態にすると、再び自動的にポップアップ・ウィンドウが開いて「ruka」の意味が表示されます。
4. 上部の「＜」をタップすると、元のテキストに戻ることができます。

辞書を変更する必要のある時は、ポップアップ・ウィンドウの下にある「辞書名▸」をタップすると、変更できます。

なお、チェコ語辞書は英語の辞書に分類されています。ホームボタンの「設定」→「端末オプション」→「言語と辞書」→「辞書」→「英語」でチェコ語辞書を表示し、それにチェックを入れて「OK」を押すと、チェコ語辞書をデフォルトの辞書に設定できます。

（B）スマートフォン、タブレット、パソコンでの使い方

Kindle アプリをインストールした端末でチェコ語辞典を開きます。検索したい時は、画面をタップしてメニューアイコンを表示し、虫眼鏡アイコンをタップして検索語を入力して検索すると（補助記号は無視します)、その単語が見出し語でヒットすればそれが簡略表示されます。それをタップすると、そこにジャンプして詳しく見ることができます（直接ジャンプするものもあります)。

チェコ語辞典自体の内部で自動辞書引きを行う場合は、テキスト中の単語を長押してポップアップ・ウィンドウを開いた後、iPhone、iPad では虫眼鏡アイコンをタップすると、その単語が簡易表示され、それをクリックすると、その単語にジャンプします。Android では「検索」→「本」をタップすると、その単語にジャンプします。パソコンの場合は、単語の上で右クリックして選択状態にし、「その他」→「本文検索」を選ぶと、その単語が簡易表示され、それをクリックすると、その単語にジャンプします。この機能は、不完了体から完了体を出す、指小形から元の形を出す、不規則変化形から原形を出すといった場合に便利です。

チェコ語辞典自体ではなく他のテキストを読んでいる時に自動的に辞書引きを行う場合（端末によっては自動辞書引きができないものがあります）は、テキスト中の単語を長押しすると、複数のポップアップ・ウィンドウが開くので、そこから（スワイプして）「辞書」の画面を出し、下の辞書名をタップし、チェコ語辞典を選ぶと意味が簡略表示されます。「全文表示」を選ぶと、その単語にジャンプして詳しく見ることができます。規則変化形からは引けませんが、不規則変化形の場合は、「全文表示」を選んでジャンプしてから、上記のチェコ語辞典自体の内部で自動辞書引きを行う場合と同じ操作をします。画面をタップしてから上部の「＜」をタップすると、元のテキストに戻ることができます。

Kindle 辞書では規則変化形と不規則変化形の一部（接頭辞の付いた不規則動詞など）からの自動辞書引きができないため、Kindle で読書しながらより広範な辞書引きを行いたい場合は、（クリップボード検索を有効にした）EBPocket Professional を併用する必要があります。上記 Android 系タブレットとスマートフォンの説明の「（A）EBPocket Professional」の「変化形からの辞書引き」を参照してください。

なお、一般的に Windows パソコンで電子書籍を読む場合は、PDIC のクリップボード検索を使えば、変化形からも簡単に辞書引きができます。

Ⅷ. 補足

１．PDF から HTML への変換

現在、ブラウザは PDF との相性の問題があり、PDF で自動辞書引きツール FirePop!が機能しません。この問題は、PDF を HTML に変換してからブラウザで開けば解決できます。一手間増えますが、次のように無料変換ツールを利用すれば、簡単に変換することができます。

1. 無料の変換ツール Convertio（https://convertio.co/ja/）にアクセスします。
2. そのまま、変換したい PDF を画面にドラッグ＆ドロップします。
3. OCR（光学式文字認識）ツールにかけるかどうか聞いて来たら、文字データ化されている PDF の場合は「キャンセル」を選択します。
4. 「に「DOC」」のように変換先形式を選ぶオプションをクリックして、「文書」→「HTML」を選びます。
5. 「変換」をクリックして暫くすると、変換が完了するので、「ダウンロード」をクリックしてダウンロードします。

２．WEB 検索の設定方法

「WORD」欄に何かの単語を入れて、上部メニューバーの「Search」→「Web で検索」で以下の「変化表」等が表示されない場合は、自分で設定する必要があります。設定方法には、A．あらかじめ設定された setup.ini ファイルを利用して、すべての URL を一気に自動登録するやり方、B．あらかじめ設定された Czech-websrch.tsv ファイルを利用して、必要なサイトを自分で選んで自動登録するやり方、C．個々の URL を手作業で設定していくやり方の、３種類があります。Aのやり方の方が一番簡単ですが、既に自分で WEB 検索の URL を設定している場合、すべて上書きされて消えてしまうので、その場合はＢかＣのやり方で登録して下さい。

A．あらかじめ設定された setup.ini ファイルを利用して、すべての URL を一気に自動登録するやり方

チェコ語辞典インストール用圧縮ファイルを解凍してできたフォルダの中に、「setup.ini」というファイルがあることを確認します。そのファイルを、PDIC をインストールしたフォルダにコピーします。

PDIC をインストールしたフォルダは通常、C ドライブの「Program Files (x86)」というフォルダの中の「Personal Dictionary (Unicode)」というフォルダです。このフォルダの中に「setup.ini」をコピーしてから PDIC を一度起動すると、WEB 検索が自動で登録されます。

B．あらかじめ設定された Czech-websrch.tsv ファイルを利用して、必要なサイトを自分で選んで自動登録するやり方

1. 圧縮ファイルを解凍してできたフォルダの中に、「Czech-websrch.tsv」というファイルがあることを確認し、ファイルの所在場所を確認しておきます。
2. PDIC の上部メニューバーから「Tools」→「設定」を選択して、設定画面を開きます。
3. 「検索設定」の「Web 検索」を選択し、「設定のインポート」ボタンを押します。
4. ファイル選択の画面が出てくるので、「Czech-websrch.tsv」を指定すると、「Web 検索・登録サイト一覧」が表示されます。

5. 初期設定ではすべてのサイトにチェックが入っていますが、登録する必要のないサイトについてはチェックを外します。「OK」ボタンを押すと、チェックの入ったサイトだけが追加されます。登録しなかったサイトについても、この画面を出してから、開きたいサイトにチェックを入れて「サイトを開く」ボタンを押すと、（検索語を空にした状態で）ブラウザを起動することができます。

C．個々の URL を手作業で設定していくやり方

自分で WEB 検索を設定する場合は、以下のようにします。

（1）●変化表

1. PDIC 上部ツールバーの「Tools」→「設定」→「検索設定」→「Web 検索」で「Web サイトリスト」を表示します。
2. 右側の「追加（A)」ボタンを押します。
3. 「名前（N)」に「●変化表」、URL に「http://prirucka.ujc.cas.cz/?slovo=&C($w,utf8)」と入力します（コピー＆ペーストで貼り付けます)。
4. 右上の「▲Up」「▼Down」ボタンを押して、「変化表」を一番上に持って来ます。
5. 左下の「OK」を押して終了します。これで設定は終了です。
6. 続けて別の WEB 検索を設定する場合は 2 の「追加」から繰り返し、最後に「OK」を押します。

（2）チェコ・チェコ統合大辞典

URL：

http://www.lexiko.ujc.cas.cz/heslare/index.php?word=&C($w,utf8)&full=2&encode=utf8_bin&psjc=1&ssjc=1&ssc=1&ssc_jmena=1&sn1=1&sn2=1&neomat=1&spr=1&svaz=1

（3）●発音（朗読・翻訳）

URL：

https://translate.google.co.jp/#cs/ja/&C($w,utf8)

（4）●画像

URL：

https://www.google.co.jp/search?q=&C($w,utf8)&biw=1536&bih=756&source=lnms&tbm=isch&sa=X&ved=0ahUKEwiv0sWcidrKAhUlLqYKHW3oAX0Q_AUIBigB

（5）チェコ方言辞典

URL：

http://sncj.ujc.cas.cz/entry/?hw=&C($w,utf8)

（6）●Glosbe

https://cs.glosbe.com/cs/cs/&C($w,utf8)

（7）チェコ古語辞典

URL：

http://vokabular.ujc.cas.cz/hledani.aspx

（8）チェコ語接頭辞・接尾辞辞典

URL：

http://www.slovnikafixu.cz/heslar/&C($w,utf8)

（9）その他の WEB 検索：現代チェコ語辞典、チェコ外来語辞典、チェコ類義語・反義語辞典、Wikislovník(チェコ語版 Wiktionary)、チェコ語版 Wikipedia、オットーの百科事典(Ottův slovník naučný)、Wikizdroje、動詞結合辞典、チェコ語正書法辞典、チェコ語文法事典、チェコ語言語百科事典、アカデミー版最新現代チェコ語辞典、Wiktionary（英語版）、チェコ語コーパス、発音（朗読・翻訳）（日本語→チェコ語）、日本語・チェコ語辞典(Lingea)、infoseek（JAPONSKÝ SLOVNÍ BANK）、weblio

1. 現代チェコ語辞典

   URL：

http://www.nechybujte.cz/slovnik-soucasne-cestiny/$w?

2. チェコ外来語辞典

   URL：

http://slovnik-cizich-slov.abz.cz/web.php/hledat?cizi_slovo=&C($w,utf8)&typ_hledani=prefix

3. チェコ類義語・反義語辞典

   URL：

http://www.nechybujte.cz/slovnik-ceskych-synonym/$w?

4. ●Wikislovník(チェコ語版 Wiktionary)

   URL：

https://cs.wiktionary.org/wiki/&C($w,utf8)

5. ●チェコ語版 Wikipedia

   URL：

https://cs.wikipedia.org/wiki/&C($w,utf8)

6. オットーの百科事典(Ottův slovník naučný)

   URL：

https://cs.wikisource.org/wiki/Ott%C5%AFv_slovn%C3%ADk_nau%C4%8Dn%C3%BD/&C($w,utf8)

注意：この百科事典はすべての項目が大文字で始まっているため、連動検索を行う前に、最初の一文字を大文字に替える必要があります。

7. Wikizdroje

URL：

https://cs.wikisource.org/w/index.php?search=&C($w,utf8)&title=Speci%C3%A1ln%C3%AD:Hled%C3%A1n%C3%AD&go=J%C3%ADt+na&searchToken=b2m2y1y7n7wvl11mml5fnlh85

8. チェコ動詞結合辞典

URL：

https://ufal.mff.cuni.cz/vallex/2.6/data/html/generated/alphabet/index.html

9. チェコ語正書法辞典

URL：

http://www.nechybujte.cz/pravidla-ceskeho-pravopisu/&C($w,utf8)

10. チェコ語文法事典

URL：

http://www.nechybujte.cz/gramatika-cestiny/&C($w,utf8)

11. チェコ語言語百科事典

URL：

http://www.czechency.org/slovnik/search?search=&C($w,utf8)

12. アカデミー版最新現代チェコ語辞典

URL：

http://www.slovnikcestiny.cz/web/index.php

13. ●Wiktionary（英語版）

URL：

http://en.wiktionary.org/wiki/&C($w,utf8)

14. チェコ語コーパス

URL：

https://www.korpus.cz/

15. ●発音（朗読・翻訳）（日本語→チェコ語

URL：

https://translate.google.co.jp/#ja/cs/&C($w,utf8)

16. 日本語・チェコ語辞典(Lingea)

URL：

https://slovniky.lingea.cz/Japonsko-cesky/&C($w,utf8)

17. weblio
    URL：
http://www.weblio.jp/content/&C($w,utf8)

18. JLogos
    URL：
http://www.jlogos.com/list2.html?search=&C($w,utf8)&ori=pre

３．WEB 検索で使用するブラウザの指定方法

WEB 検索を行うたびに Windows がどのブラウザを使うか聞いてきて面倒な場合は、あらかじめ PDIC で使用するブラウザを指定しておくことができます。ただし、この作業はレジストリエディターを用いてレジストリを書き換えるので、万が一間違えるとシステムが正常に動かなくなる可能性があるため、自己責任において慎重に行ってください。また、後から WEB 検索の URL の変更が行われると初期設定に戻ってしまうので、再び書き換える必要が生じます。

以下は、Windows10 において PDIC で使用するブラウザを「Mozilla Firefox」に指定する場合の方法です。

1. Mozilla Firefox がインストールされているパソコンのデスクトップ上に、「Mozilla Firefox」のショートカットがあることを確認します（見当たらない場合は、Windows の左下をクリックしてすべてのプログラムを表示し、「Mozilla Firefox」の上で右クリックし、「その他」→「ファイルの場所を開く」を選ぶと、ショートカットが表示されます)。
2. 「Mozilla Firefox」のショートカットの上で右クリックします。
3. 「プロパティ」をクリックします。
4. 「リンク先」で CTRL＋A を押し、次に CTRL＋C を押して、リンク先をコピーしてから、プロパティを閉じます。
5. メモ帳かワードに CTRL＋Ｖでリンク先をはりつけます。

   例："C:¥Program Files (x86)¥Mozilla Firefox¥firefox.exe"

6. Windows の左下の虫眼鏡のアイコンをクリックして

   regedit

   と入力してエンターキーを押し、レジストリエディターを起動します。
   （虫眼鏡のアイコンが表示されていない場合は、プログラム一覧から「Windows システムツール」→「ファイル名を指定して実行」をクリックし、名前に「regedit」と入力して「OK」をクリックし、「レジストリエディター」を起動します）
7. 次の順番に＞をクリックします。

HKEY_CURRENT_USER
Software
ReliefOffice
PDIC2
WebSearch

8. 「WebSearch」の右側の画面に、WEB 検索の URL の一覧が並んで表示されていることを確認します。
9. レジストリエディターの上部メニューバーの「編集」→「新規」→「文字列値」をクリックします。
10. WEB 検索の URL の一覧の末尾に「新しい値」が追加されているのを確認し、そこに「WebCmd」と入力して Enter キーを押します。
11. 「WebCmd」の上で右クリックして「修正」を選択します。
12. 「値のデータ」に、先ほど貼り付けたリンク先の最初と最後の""を削除したものをコピー&ペーストして入力します。

    例：
    C:¥Program Files (x86)¥Mozilla Firefox¥firefox.exe

13. 「OK」を押してから、レジストリエディターを終了します。

４．WEB 辞書の単語を PDIC に取り込む方法

WEB 辞書のうち、PDIC から直接連動検索のできないものについては、以下のようにして PDIC に登録しておくことができます。以下の例では、PDIC に見出し語のない「acetát」と、既に見出し語のある「abonent」を登録する方法を示します。

1. PDIC の「WORD」欄に「acetát」と入れて検索します。
2. PDIC にはその見出し語が存在しないので、上部ツールバーの「Search」→「Web で検索」→「アカデミー版最新現代チェコ語辞典」を選び、WEB 辞書を開きます。
3. アカデミー版最新現代チェコ語辞典の検索窓（Vyhledat slovo）に、「acetát」と入れて検索します。
4. PDIC に戻り、「WORD」欄に「acetát」が入っている状態のまま、一旦そこをクリックしてから、CTRL＋エンターキー（あるいは上部ツールバーの「Edit」→「登録後編集」）を押すと、白紙状態の単語登録画面が現れます（これがユーザー辞書の登録画面です）。
5. WEB 辞書に戻り、「acetát」という見出し語も含めた単語の記述全体を選択し、CTRL+C でコピーします。
6. PDIC に戻り、「訳語」欄に CTRL+V でペーストします。
7. 訳語が 1., 2. ...と複数ある場合には、その前に改行を入れておいた方が見やすくなります。番号の前で CTRL+エンターキーを押して改行を入れることができます。
8. 「OK」をクリックすると、ユーザー辞書に登録されます。

このようにして登録した単語の記述の中に、分からない単語があってその意味を知りたい場合は、カーソルをその単語の上に持って行ってアンダーラインが表示されるなら、そのままクリックすれば、ポップアップ検索によってチェコ語日本語辞典で意味を調べることができます。

既に PDIC に単語があっても、WEB 辞書のより詳しいものを登録したい場合は、次のようにします。

1. 上記と同様に、例えば、「abonent」を WEB 辞書の「アカデミー版最新現代チェコ語辞典」で検索します。
2. PDIC に戻り、「WORD」欄に、「qq」など、単語としてありえない文字列を入力します。
3. CTRL＋エンターキー（あるいは上部ツールバーの「Edit」→「登録後編集」）を押し、ユーザー辞書の単語登録画面を表示します。
4. WEB 辞書に戻り、上記と同様に、単語の記述全体を「訳語」欄にコピー&ペーストします。
5. 見出し語の「qq」の部分に、「abonent」という見出し語だけをコピー&ペーストします。
6. 「OK」をクリックして、登録します。

この場合、PDIC で「abonent」を引くと、上にユーザー辞書の記述、下に元のチェコ語日本語辞典の記述が並んで表示されます。ユーザー辞書の記述では見出し語に色がついていませんが、チェコ語日本語辞典の記述では見出し語が橙色になっているので、簡単に区別できます。

５．フォントや画面の配色等の変更

使用するフォントの色や大きさ、画面の背景色などは、自分の好みに応じて変更できます（ただしサブ見出しの色はオレンジ色、用例部のチェコ語はイタリック体に固定されていて、これを変更することはできません）。

比較的目に優しい設定にするには、次のようにします（操作の仕方がよく分からない場合は、一番後ろの補足図１～15 を参照してください）。

1. 上のメニューバーの「View」をクリックし、「表示フォント」をクリックします。
2. 左の画面で一番上の「表示フォント」をクリックし、右の画面の「共通フォント」で「入力時デフォルトのサイズを使用する」のチェックを外し、右の「文字色」で白を選び、「背景色」で深緑を選び、サイズを「18」に指定します。「フォント名（F)」で好みのフォントを選べます（お使いのパソコンに「メイリオ」がある場合は、それを選択することをお勧めします。万が一文字化けしている場合は、「MS P ゴシック」などに変更してみてください)。
3. 次に、左の画面に戻って、上から二番目の「見出語」をクリックし、右の画面の「共通のフォントを使用する」と「入力時デフォルトのサイズを使用する」のチェックを外し、右の「文字色」でピンクを選び、「背景色」で深緑を選び、サイズを「18」に指定します。「フォント名（F)」で好みのフォントを選べます（お使いのパソコンに「メイリオ」がある場合は、それを選択することをお勧めします)。好みに応じて「太字」にチェックを入れます。
4. 同様にして、「発音記号」で黄色を選び、サイズを「14」に指定します。

日なお、本語チェコ語辞典の読み仮名は「発音記号」の所に入っています。ここのフォントの大きさを少し小さめにしたり色を（黄色に）変えたりすると、より見やすくなります。

６．辞書ファイルの個別的な登録方法

既にインストールされている PDIC に、後から新しい辞書ファイルを個別的に登録する方法は以下の通りです。

1. 新しい辞書ファイルを、PDIC の他の辞書ファイルが入ってるホルダーにコピーする。
2. PDIC の「File」→「辞書設定＜詳細＞」で辞書設定画面を出す。
3. 左の「辞書グループ一覧」で「チェコ語」（無料試用版の場合は「チェコ語サンプル」）を選ぶ。
4. 右の「使用辞書一覧」に移動し、右クリックして、「既存辞書の追加」を選択する。
5. 追加したい新しい辞書ファイルを指定する。

ただし、「チェコ語」（無料試用版の場合は「チェコ語サンプル」）の辞書グループに追加できるのは、チェコ語仕様の辞書ファイルだけです。チェコ語仕様で作られていない辞書ファイルは、別の辞書グループに追加します。

７．アイトラッカーを併用して見ている単語の自動辞書引きをする（視線辞書引き）

アイトラッカーを併用すると、テキスト中の目で見ている（視線の先にある）単語の自動辞書引きをすることができます（視線辞書引き）。ただし、アイトラッカーは視線の位置をかなり高い確率で認識できるものの、100%正確に認識できるわけではありません（パソコンやモニターによると思われますが、大きなモニターを使ってフォントを大き目にすると、かなり正確に認識します）。

導入方法と利用方法は以下の通りです。

まず、下記の URL にある Windows10 の視線制御機能についての説明を参考にして、アイトラッカーを導入して設定します（ただし、後半の説明にある Windows10 の視線制御機能は有効にする必要はありません）。なお、Tobii のアイトラッカー・デバイス自体は、Amazon で購入可能です。

https://www.microsoft.com/ja-jp/enable/products/windows10/eye.aspx

Tobii の設定画面で（表示されていない場合は、タスクトレイの両目のアイコンを右クリックして「開く」を選択すると表示されます）、「インタラクション」→「マウス」→「キーでワープ」→「変更」をクリックして、Alt＋「無変換」キーを押してから、「適用」をクリックします。更に、下の「キーから手を離すとクリックします」にチェックを入れます（これを有効にすると、マウス・カーソルを視線位置に飛ばせるだけでなく、同時にクリックもできるようになり、PDIC 内のポップアップ＆ジャンプ機能（どこでもジャンプ機能）なども使えるようになります）。これでアイトラッカーを使って視線の位置を認識できるようになります。

次に、以下のようにして、FirePop!をインストール済みのブラウザで FirePop!のオプション選択を開き、動作を Alt＋左クリックから Alt＋右クリックに変更します。

・FireFox の場合

右上の設定アイコンをクリックして設定画面を開き、「アドオン」をクリックして「拡張機能の管理」画面を開きます。アドオン一覧の中から FirePop!を見つけ、右端の「…」をクリックし、「オプション」をクリックして、「Alt＋左クリックで検索する」にチェックを入れます。

・Google Chrome の場合

上部ツールバーの FirePop!のアイコンをクリックして、「拡張機能を管理」をクリックすると、FirePop!の設定画面が開きます。「拡張機能のオプション」をクリックし、「Alt＋左クリックで検索する」にチェックを入れます（このオプションが表示されない場合は、まだ FirePop!が最新のものに更新されていません）。

辞書引きの方法は以下の通りです。

（1）ブラウザでデジタル・テキストを読みながら自動辞書引きを行う場合

PDIC を起動し、FirePop!をインストールしたブラウザでチェコ語のデジタル・テキストを開きます。テキストを読みながら、辞書引きをしたい単語があれば、それを見ながら、Alt＋「無変換」キーを押し、「無変換」キーを先に離すと、辞書引きが行われてポップアップ検索ウィンドウが開きます。

ポップアップ検索ウィンドウを閉じる場合は、「無変換」キーだけを押します。あるいはポップアップ検索ウィンドウを見たまま、同じ Alt＋「無変換」キーを押しても閉じることができます。閉じる必要のない時は、別の単語を見ながら Alt＋「無変換」キーを押して離すと、その単語をポップアップ検索します。

複数の変換候補がある場合は、スペースキーを押して候補を移動します。なお、ブラウザで PageDown する場合も、通常スペースキーを押せばできます。

（2）PDIC 本体の「ポップアップ検索ウィンドウ」で自動辞書引きを行う場合

上記（1）と同様に行います。

（3）任意の形式の文書で自動辞書引きを行う場合

前述の「クイックポップアップ検索を応用したオールマイティー自動辞書引き機能（UWSC）」と組み合わせると、どんな形式の文書（WEB ページ、PDF、メール、ワード、パワーポイント、エクセル、テキストその他）でも、「Alt＋無変換」キーと「Alt＋SPACE」キーを続けて押すことにより、目で見ている単語の自動辞書引きを簡単に行うことができます。

８．「And 検索」（＋）・「Or 検索」（|）・「And Not 検索」（－）での詳細な条件設定

前述のように、「＋」の後に、スペースで区切って複数の単語を入れる場合は、順番は無視されますが、順番を指定したい場合は、「""」で囲みます。

「""」で囲むだけだと、複数の単語がその順番で連続しているものだけがヒットします。例えば、「nebrat si ubrousek před ústa」という熟語・慣用表現を調べる場合、「ubrousek ＋"před ústa"」とすると、「před ústa」の部分がこの繋がりだけに限定されます。

この場合、２番目の単語の前に ＊（アステリスク）を付けると、連続していなくても――つまり途中に別の単語が入っていても――その順番で現れるものがヒットします。例えば、「ubrousek ＋"si *ústa"」とすると、「si」と「ústa」が連続してなくてもこの順番で現れるものがヒットします。

複数の条件を組み合わせる場合、ある条件を（　）で囲むと、その条件が優先されます。しかし、これを使わなければならない場合は、非常にまれだと思われます。

９．複数辞書の同時利用

追加辞書や他の辞書を加えて複数の辞書を同時に利用する場合、同じ辞書グループに複数の辞書を登録すれば、一つの辞書のように統合して辞書引きをすることができます（ただし、「変化形からの自動辞書引き機能」の付いたチェコ語辞書は特別の仕様で作られているため、現状では他の辞書と同じ辞書グループに入れて使うことはできません。同じ辞書グループに入れて使うことができるのは、「変化形からの自動辞書引き機能」の付いていない Mac パソコンおよびスマートフォン・タブレット用の辞書――ファイル名に「Mob」の入った辞書――だけです）。その場合、上部ツールバーの「Tools」→「設定」で、中央部の「表示項目」の「一般項目」の「訳語部マージ」のチェックを外してください。

このようにすれば、将来、他のスラヴ語の辞書ができたら、「スラヴ諸語統合辞典」といったグループに登録し、ある単語を複数のスラヴ語辞典で同時に引くことができ、同じ単語があった場合に言語ごとに別々に意味を表示することができます。

また、「表示項目」で「辞書名」にチェックを入れれば、訳語部の前に辞書名が表示されるので、チェコ語、スロヴァキア語、ポーランド語などを一目瞭然に区別することができるようになります。

「訳語部マージ」のチェックを入れておくと、複数の辞書に同じ単語があった場合に訳の部分も一つに統合されて（混在して）表示されることになります。

複数の辞書グループを使い分ける時は、前述の「その他の機能」の「複数検索」を参照してください。

１０．　Windows でのチェコ語入力

Windows でチェコ語入力を可能にする方法は以下の通りです。

Window10 では、「設定」→「時刻と言語」→「地域と言語」→「言語」で「言語を追加する」を選んで追加します。

Windows８では、「コントロールパネル」→「時計、言語、および地域」→「言語の追加」を選んで追加します。

１１．　その他の辞書検索ソフト（EBWin4）

PDIC 用辞書は、辞書検索ソフト EBWin4（無料）でも利用できます。詳しくは次を見てください。

EBWin4　http://ebstudio.info/manual/EBWin4/EBWin4.html

Web 検索は前記 EBMac と同様ですが、項目名が異なるので、EBMac の項目名（括弧内）を次のように読み替えてください。

Name（名称）
URL
Post String（後続文字列）
Encoding（エンコーディング）
Enabled（使用）

設定する場合は、ツールバー右の地球儀マーク右端の▼をクリックして、「Web 辞書の編集」をクリックし、「Add」ボタンをクリックして設定を追加します。複数登録する場合は、同様に設定してから、最後に必ず「OK」をクリックします。

Web 検索を行う場合は、単語を入力してから、「検索方法」ボタンで「Web 検索」を選びます（あるいはツールバー右の地球儀マークをクリックするか、ツールバーの「検索」→「Web 検索」をクリックします)。そうすると、Web 辞書名が表示されるので、使用する Web 辞書名をダブル・クリックすると、Web で検索されます。

１２． 電子書籍版（EPUB）について

電子書籍版（EPUB）の辞書は、別途入手する必要があります。詳しくはチェコ語日本語辞典ホームページ（https://czechdicjp.jimdofree.com/）の「電子書籍版（EPUB)」のタブをご覧ください。

１３． チェコ語日本語・日本語チェコ語辞典ホームページ

下記の URL に、辞書のヴァージョンアップや追加辞書などの情報を随時掲載します。また、IT の進歩が早いため、最新版のマニュアルをダウンロードできるようにしてあります。

https://czechdicjp.jimdofree.com/

１４． Mac で PDIC を利用している場合の発音聴取

CrossOver などを用いて Mac で PDIC を利用している場合の発音聴取の方法は、以下の通りです。

まず次のようにしてチェコ語のスピーチ機能を有効にします。

1. 「システム環境設定」→「アクセシビリティ」→「スピーチ」→「システムの声」の「カスタマイズ」で「チェコ語(チェコ共和国)」の Zuzana か Iveta を選択します。
2. 「読み上げ速度」は初期設定ではかなり早いので、ここのバーを左にドラッグして、スピードを少し遅くします。
3. 下の「キーを押した時に選択しているテキストを読み上げる」にチェックを入れます。

PDIC で単語を引いてから、一番左の主見出し語のすぐ右にある同形のサブ見出し語をクリックして選択すると、ポップアップ・ウィンドウが開きます。その状態のまま「Option＋Esc」キーを押すと、ポップアップ・ウィンドウの内容を朗読を始めます。再度「Option＋Esc」キーを押すと、朗読をやめます。

１５． 日本語形態素解析ツール「Web 茶まめ」を併用した日本語テキストでの自動辞書引き（チェコ人向け）

PDIC には今のところ、日本語の変化形→原形変換システムが組み込まれていません。そのため、日本語の変化はチェコ語ほど激しくないものの、日本語のテキストを読みながら自動辞書引きを行う場合、変化形ではヒットしないことがあります。この弱点を補うために、操作はやや煩瑣になりますが、国立国語研究所が公開している日本語形態素解析ツール「Web 茶まめ」（http://chamame.ninjal.ac.jp）を併用すると、PDIC の自動辞書引き機能をより効果的に用いることができます。

詳しい使い方については、チェコ語辞典のホームページの「日本語テキストでの自動辞書引き（チェコ人向け）」タブに画像付きで説明しているので、そちらをご覧ください。

１６． 端末（OS）対応表

	Windows 用 PDIC 辞書（変化形からの自動辞書引き機能あり。頻度表示あり）	Mac およびスマートフォン・タブレット用辞書（変化形からの自動辞書引き機能なし。ただし、変化形対応可。頻度表示なし）	Kindle 用デジタル辞書（変化形からの自動辞書引き機能なし。不規則変化約 4,200 語形のみ対応可。頻度表示なし）	電子辞書版
Windows パソコン	○		○	
Windows タブレット	○		○	
Mac パソコン	パラレルデスクトップや CrossOver と併用で○	互換アプリ（EBMac）で○	○	
iPad	RD Client や Splashtop と併用で○	互換アプリ（EBPocket）で○	○	
iPhone	RD Client や Splashtop と併用で○	互換アプリ（EBPocket）で○	○	
Android タブレット	CrossOver と併用で○（機種限定） RD Client や Splashtop と併用で○	互換アプリ（EBPocket、aDice、monodict、PDIC for Android）で○	○	

Android スマートフォン	RD Client や Splashtop と併用で○	互換アプリ（EBPocket、aDice、monodict、PDIC for Android）で○	○	
一般的な Ebook リーダー				
Amazon Kindle			○	
電子辞書（SII PASORAMA シリーズ）				○
注	パラレルデスクトップと CrossOver では、変化形からの辞書引きを含め PDIC のほぼすべての機能が使用可能。	EBPocket Professional では、機能連携により変化形からの辞書引きが可能。 iPad と iPhone ではインストール時にパソコンが必要。 互換アプリについては manual.pdf 参照。	Kindle 専用端末以外の端末に Kindle アプリをインストールして使用する場合、見出し語での検索ができないことがあります。	チェコ語日本語・日本語チェコ語辞典購入者に無料配付予定。

１７． 各版の使用できる辞書

１．WINDOWS 版
正式版
チェコ語日本語辞典＋不規則変化辞典＋頻度辞典＋読み仮名付き日本語チェコ語辞典＋凡例辞典＋アップデート特典＋各種無料辞典使用可（注）
２．タブレット・スマートフォン・MAC 版
正式版
チェコ語日本語辞典＋不規則変化辞典＋読み仮名付き日本語チェコ語辞典＋アルファベット見出し日本語チェコ語辞典＋凡例辞典＋アップデート特典
３．KINDLE 版
正式版
チェコ語日本語辞典＋不規則変化辞典＋読み仮名付き日本語チェコ語辞典＋凡例辞典

注：

・Windows 版では、チェコ語辞典のホームページ（https://czechdicjp.jimdofree.com/）から、Windows 用 PDIC に対応した形式の地名事典その他を無料でダウンロードして使用することができます。それを上の表で「各種無料辞典使用可」と示しています。詳しくは、チェコ語辞典のホームページの「辞書のダウンロード」タブの「１．WINDOWS 版」を参照してください。

・「アップデート特典」とは、マイナー・ヴァージョンアップ版を無料でインストールでき、更にフル・ヴァージョンアップ版を割引価格で購入できる特典のことです（ただし、割引価格で購入したヴァージョンアップ版は、前回購入した正式版のパスワードと、新しく通知される追加パスワードの両方がないとインストールできません）。

１８． CrossOver を併用して Mac で PDIC を利用している場合の辞書の設定方法

PDIC プログラムだけをヴァージョンアップしてチェコ語辞典が使えなくなった場合は、以下のようにして、手動で辞書を再設定します。

1. 上部メニューバーの「File」→「辞書設定＜詳細＞」をクリックします。

2. 左側の「辞書グループ」で右クリックして「辞書グループの追加」を選択し、「チェコ語」（無料試用版は「チェコ語サンプル」）という辞書グループ名を入力します。
3. 右側の「使用辞書一覧」に移って、右クリックし、「既存辞書の追加」を選択します。
4. 「辞書の追加」画面からチェコ語辞典の辞書ファイル（「×××.dic」）を探して指定します。

１９． 電子辞書 SII（セイコー・インスツルメンツ）PASORAMA シリーズでの使用

一般的注意：

電子辞書版の辞書は、SII（セイコー・インスツルメンツ）の電子辞書 PASORAMA シリーズ専用の辞書です。SII（セイコー・インスツルメンツ）は既に電子辞書事業から撤退しているため、この PASORAMA シリーズの電子辞書を新たに購入することはできません。既に PASORAMA シリーズの電子辞書を持っている方、あるいは Amazon などで中古品を購入された方が対象です。

PASORAMA シリーズの電子辞書用辞書ファイルは、上記チェコ語日本語・日本語チェコ語辞典ホームページにアップされていて、PDIC チェコ語日本語・日本語チェコ語辞典購入者は有料正式版の電子辞書用辞書ファイルも無料で使用することができます。ただし、この電子辞書用の辞書については、サポートはありません。

なお、このファイル形式は一つの見出し語の文字数に制限があるため、非常に記述の多いごく少数の単語に関しては、途中で記述が途切れている可能性があります。

利用方法：

チェコ語日本語辞典のファイル「Czechu-Seiko.usr」と日本語チェコ語辞典のファイル「JC-seiko.usr」を電子辞書にコピーするだけで使えるようになります。

PASORAMA シリーズ電子辞書の専用ケーブルを使って電子辞書とパソコンを接続し、パソコンから電子辞書にファイルをコピーします。SD カードを使っている場合は、電子辞書から SD カードを取り外してパソコンに挿入し、パソコンから直接 SD カードにファイルをコピーしても構いません。

具体的な手順は以下の通りです。

1. 電子辞書を専用ケーブルでパソコンと接続します。
2. 電子辞書の画面で「PC モード」選択画面が表示されたら、「リムーバブルディスク」を選びます。
3. パソコン側でリムーバブルディスクとして認識された電子辞書のドライブを開きます(電子辞書に SD カードが挿入されている場合は、カードのドライブも表示されます)。
4. チェコ語日本語辞典のファイと日本語チェコ語辞典のファイルを電子辞書の本体かカードにドラッグ＆ドロップしてコピーします。カードを選択した場合は複数のフォルダが表示されますが、フォルダは気にせずに、トップ・フォルダにコピーします。なお、カードの場合は上記のように、ケーブルを用いずに、パソコンに SD カードを挿入して直接パソコンからカードにファイルをコピーしても構いません。ヴァージョンアップなどで古い辞書を削除したい時は、単純に上書きするか削除します。
5. 以上で辞書ファイルが電子辞書内にコピーされ、使える状態になります。
6. 辞書を引く場合は、「メニュー」→「ユーザー辞書」を選ぶか、SD カードに辞書を入れた場合は「カード」を選ぶと、チェコ語日本語辞典のファイルと日本語チェコ語辞典のファイルが表示されるので、それを選択すれば、辞書引きができるようになります。

チェコ語日本語辞典の見出し語は、チェコ語の補助記号を削除した文字となっています。辞書を引く際には、入力方式をアルファベットにして、補助記号を無視した文字で入力します。

日本語チェコ語辞典を引く時は、入力方式をローマ字かなにして、読みで入力します。ただし、漢字の読みは機械的に処理しているため、間違っていることがあります（将来的には修正する予定です)。

ジャンプ機能も使えますが、補助記号が付いた文字ではジャンプできないことがあります。

２０． 便利なショートカットキー一覧

1. 単語やカーソルの移動
   - 次の単語への移動：↓
   - 前の単語への移動：↑
   - １画面後の単語への移動：PageDn
   - １画面前の単語への移動：PageUp
   - 画面に表示しきれない単語で１行ずつ下へスクロール：Shift＋↓
   - 画面に表示しきれない単語で１行ずつ上へスクロール：Shift＋↑
   - 検索語の消去：ESC
   - 検索語のコピー： CTRL＋W

2. ポップアップ＆ジャンプ機能
   - ジャンプした後で前に戻る時：Alt＋←
   - 戻った後で再び進む時：Alt＋→

3. 全文検索
   - 「見出語」での検索：Ｆ２
   - 「訳語」での検索：Ｆ３

4. Web 検索
   - 「変化表」での検索：Ｆ８
   - 「チェコ・チェコ統合大辞典」での検索：CTRL＋Ｆ８

5. ブラウザでの自動辞書引き（FirePop!）
   - Alt＋右クリック

   （あらかじめ FirePop!をインストールしておく必要あり。FirePop!のオプションで、Alt＋左クリックに変更することも可能。）

6. 発音聴取
   - 日本語：CTRL＋R
   - チェコ語：Windows ロゴ・キー＋Ctrl キー＋Enter

   （あらかじめ Windows の音声読み上げ（ナレーション）機能を有効にしておく必要あり）

7. 暗記マーク
   - 暗記マークの添加・消去の切替：Tab

8. PDIC の前面化
   - 他のソフトと併用時の PDIC のアクティブウィンドウ化：SHIFT＋CTRL＋Alt＋↑(Up)キー

9. ポップアップ検索ウィンドウ
   - ポップアップ検索ウィンドウを開く、あるいはポップアップ検索ウィンドウと PDIC 本体との切り替え：Alt＋PageUp

10. WEB 自動（リアルタイム）検索
    - WEB 自動（リアルタイム）検索、あるいは WEB 自動（リアルタイム）検索と PDIC 本体との切り替え：Alt＋PageUp

なお、自動検索（「クイックポップアップ検索」と「PDIC 本体で検索」）の切り替えを、以下のようにしてショートカットキーに登録することができます。

1. 上部ツールバーの「Tools」→「設定」→「ショートカットキー」でショートカットキーの登録画面を出します。
2. 「機能一覧」の「自動検索 ON/OFF」で「キーの組合せ」として、例えば Alt+S を選びます。
3. 同様にして「PDIC を最前面へ」で Alt+Ctrl+F を選びます。
4. 「PDIC 本体で自動検索に変更」で Alt+Ctrl+S を選びます。
5. 「クイックポップアップ検索に変更」で Alt+Shift+Ctrl+S を選びます。

２１． 使用する辞書ファイルの変更方法

「変化形→原型」を本文で表示させたくない場合などは、次のようにして使用する辞書ファイルを変更することができます。

1. PDIC の上部ツールバーの「File」→「辞書設定＜詳細＞」をクリックすると、辞書の設定画面が表示されます。
2. 左側の「辞書グループ一覧」で「チェコ語」（無料試用版の場合は「チェコ語サンプル」）をクリックします。
3. 右側の「使用辞書一覧」に移り、非表示にしたい辞書（「変化形→原型」を表示する変化形辞書の場合は「henkau.dic」）の上で右クリックし、「辞書の削除」をクリックします。

このようにして削除しても、辞書ファイル自体は残っています。再度使用したい場合は、「使用辞書一覧」で右クリックし、「既存辞書の追加」をクリックして、辞書ファイル（「henkau.dic」）を選択すれば、使えるようになります。

２２．　「GenAI 辞書」（生成 AI 辞書）の追加と使用方法

オプション機能として、直接 PDIC から Open AI の生成 AI で単語を検索して訳語・例文を取得して表示し、それを PDIC の辞書ファイルに自動的に登録・保存することができます（何語でも可能）。これによって、PDIC 辞書にない単語でも――生成 AI が学習済みの単語であれば――引くことができ、自動で辞書に追加できますが、複数の言語で同形の単語がある場合は、一方の言語――恐らくはより「メジャー」な言語――の訳語・例文だけが表示されます。

この機能を利用するには、Open AI の API Key を取得して登録する必要があります（有料）。API Key の取得・登録方法については、下記の URL を参照してください。課金の設定も必要で、クレジットカード情報、（自分が使用したい）使用額なども登録する必要があります（使用した分だけ料金が徴収されます）。取得した API Key キーはすぐにコピー&ペーストして文書に保存し、決してなくさないようにしてください。

https://pdic.sakura.ne.jp/unicode/swd/openai-apikey.html

API Key キーを取得したら、次のようにして PDIC に API Key キーを登録して「GenAI 辞書」を有効にします。

1. PDIC の上部ツールバー左端の「File」から「辞書設定（W)」を選択します。
2. 「1 辞書のインストール」が選択されている状態で「次へ」をクリックします。
3. 「辞書をサーバーから探す（L)」 をクリックして「GenAI」を選択し、インストールします。
4. Web 辞書検索の API キー入力画面（ダイアログタイトル: 「Web 辞書検索：API キーを入力」）を開き、コピーしたキーを貼り付けて保存します。

あるいは、「File」から「辞書設定＜詳細＞E)」を開き、左の「辞書グループ一覧」で「GenAI」を選択し、右側の「使用辞書一覧（L)」で 「!OpenAI.dic」を右クリックして「Web 辞書検索の設定」を選択すると、「OpenAI の API キーを取得して入力してください。」という画面が表示されるので、その下に API Key キーをペーストにして「OK」をクリックすると、登録されます。

使用方法：

A．既存の辞書の補足辞書としての使用

「辞書グループ」名が「GenAI」になっているとします。通常の通り、「辞書グループ」をチェコ語やウクライナ語にした状態で、「WORD」欄に単語を入れて検索し、辞書引きを行います。既存の辞書にない単語でヒットしなかった場合（見出し語になかった場合)、上部右上の辞書グループ名の右の「▼」をクリックして表示される辞書グループ名から「GenAI」を選択します。そうすると、自動的に生成 AI で検索した単語の訳語・例文が表示され、それが PDIC の辞書ファイル[!OpenAI.dic] に自動的に登録・保存されます。このようにして、検索するたびに登録語彙が自動的に増えていきます。

B．ポップアップ検索での使用

「辞書グループ」名が「GenAI」になっているとして、上部右上の辞書グループ名の右の「▼」をクリックして表示される辞書グループ名から「GenAI」を選択します。また、辞書グループ名の右にある「自動検索」ボタンをオンにします。外国語のテクストを読みながら、引きたい単語の上でコピー操作

をすると、生成 AI で検索した単語の訳語・例文がポップアップ表示されます。そのまま「Enter」キーを押して PDIC 本体に移動すると同時に、その訳語・例文が登録・保存されます（次回からは同じ単語は PDIC 本体の辞書で検索するので、検索時間が短縮されます）。

注意：

1. 上述のように、複数の言語で同形の単語がある場合は、一方の言語――恐らくはより「メジャー」な言語――の訳語・例文だけが表示されます。例えばウクライナ語とロシア語で同形の単語は、ロシア語の訳語・例文だけが表示されます。
2. 変化形からでもヒットすることが多いですが、必ずしも正しい原形に戻しているかどうかは分かりません。
3. 既存の PDIC の辞書と一体化させて使用することはできず、PDIC の変化形→原形変換システムは働きません。
4. 通常は、上述の「A．既存の辞書の補足辞書としての使用」が想定されます。

Ⅸ. 補足図

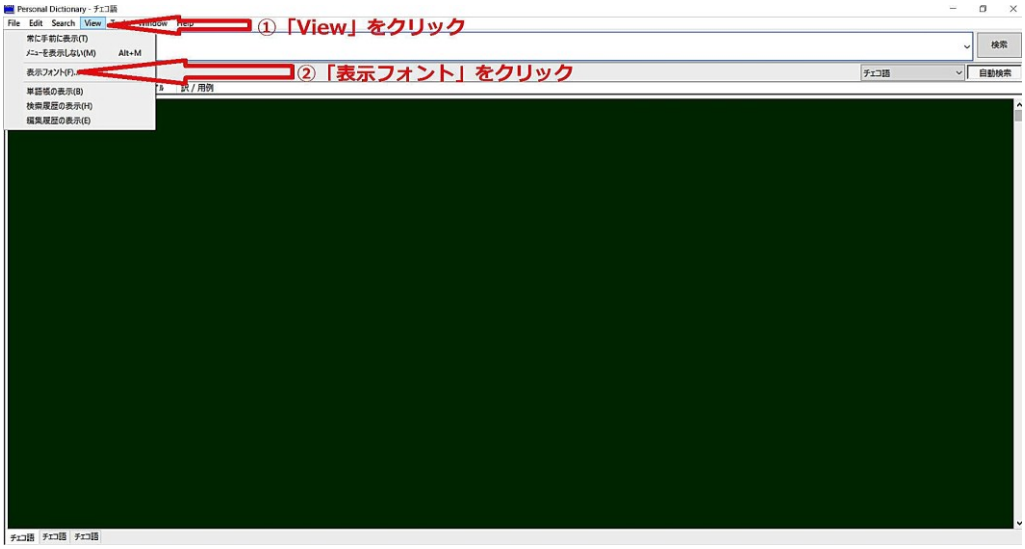

①「View」をクリック
②「表示フォント」をクリック

図1

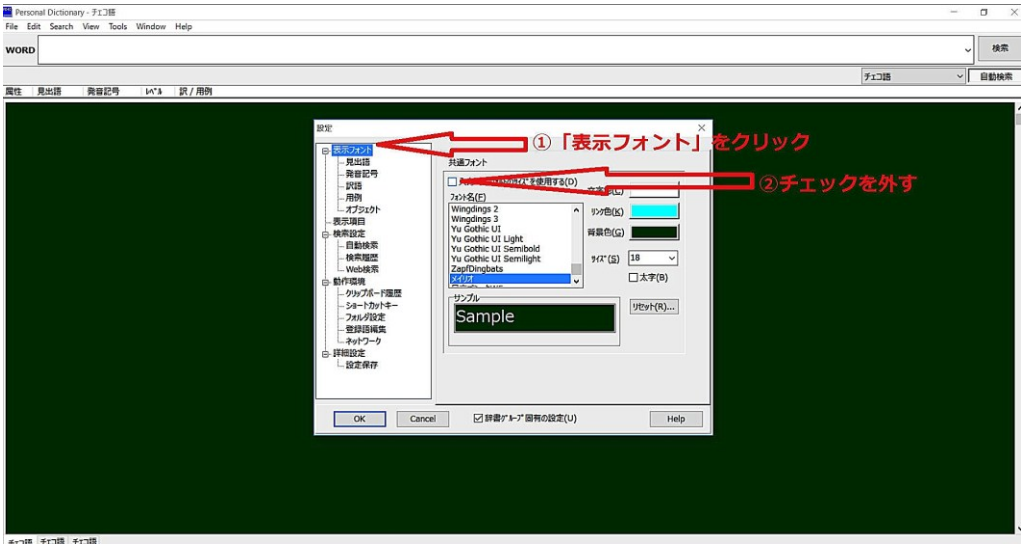

①「表示フォント」をクリック
②チェックを外す

図2

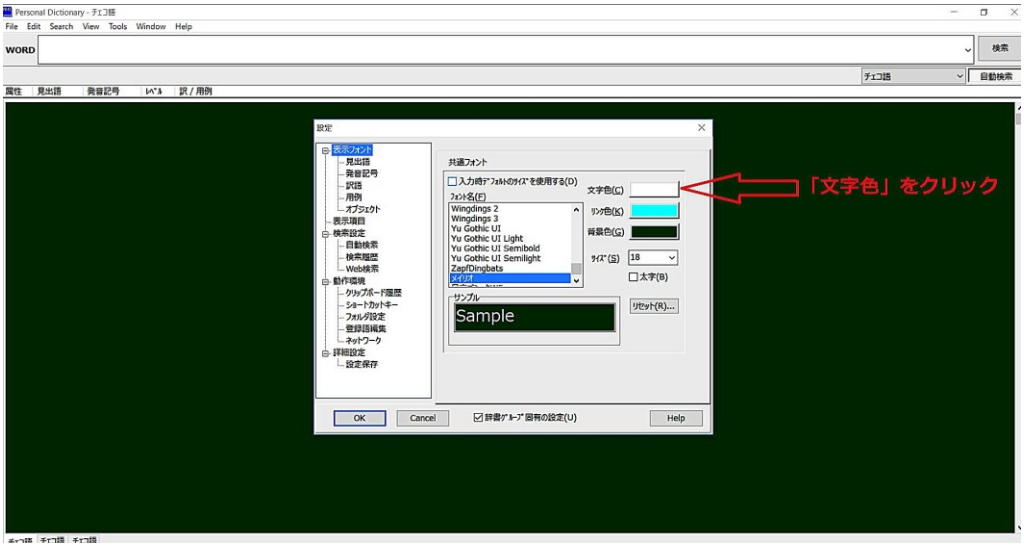

「文字色」をクリック

図3

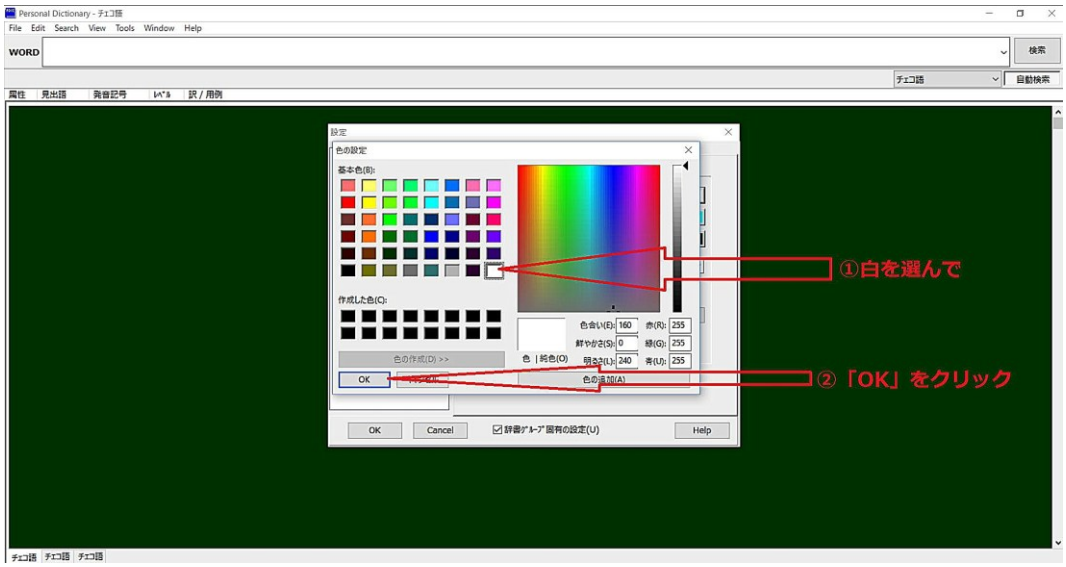


図4

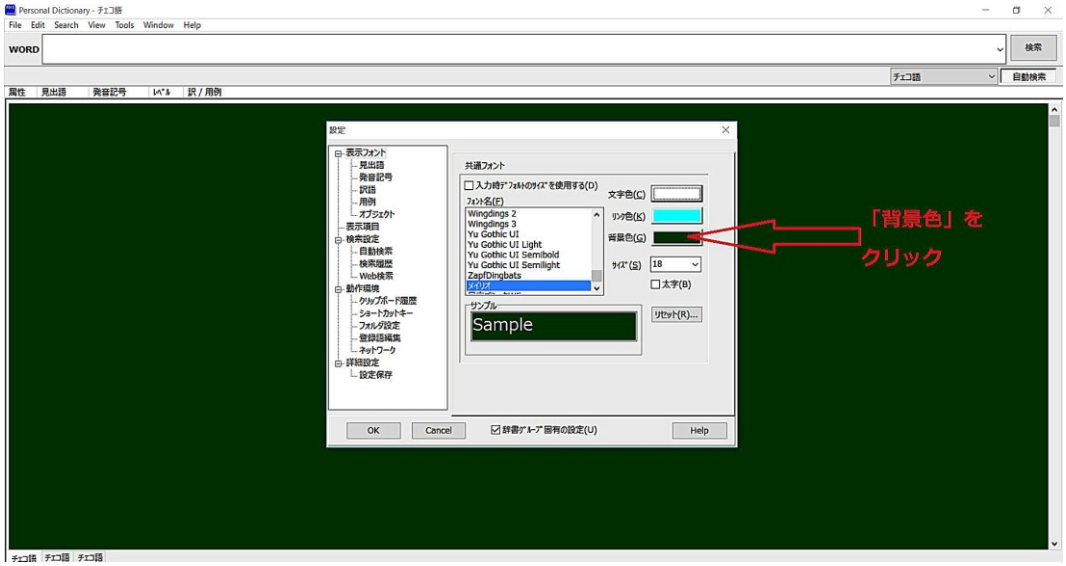


図5

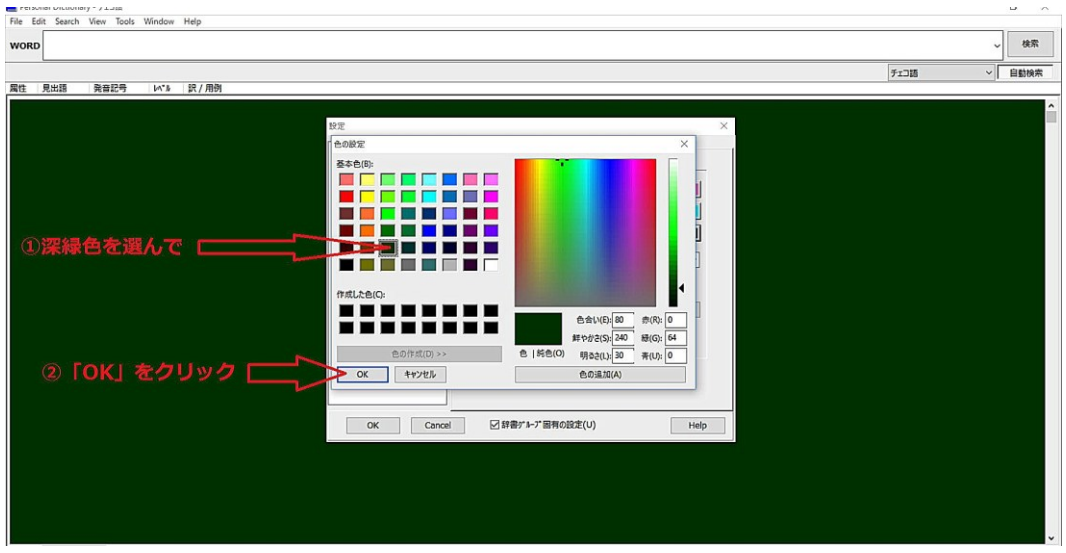


図6

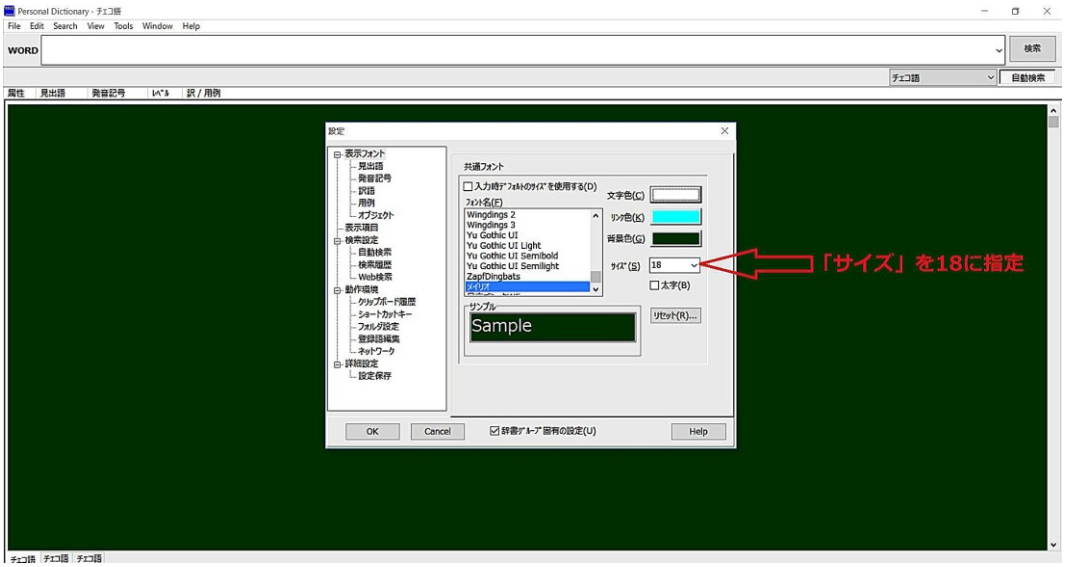

「サイズ」を18に指定

図7

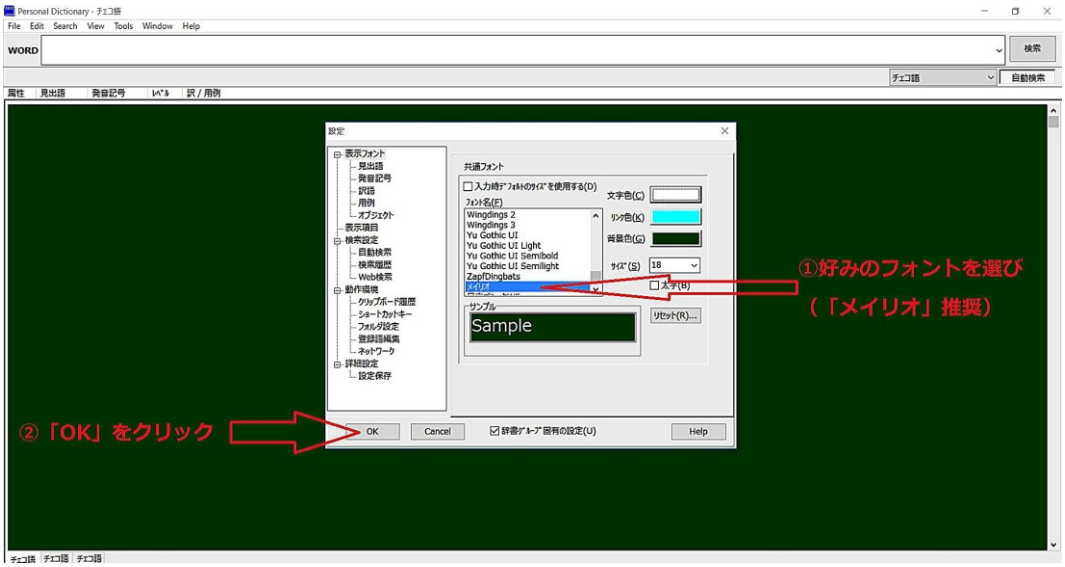

①好みのフォントを選び
（「メイリオ」推奨）
②「OK」をクリック

図8

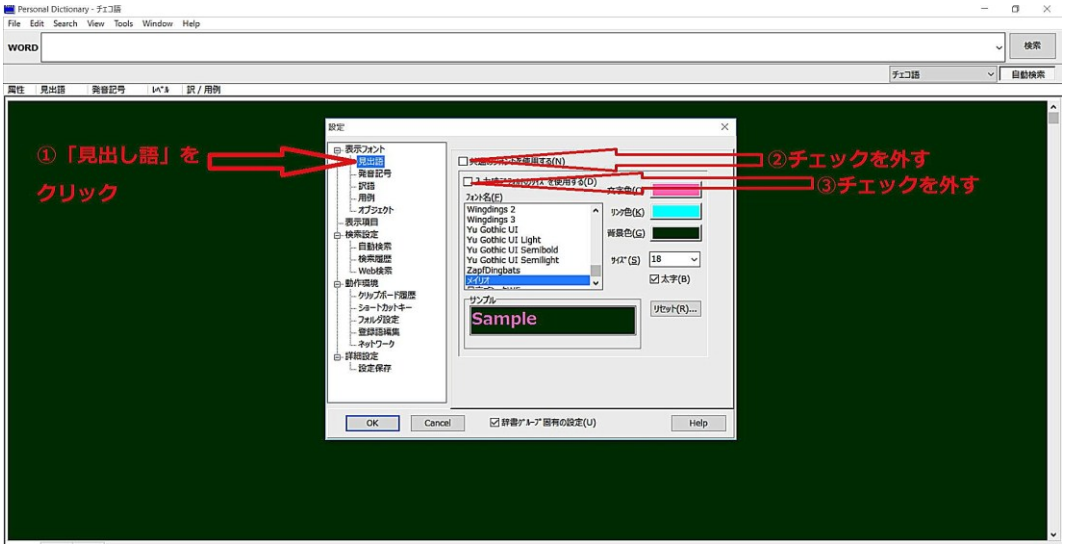

①「見出し語」を
クリック
②チェックを外す
③チェックを外す

図9

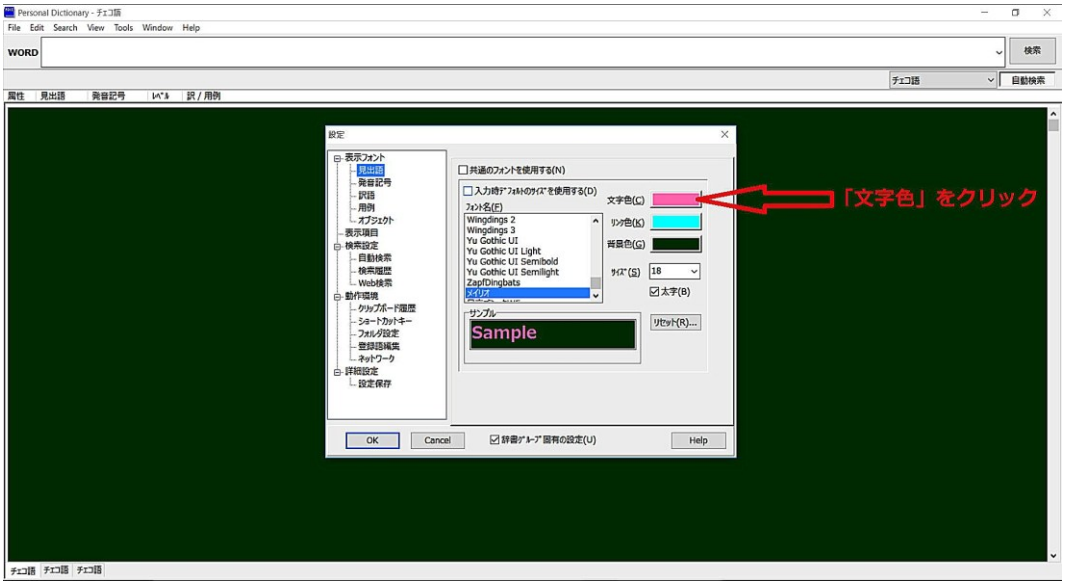


図 10

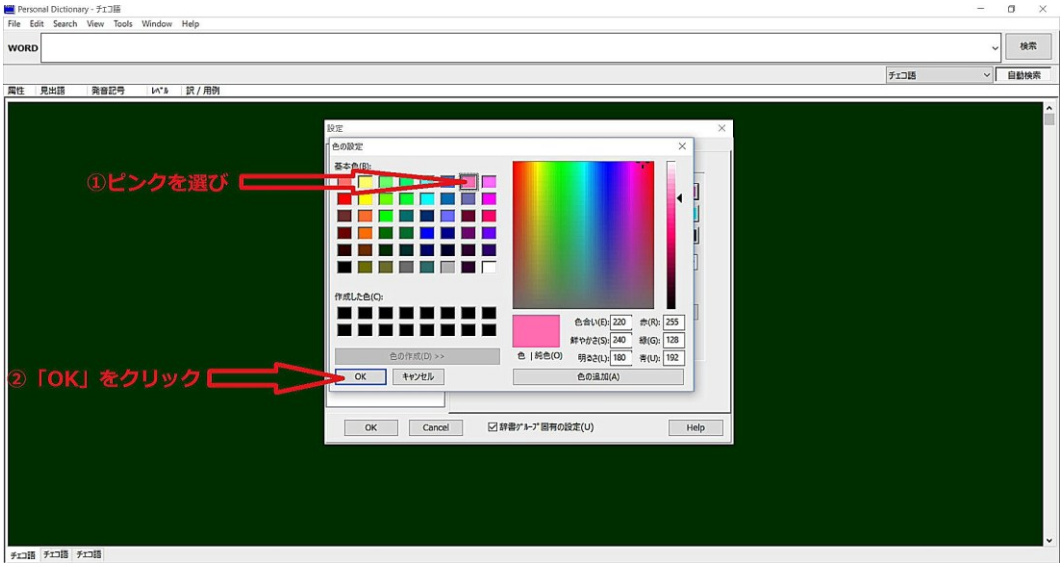


図 11

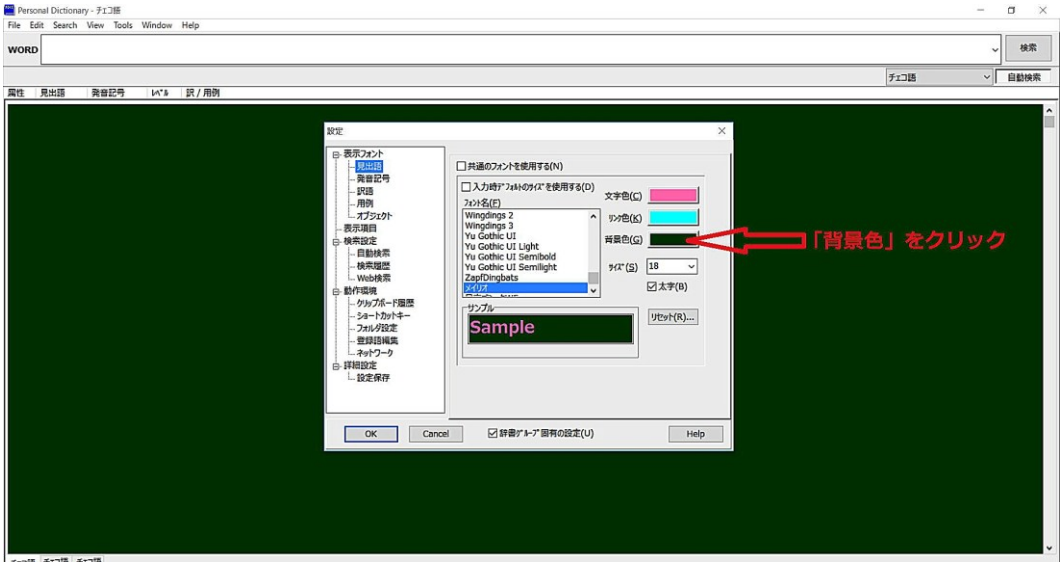


図 12

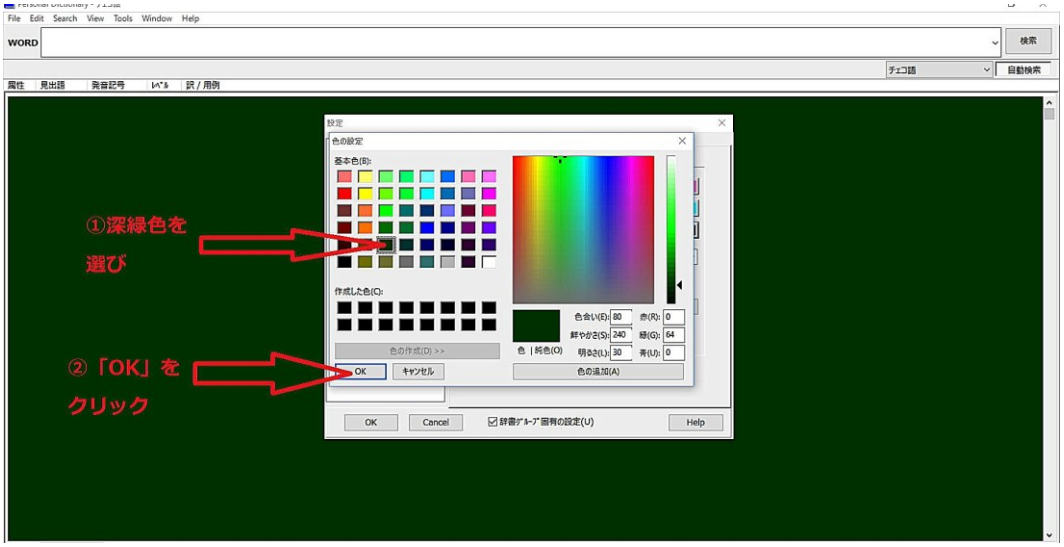


図 13

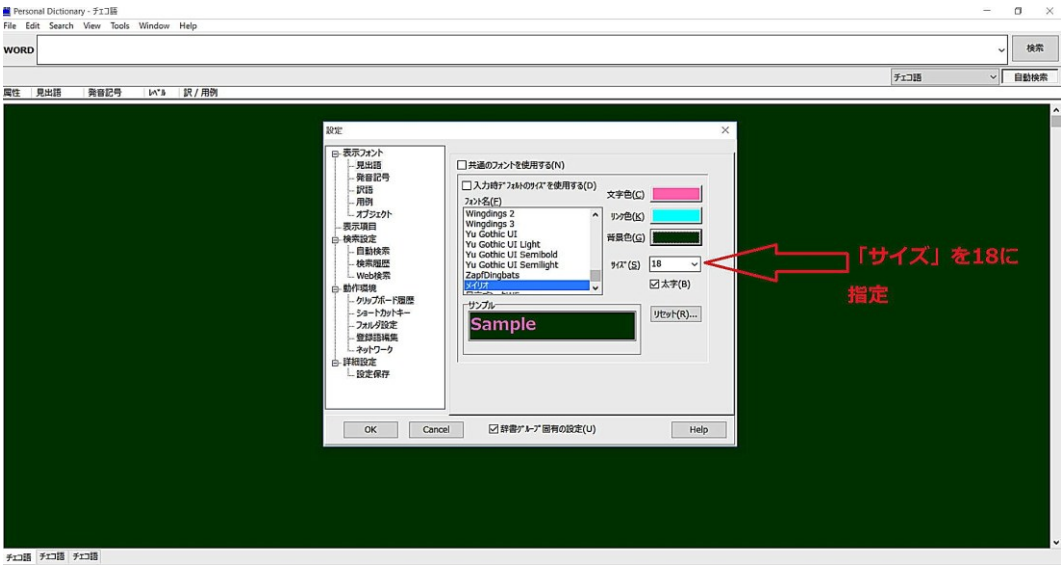


図 14

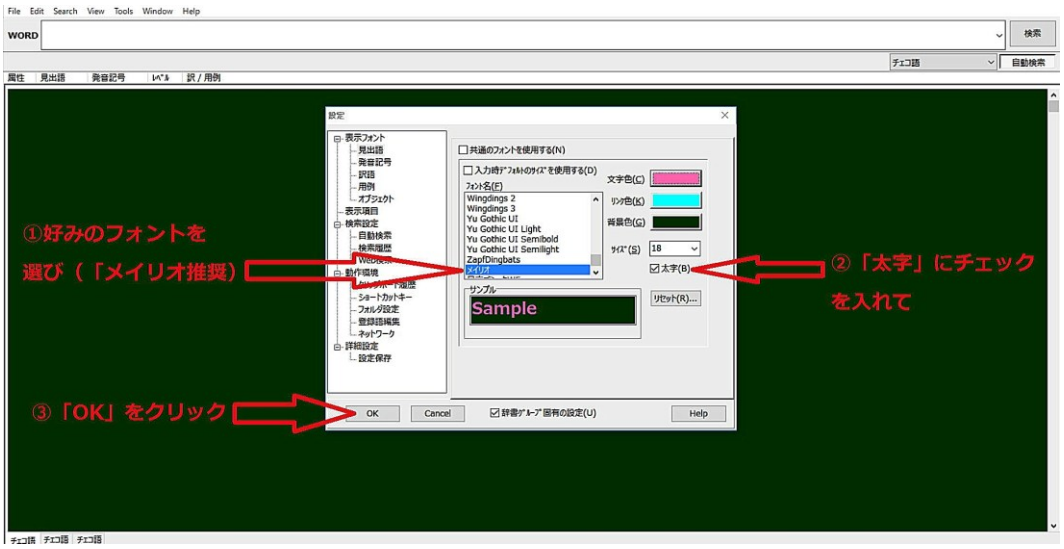


図 15

＊「OK」をクリックする前に、「発音記号」で黄色を選び、サイズを「14」に指定すると、更に見やすくなります。